



破断の絆

寝取られた義妹

177P

R18

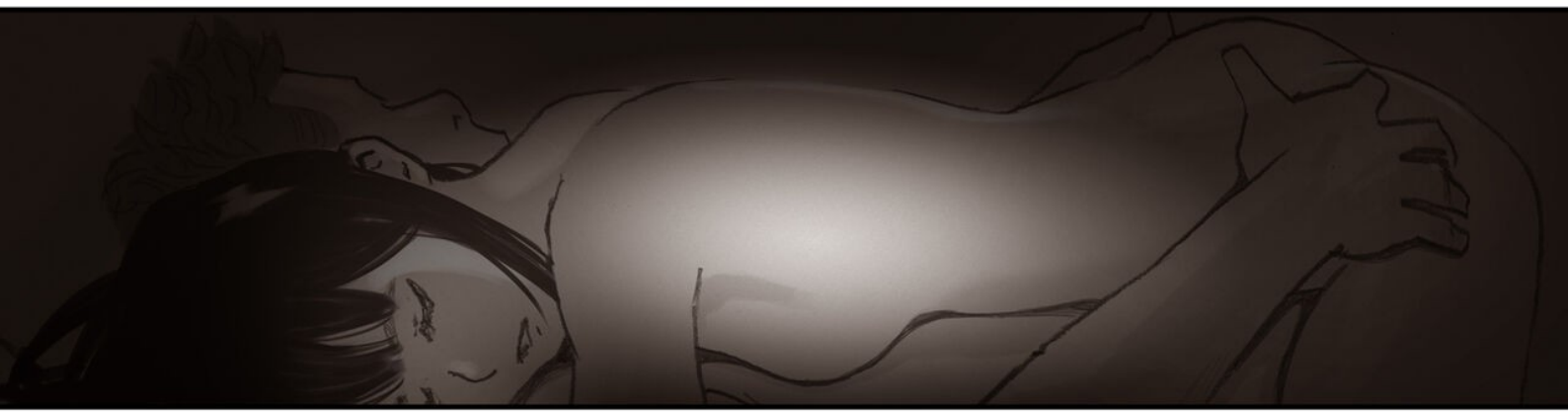
猫目 恋



冬の到来を告げる
初雪が

道端に静かに
降り積もる時に…

+



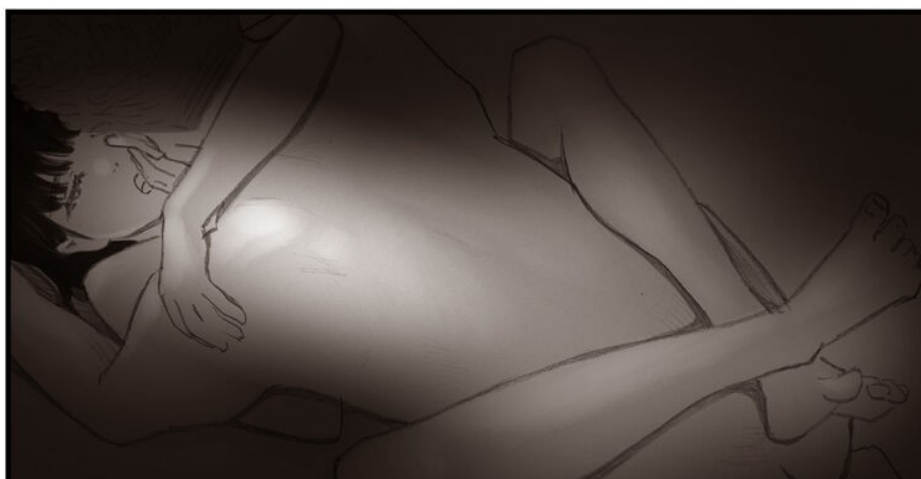
あおば
青葉
後片付け
やっておけ

はい

夏の暑さがわずかに
やわらぐ夕暮れ時に…



帰省の許可は出すけどさ
忙しいんだから
さっさと戻ってこいよ

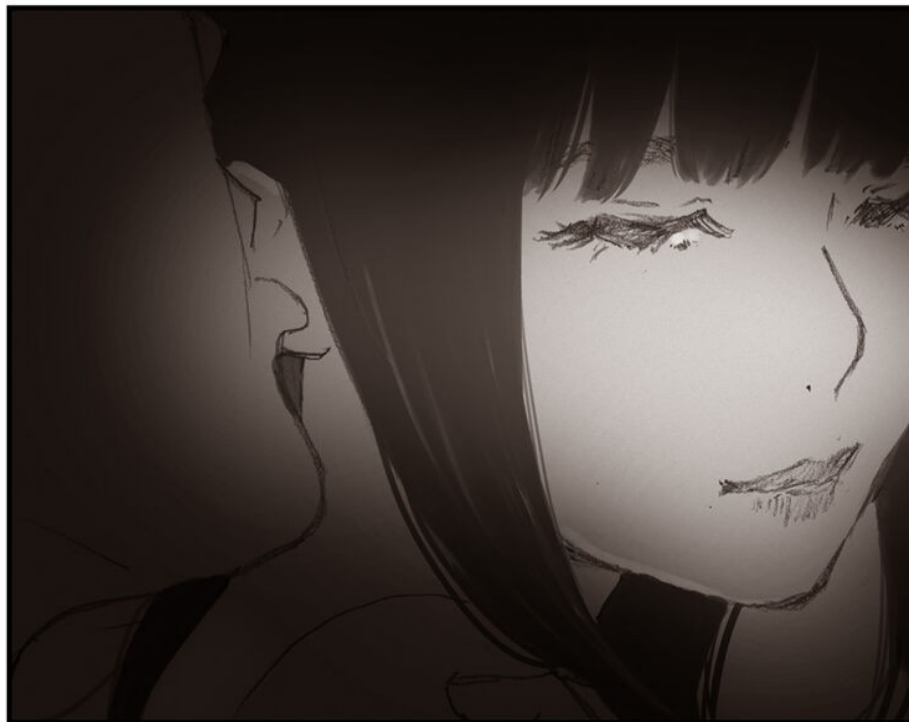




ふとあの頃の
思い出がよみがえる
ことがある

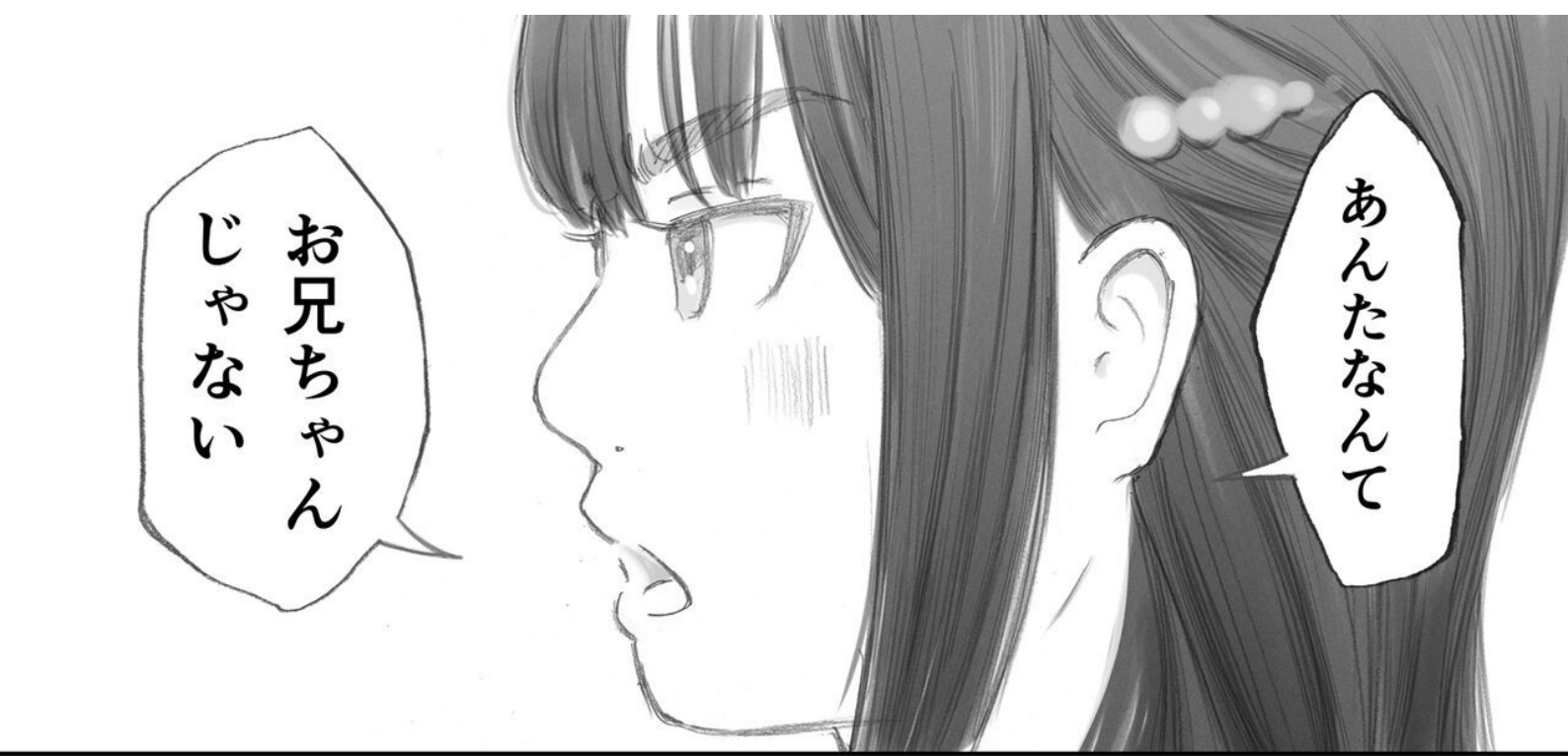


そんな時
僕は問わずには
いられない



どうして僕たちは
大切なものを守ろうと
すればするほど

それを失っていく
のだろうか、と



お兄ちゃん
じゃない

あんたなんて



みとめない
から!!

ぜったい
ぜったい



ちがうもん

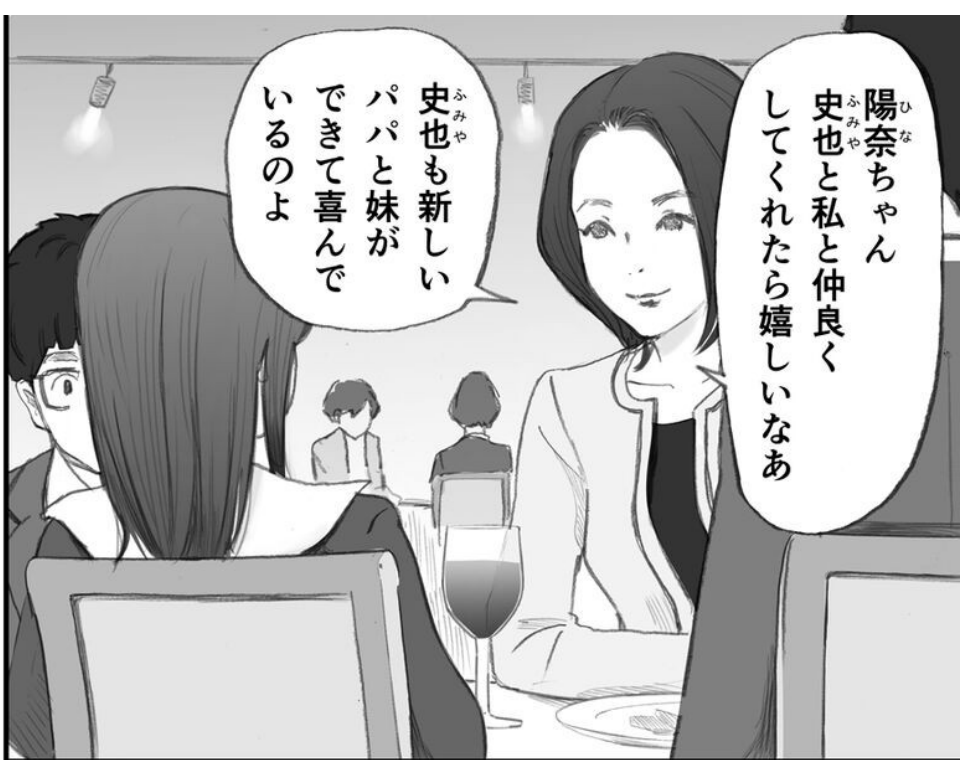


史也くん
すまないね
陽奈はびっくり
してるだけだ
と思うよ

陽奈新しい家族
なんだから
仲良くしなさい



新しいママは好き
キレイだし優しいし…



陽奈ちゃん
史也と私と仲良く
してくれたら嬉しいなあ

ふみや
史也も新しい
パパと妹が
できて喜んで
いるのよ



あんなわたし
と同じ年でしょ

たった五か月
早く生まれてきた
だけでしょ!

こころ
陽奈
やめなさい

あらまあ

けど…

かき



そんなの
お兄ちゃんの
わけないから!!

これが僕と陽奈の
出会いだった



どんどん口達者になっ
ていき…



なんでついてくるの？僕の友だちと遊びにいくんだよ

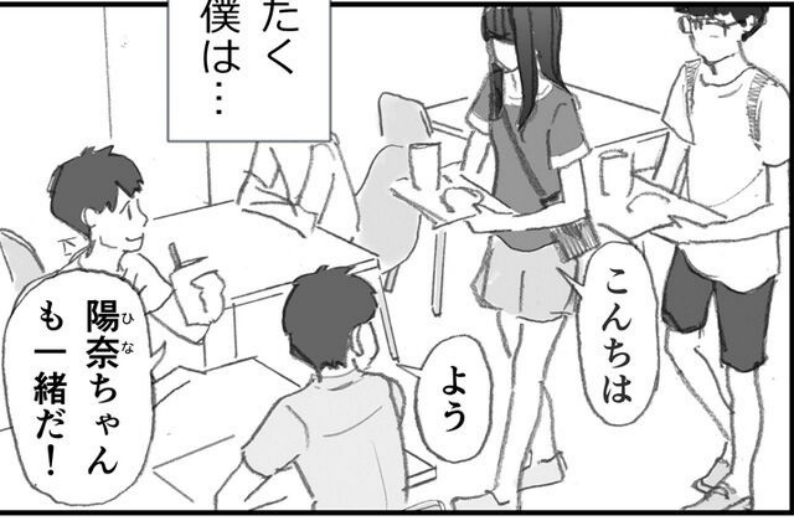
ううでしょ

史也の友だちってわたしと同じ年だし

わたしが史也の友だちと遊んだって何か減るわけじゃないでしょ



口ではまったくかなわない僕は…



こんにちは

よう

陽奈ちゃんも一緒だ！



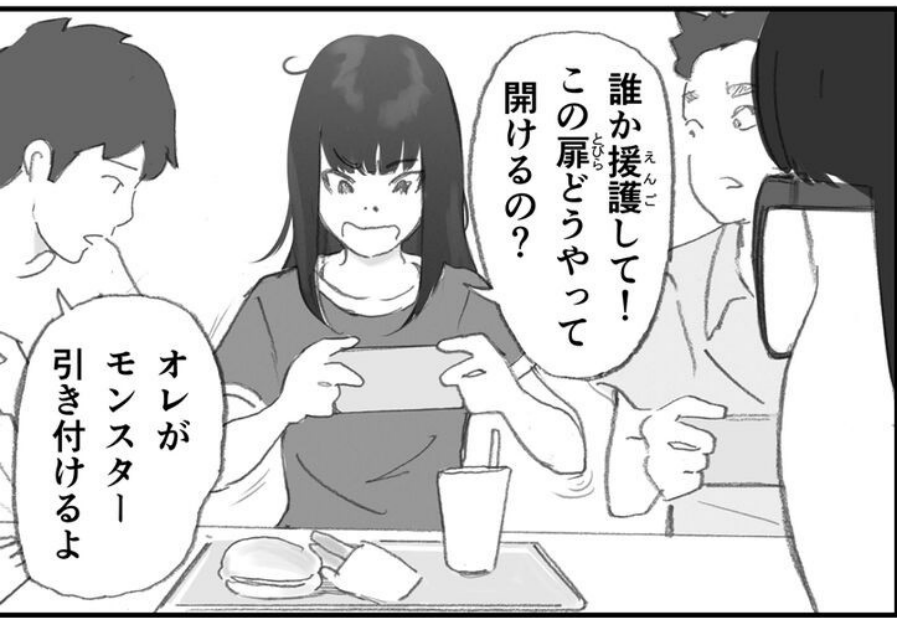
クエスト今日こそクリアしたい！

うまく言葉をかけられなくなっていた



あ…やられた…

その扉は魔法で開くよ…



誰か援護して！この扉どうやって開けるの？

オレがモンスター引き付けるよ



史也！なんでもっと早く教えてくれないの！

でも



陽奈のささやくような
独り言が聞こえたときも



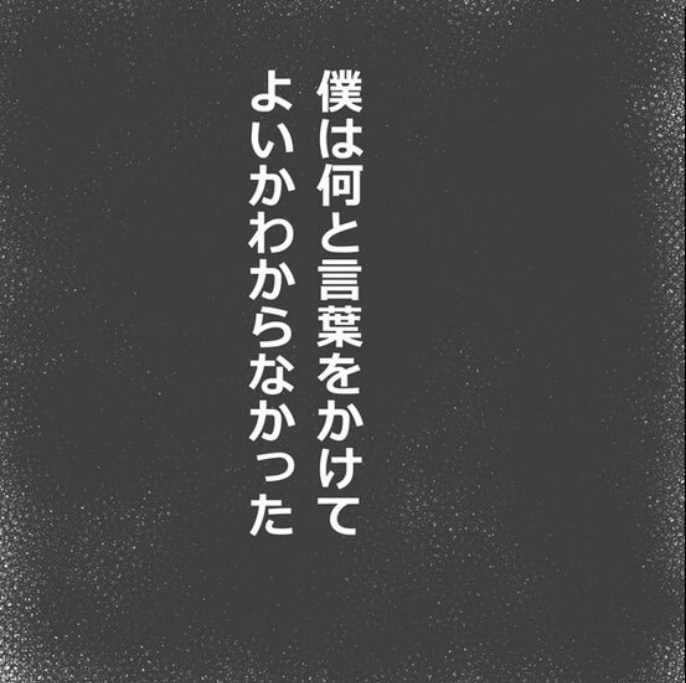
一年後に交通事故で
義父が他界し…



どこがわたしの
おうちなの…



これから…



僕は何と言葉をかけて
よいかわからなかった



破断の絆

ハダンノキズナ

猫目 恋



3年-A

ガラス

お兄ちゃん！

大学の推薦合格
したんだって!?

あ陽^{ひな}奈

妹さん
じゃん





兄妹でイチヤイチヤ
気持ちわりいんだよ

おまえらさあ
夜はチンポと
マンコしゃぶり
あってんだろ

陽奈ちゃん
可愛いもんねえ
青葉がそういうこと
してもしかたないよ



陽奈でも感じて
ひいひい声を
あげてるのか?

こいつは渋谷剛輝
資産家の息子ですぐに
金をちらつかせて自慢
するようなヤツだ









わたしのお兄ちゃん
を侮辱ぶじやくすることは

許さない

それに律子リツコ
わたしはあなた
とは違うから

下劣なあなたが
マネできるのは
しょせんあなた
自身でしょ

なっ…

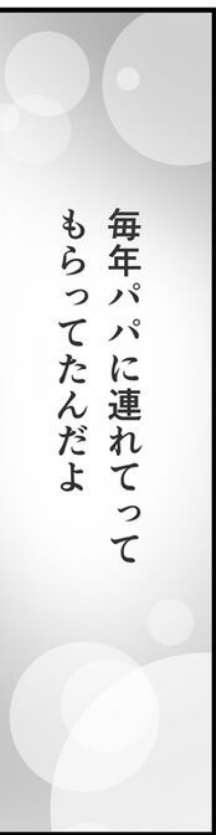
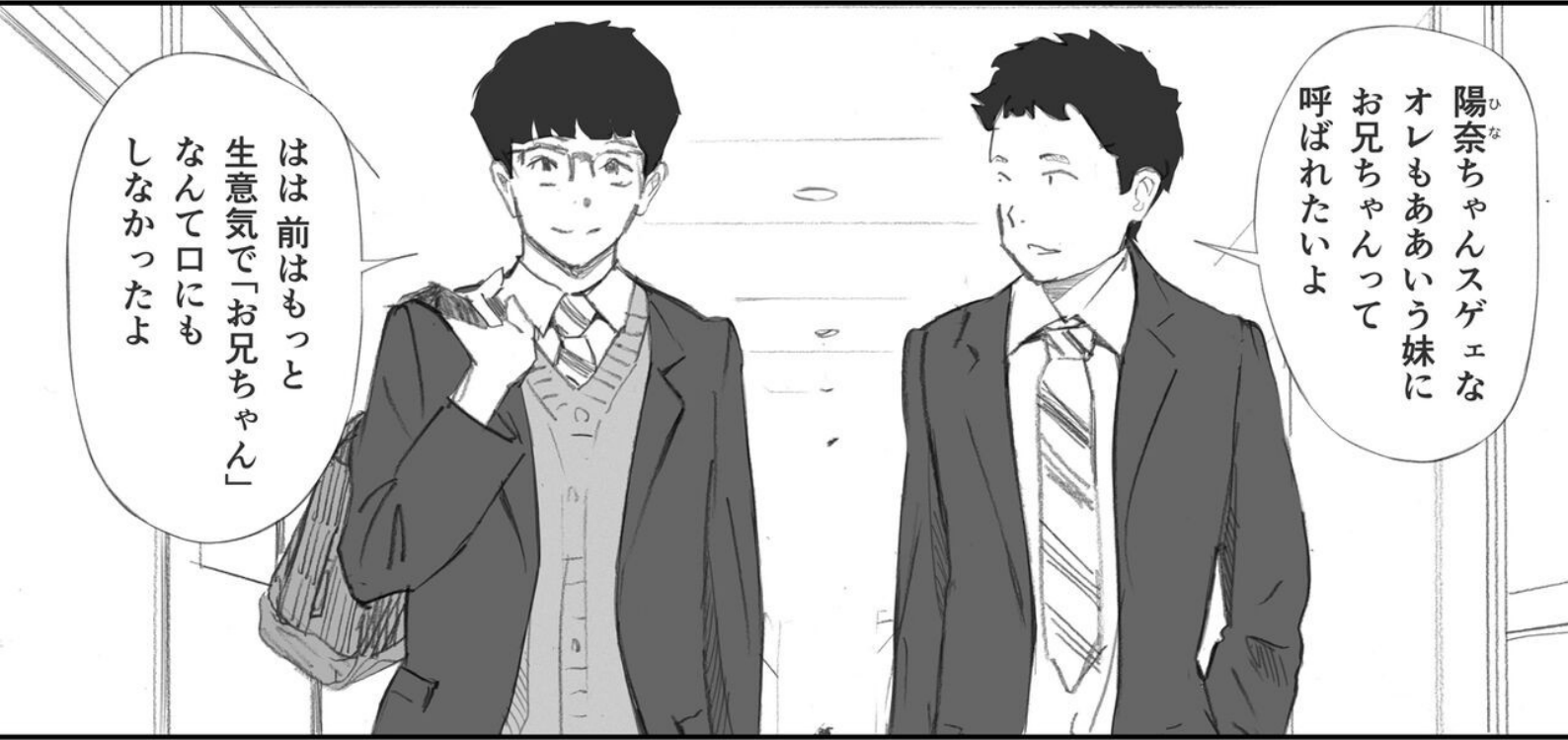
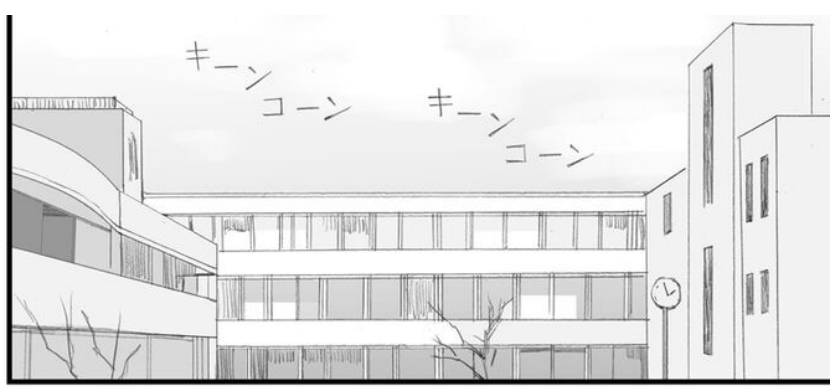
このアマ
言わせておけば…

何を騒いで
るんだ？

授業だぞ

あたしが下劣だって
いうの？

みんな席
につけ！





たかつ

すでに12歳になっていた僕たちにはウチにお金がないってわかっていた

八園科	
大人	2000円
子供	1800円







史也!
ふみや

見て見て



やっぱり陽奈には
この花火大会は
特別なイベントなんだな

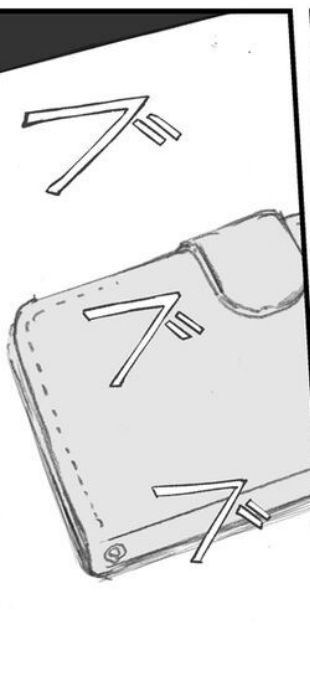


わたしの服の
センスのよさ
わかるでしょ
古着の着こなし
かたとか

えっと...
あんまわか
らないかな



じゃーん



わっ

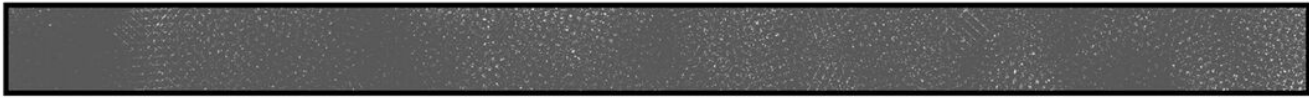
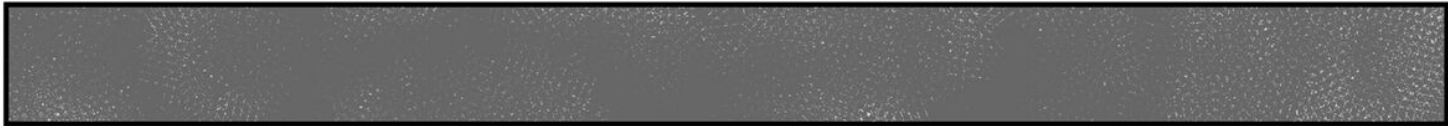
なんであなたは
そんなにいわけ?

はあ?

トタ

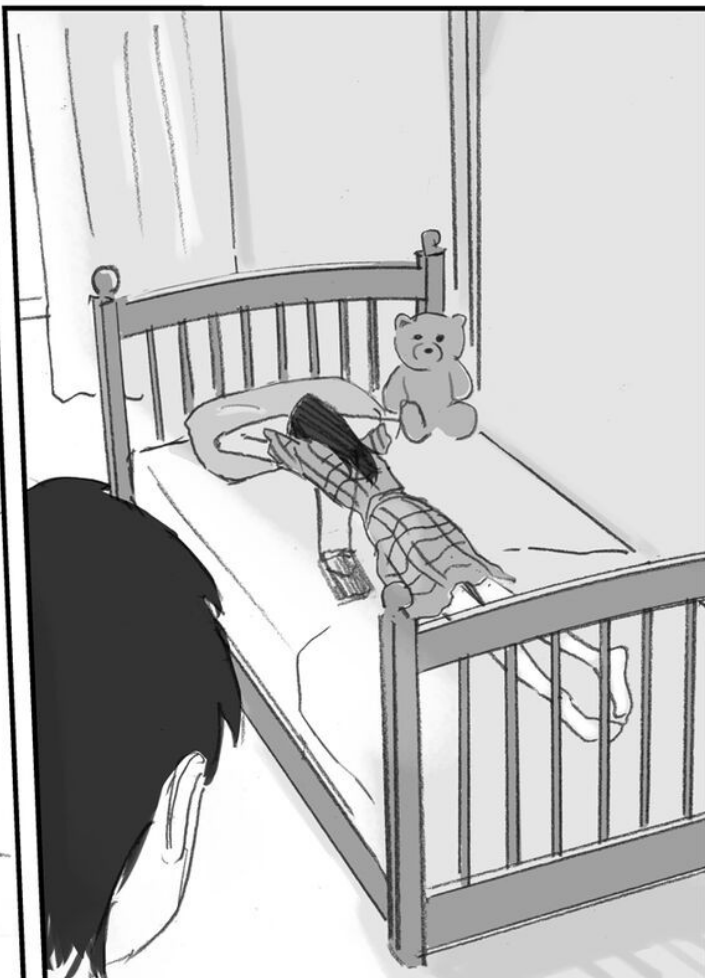
トタ





花火大会は
他でもやってるから…
今度さ…

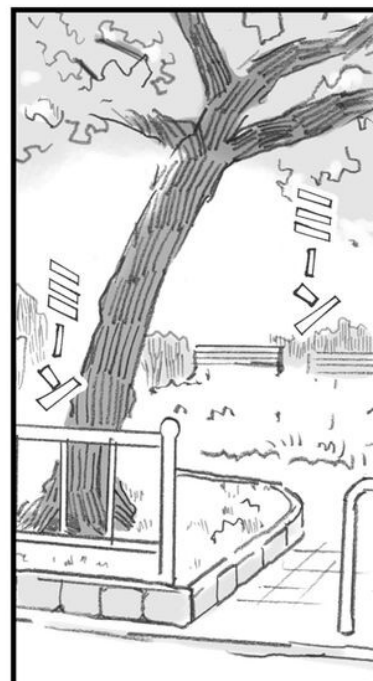
もどって
こない
じゃん

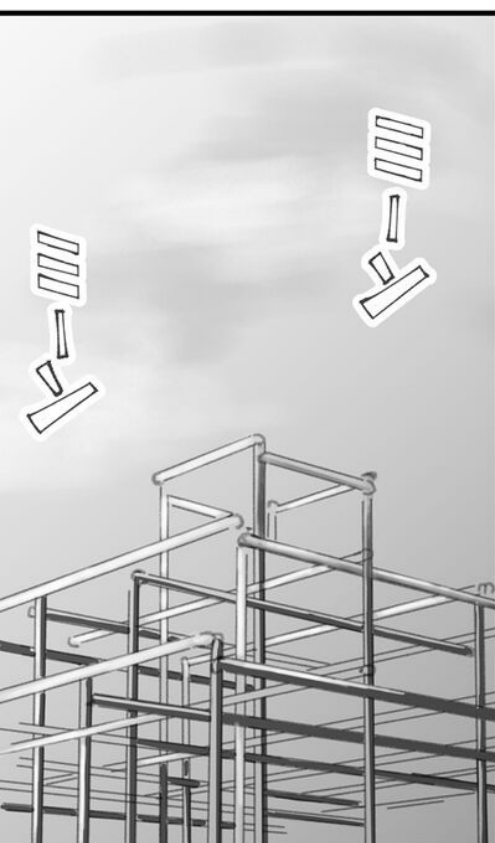
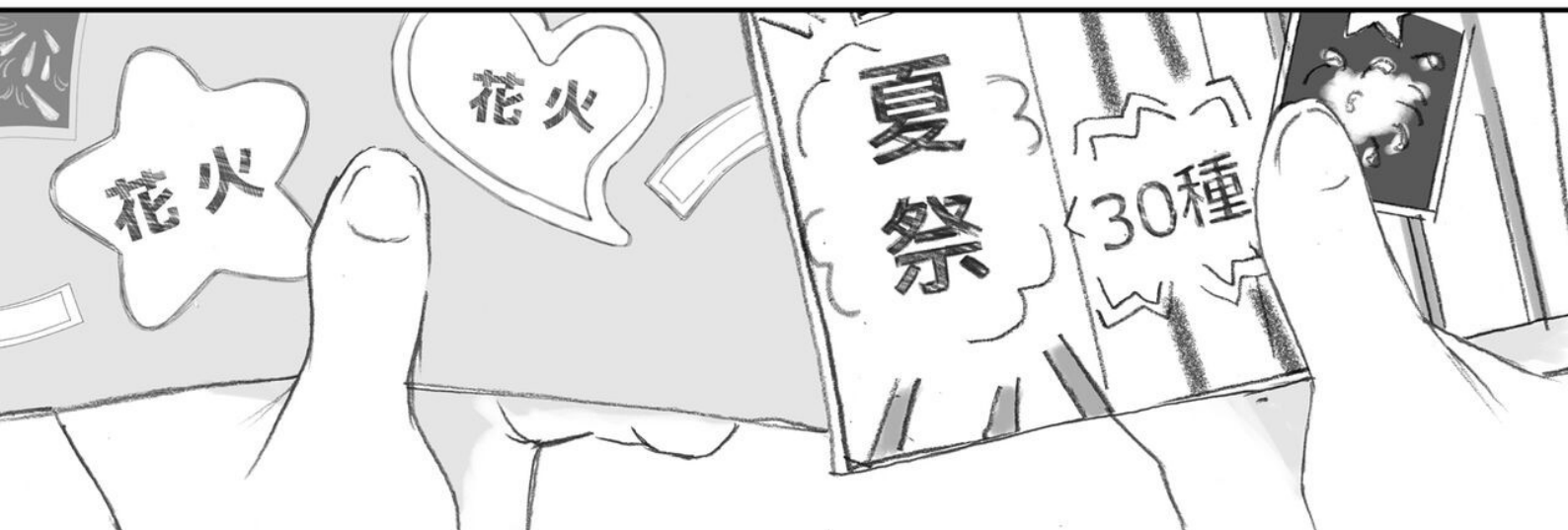


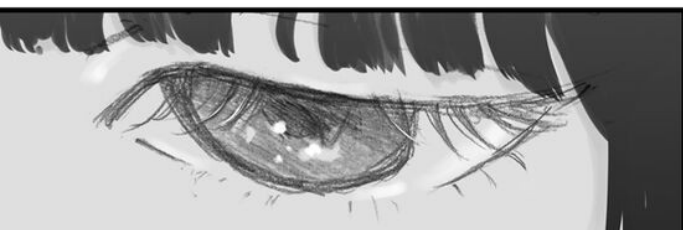
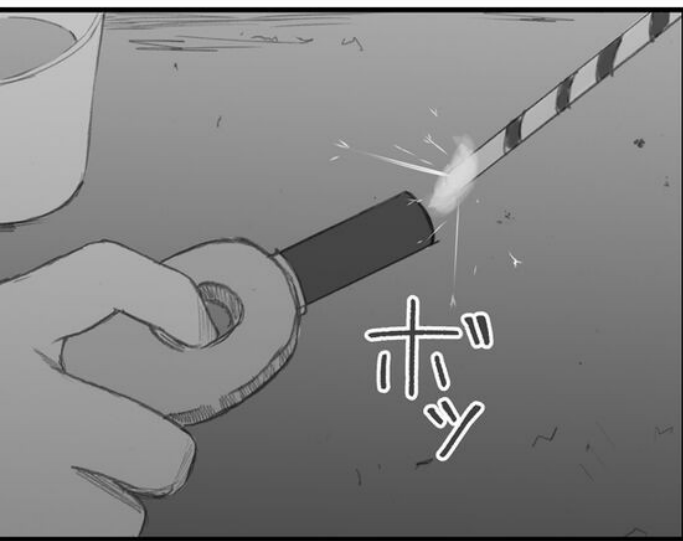
陽奈？

カラン













陽^ひ奈^なは

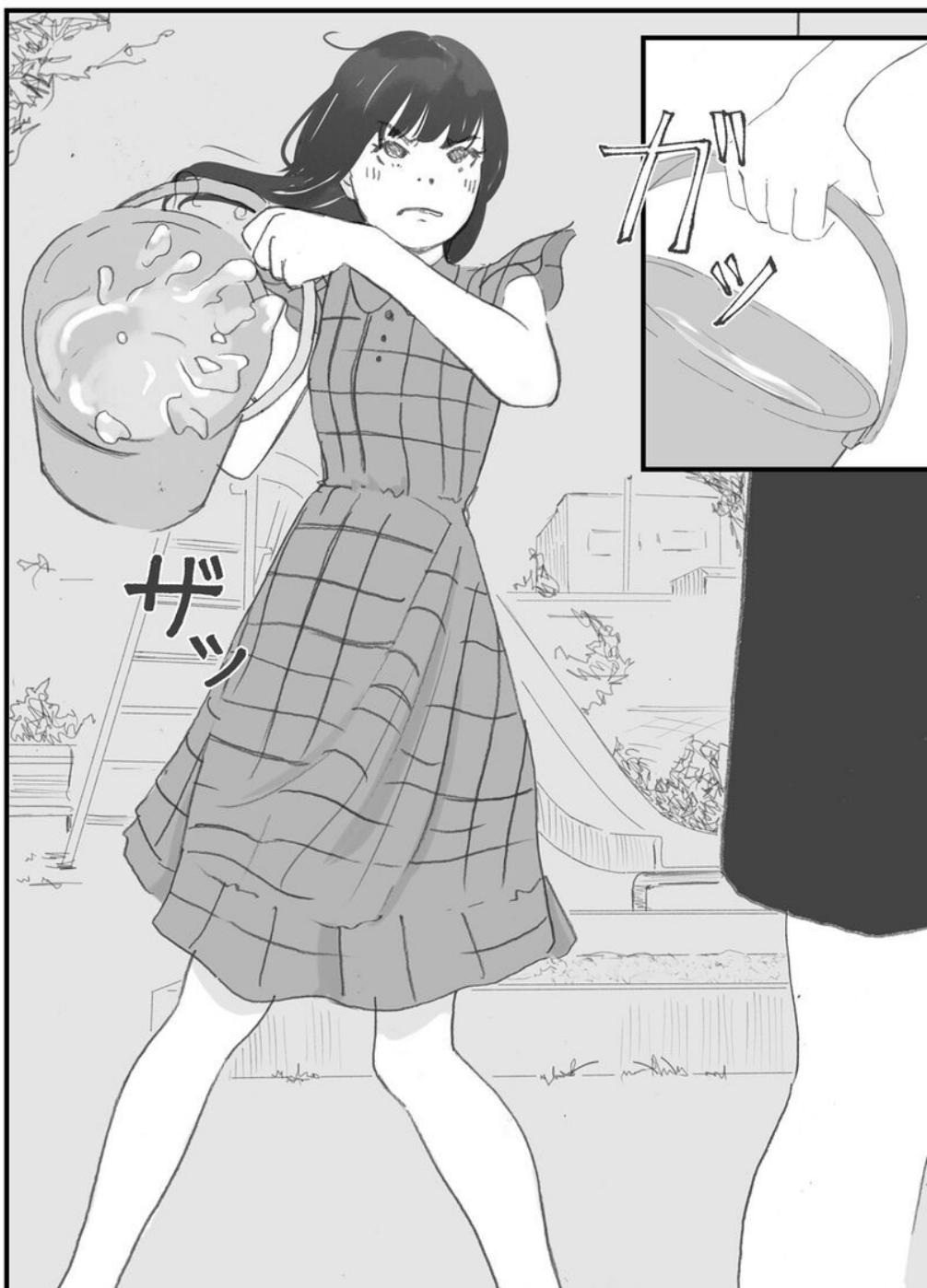
僕たちとずっと
一緒だから!!

僕たちには
きずな
絆があるんだ!!

だからいつまでも
一緒なんだ!!

史也…

10千 11千





お兄ちゃん！

バカじゃないの!?



でも…

ぷぷぷ



プス
プス
ビチヨビチヨになっちゃった

早く帰って
着替えよ?



もうっ

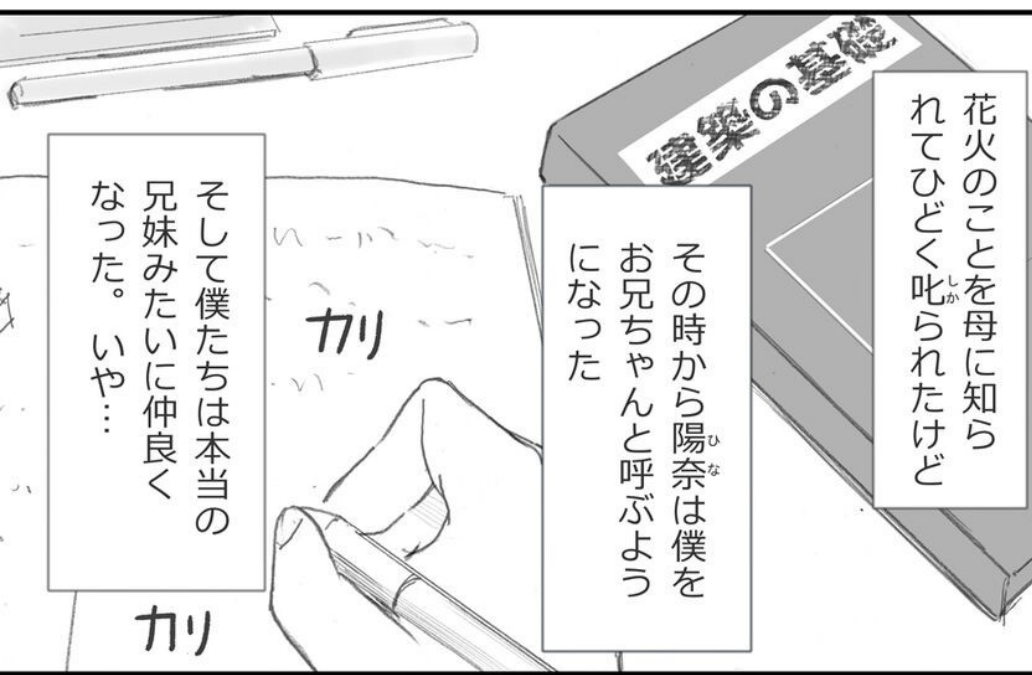
ドボボ
髪の毛丸こげになっちゃうじゃん



「僕たちには絆がある」ってあれ何？
変なドラマでも見たの？

うっさいなあ

しかもその後
髪の毛を燃やすって…



花火のことを母に知られてひどく叱られたけど

その時から陽奈は僕をお兄ちゃんと呼ぶようになった

そして僕たちは本当の兄妹みたいに仲良くなった。いや…

カリ



アハハ

だめ…
おなかないたい

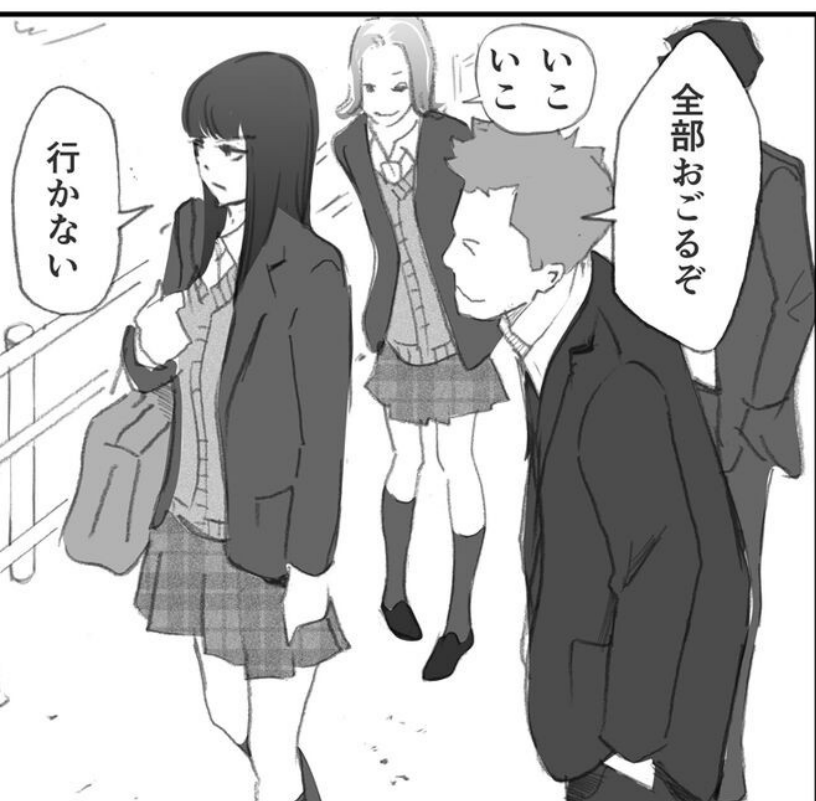


私立桜ヶ丘高

カア



それ以上に強い気持ちでつながっているのかもしれない



冷たいこと
言うなよ

ついでに陽奈が
欲しいもの
なんでも
プレゼント
してやる

お前んとこ
母子家庭で
大変だろ

オレおやじからもう
数百万の金の運用
任されてんだよ

陽奈の力に
なってやるよ

あんたは





町は見慣れた
雪景色に
変わっていった



やがて秋は
あわただしく去り



その頃の陽奈^{ひな}は
どういうわけかいつも
の明るさを失い…

沈んだ表情を見せる
ようになっていた…



あと二か月もしたら
一人暮らしかあ

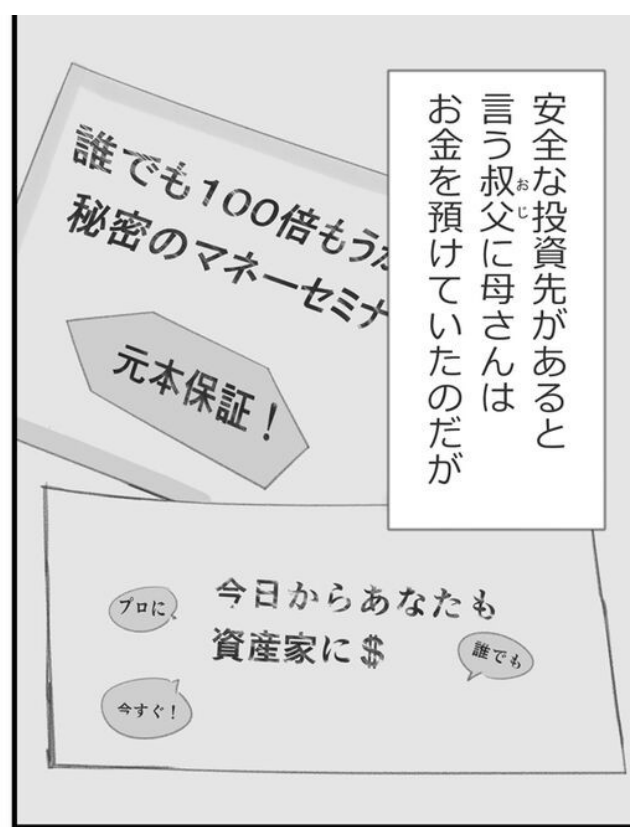
母さんと陽奈^{ひな}と
離れて暮らすの
は初めてだな





それはインチキの
投資で…

叔父はそのお金を
だまし取られて
しまったのだ



安全な投資先があると
言う叔父に母さんは
お金を預けていたのだが

誰でも100倍もうか
秘密のマナーセミナー

元本保証!

今日からあなたも
資産家に\$

プロに

誰でも

今すぐ!



わたしはこのまま
でもいいと思うの



お兄ちゃん

カラッ



あのね

ポスッ



そうすれば
今までと同じ
ように

一緒に暮らして
いける!!



地元にだって
建築の専門学校
があるし...

地元の会社に
就職だって
できるよ?

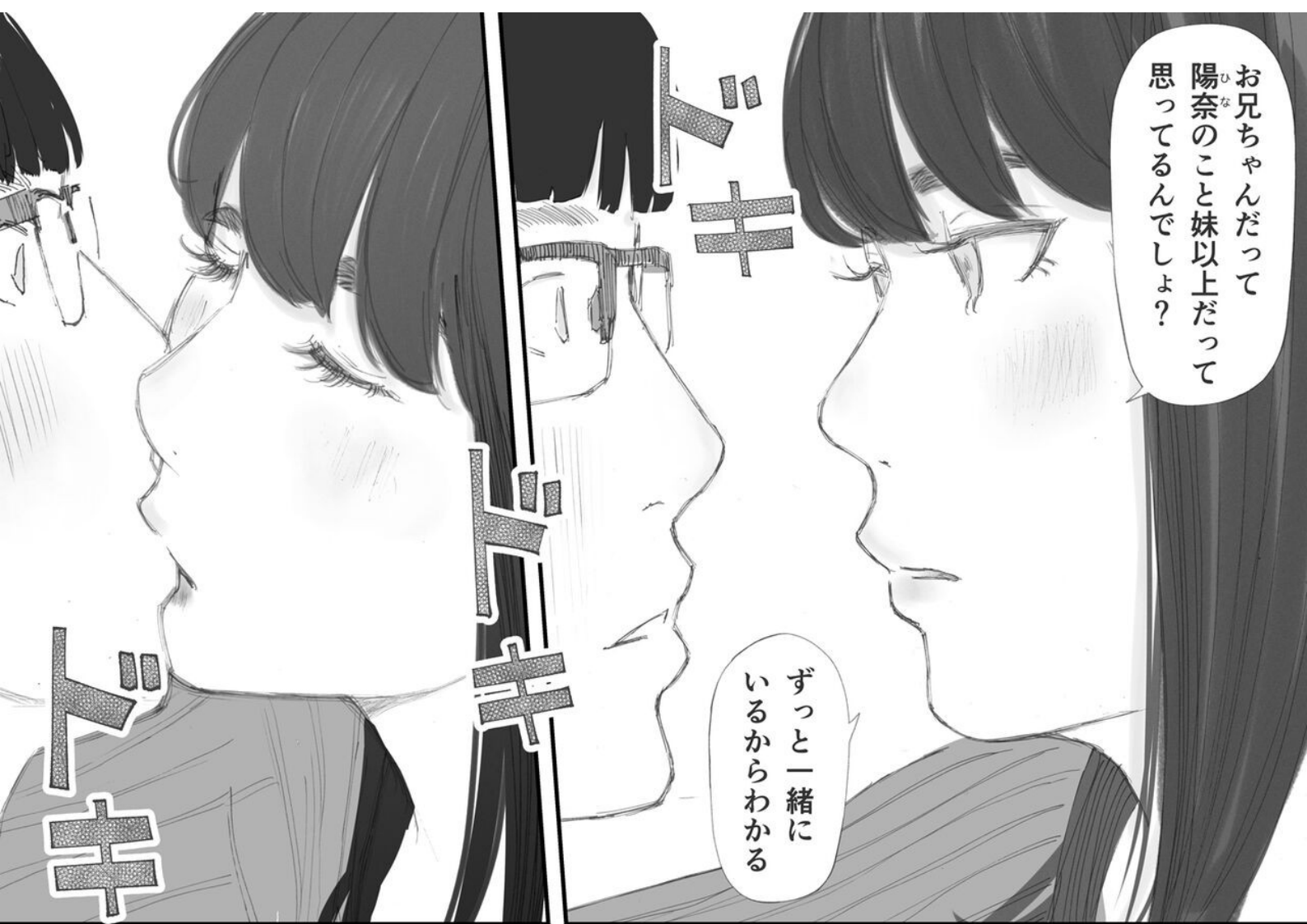


もっとももっと
大切な人でも
あるんだよ



陽奈^{ひな}にとって
お兄ちゃんはお兄ちゃん
お兄ちゃんだけど...

それだけじゃないの



お兄ちゃんだって
陽奈^{ひな}のこと妹以上だって
思ってるんでしょ？

ずっと一緒に
いるからわかる



僕だって…
陽奈^{ひな}を…

どこがわたしの
おうちなの…



やっぴり…



でも…



陽奈^{ひな}だって家族が
大切ってわかってる！

でも運命の相手って思え
る人が家族だったら
どうすればいいの！



気持ちのままに
突っ走っては
いけないと思う

僕たちは何よりも
まず家族だから…

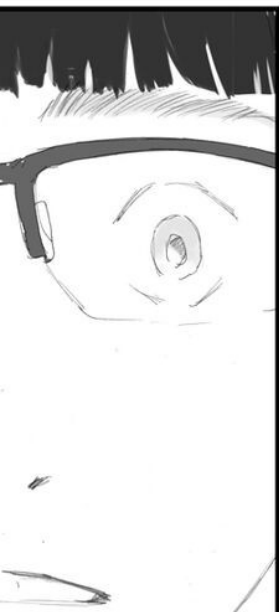
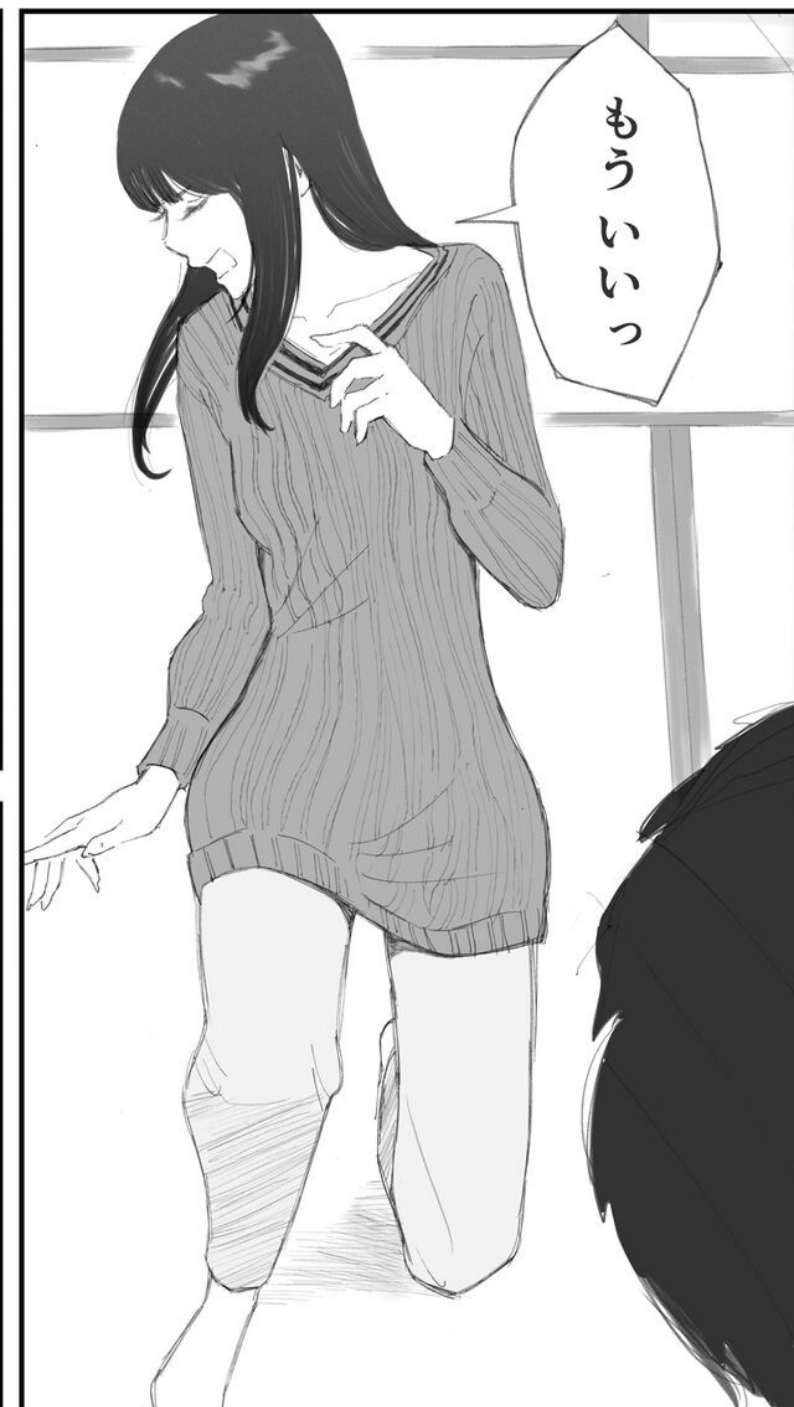


言っ
てよ
お兄
ちゃん
の
ほん
との
気持
ち…

陽奈^{ひな}は自分の気持ち
に素直になっちゃ
いけないの!?



言っ
てよ！





でも今はそれを言えない…
今はここだけが陽奈の
居場所なんだ…



確かに僕にとっても
陽奈はたんなる
妹ではなくなっている…



今は言えない…

そしてもし僕たちが
破綻してしまったら…



もし感情に突き動かされる
ままに僕と陽奈が一線を
越えてしまったら…



陽奈?




二人が大人になったら
僕も同じ気持ちだつて
陽奈に伝えればいい…

陽奈のこの居場所を
絶対守らなきゃ…

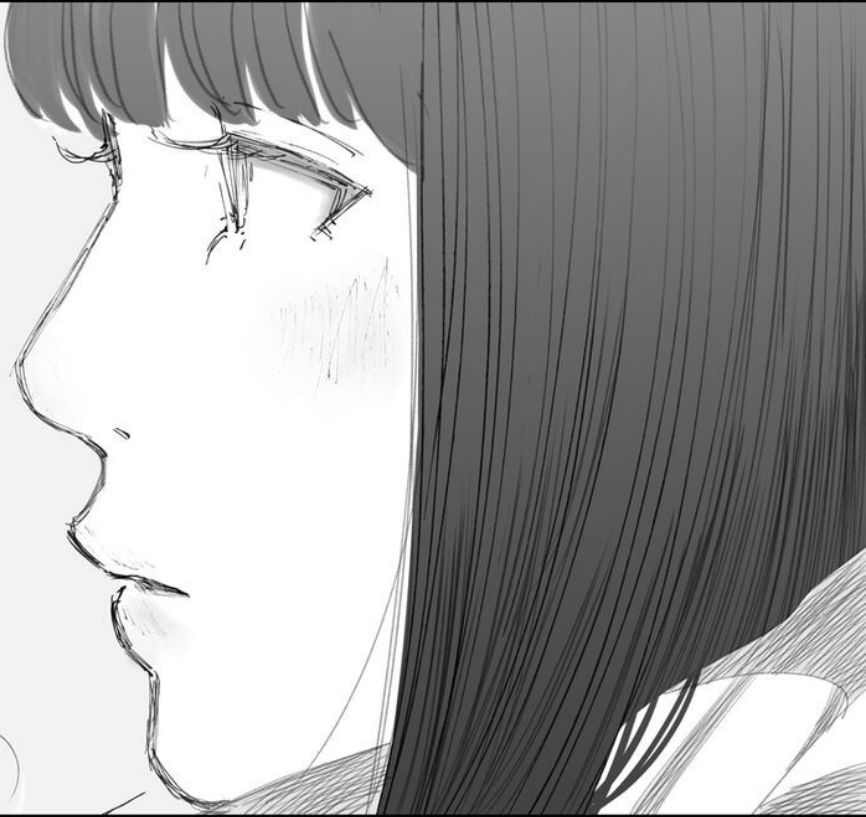





そういえば…



ここでお兄ちゃんは
髪の毛を焦がして
いたっけ…



あの時はお兄ちゃんの
気持ちがまっすぐ
わたしに入ってくる
気がした



考えてみれば
お兄ちゃんはいつも
わたしを見守ってくれて
いた気がする…

うう

ぐす…



陽奈!



つらい時もさびしい時も
いつもそばにいてくれる
って思ってた...



本当は当たり前の
ことなんかじゃないのに...

ここで
僕が見守って
てあげるから



心配しなくて
いいよ



それなのにわたしは...



あげる

ごめんね
これしかないの

もっとイチゴ
食べたい

お兄ちゃんはその
当たり前のように
ふるまってくれていた...

わたしの気持ちを押し付け
るばかりで…
お兄ちゃんが大学いけなく
なりそうなのに

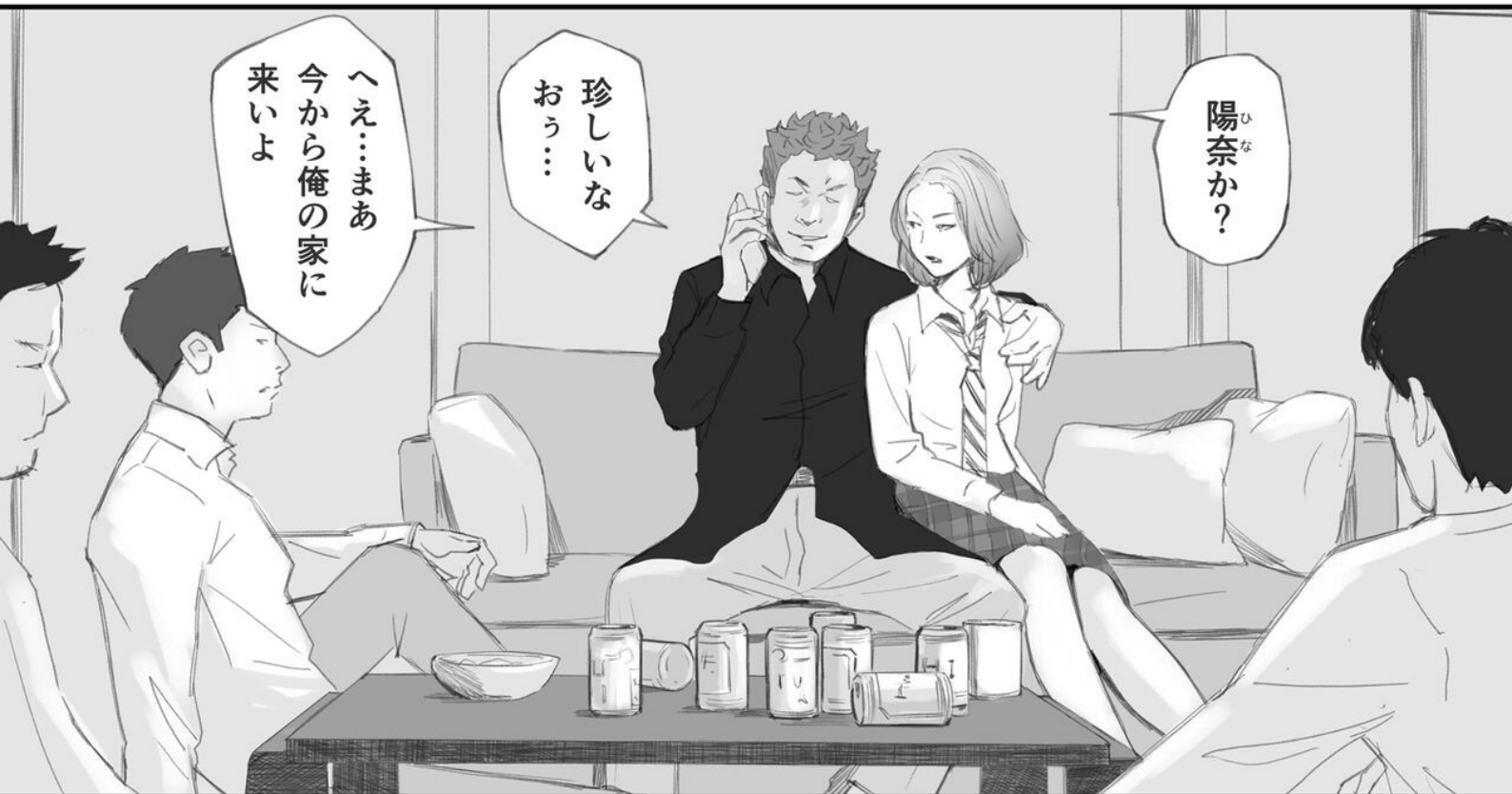
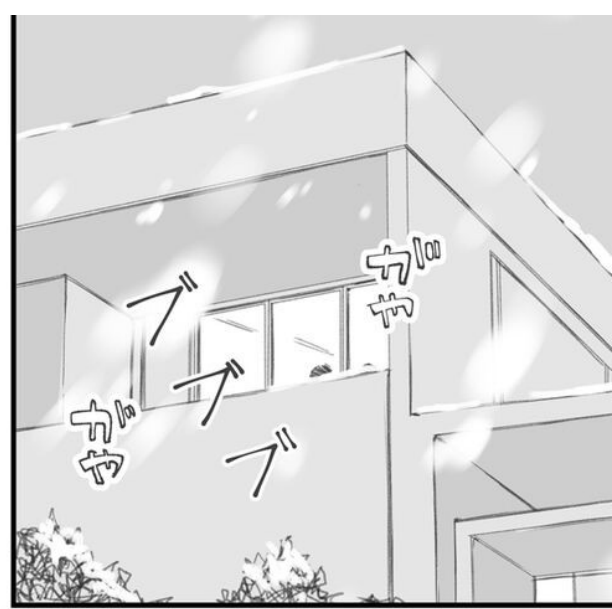
それを喜んで
いたんだ…

でも何とかしてあげよう
としてもわたしには
何もできない…

わたしはなんて
ずるいんだろう

そして…なんて
無力なんでしょう







いない…

陽奈…どこなんだ!?

ポンポン

こりゃ珍しい
客だな

どうし
たんだ?

カッ
干ッ

あんた以前
言ってたこと
本気?

本気だったらお願い
したいことがあるの





じゃあそこで
全裸になれ

そして両手を
上げてみる



わかった



わたしの何かが変わる
わけじゃない



こんなこと
なんてことはない



もっと大変なこと
だって経験してる

何かを失う
わけじゃない

おいおい
まさかこんな
チャンスが
くるとはな

へー
性格と違って
ビッチっぽい
体だな

こっちむいて
ケツ突き出せ



いい眺め
だな

ケツの穴まで
丸見えだぞ

これ…たまんねえな
極上モノだろ
何とか逃げられない
ようにしてやる



陽奈…
どこに行ったんだ…

ビュウウウ



そういうえば
オレのこと
貧しいとか
ぬかしてたよな



肌も透き通る
みたいな白さ
じゃねえか



貧しい男に
マンコとケツ穴
さらして金を
せびるのは
どういう気持ちだ？

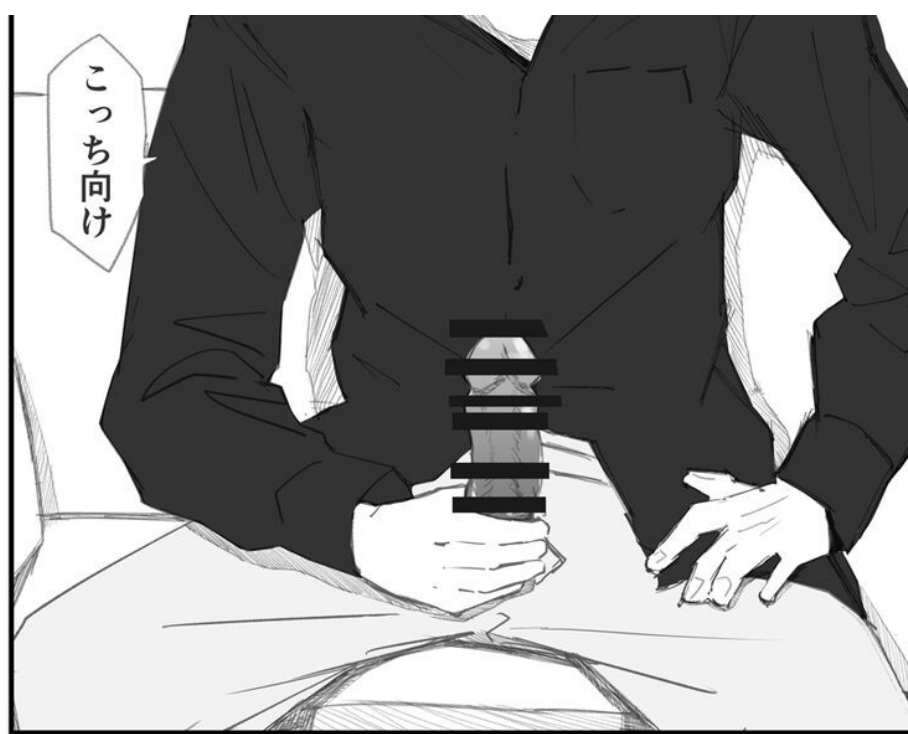
別に



陽奈 今どこ？



しゃぶれ



こっち向け



なに固まってんだよ
はは こんなデカイの
見るの初めてか?



何これ：
こんな風に
なるものなの？



やべえ たまんねえ
陽奈がオレのチンポしゃぶってるって
マジかよ、これ！



ていねいに
しゃぶれよ



舌をはわさせて
舐めろよ



そうですか…

カナちゃんの
ところに陽奈は
来てませんか？

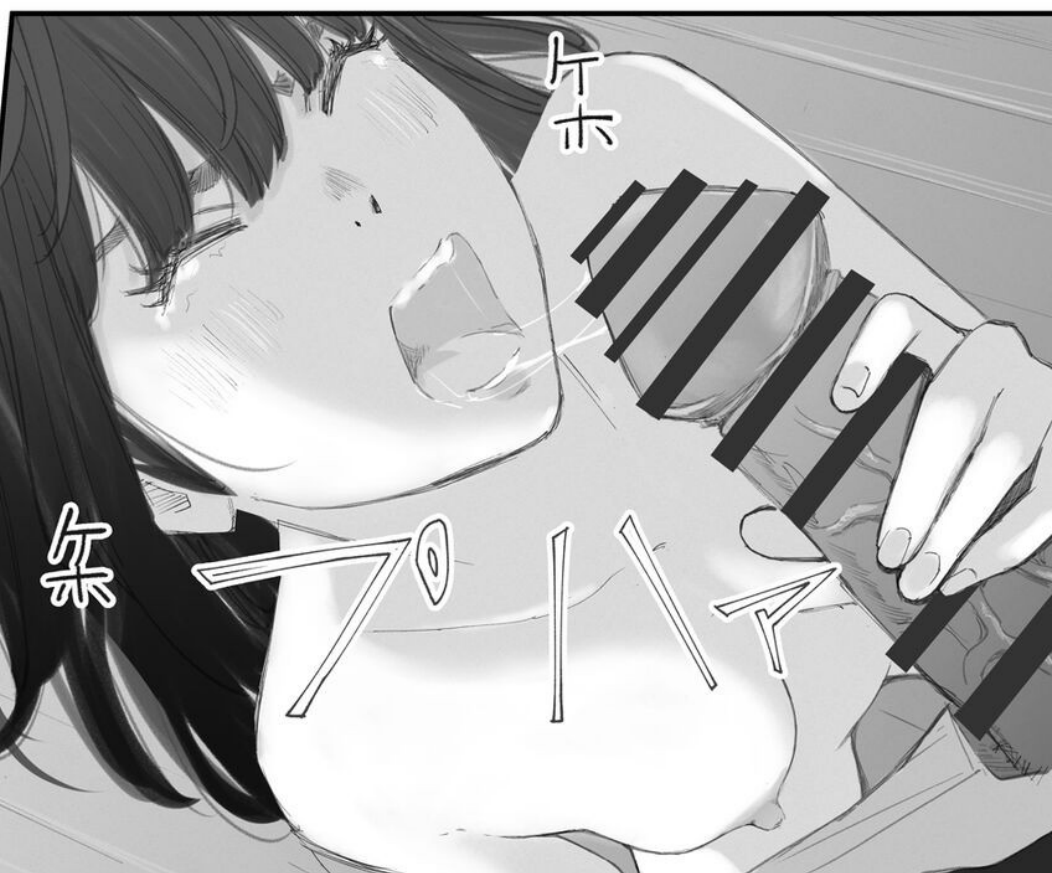


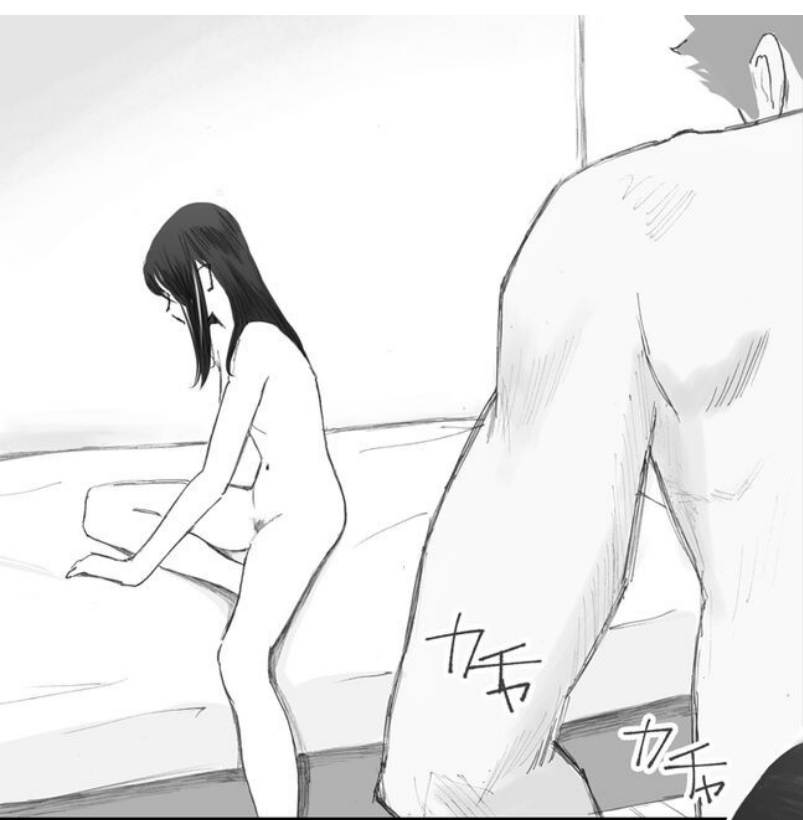
これはわたしへの
罰^{ばつ}って思えばいい



気持ち悪い…けど

なんかケモノっぽい
二オイがする…







おまえの体を
自由にいじれる
日が来るとはな

黙って出て
きちゃったから



心配させちゃって
るよね



感じやすそうな
乳首じゃねえか
ははは

くにや



ちん

ちん

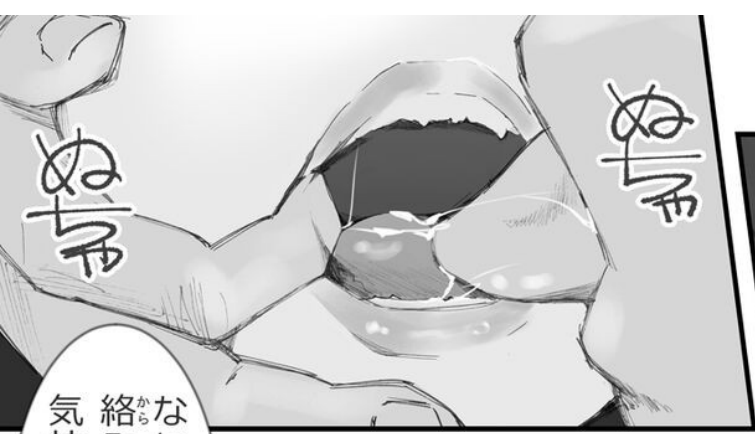


ちん

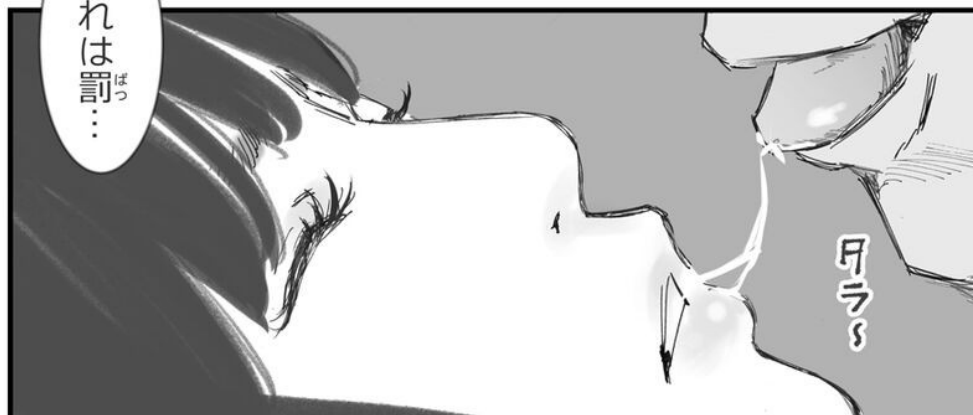
帰ったら
あやまるう

ちん





なにこれ…舌が…
絡みついてくる…
気持ち悪い…





あおば
青葉はこのマンコ
何回使ったんだ？



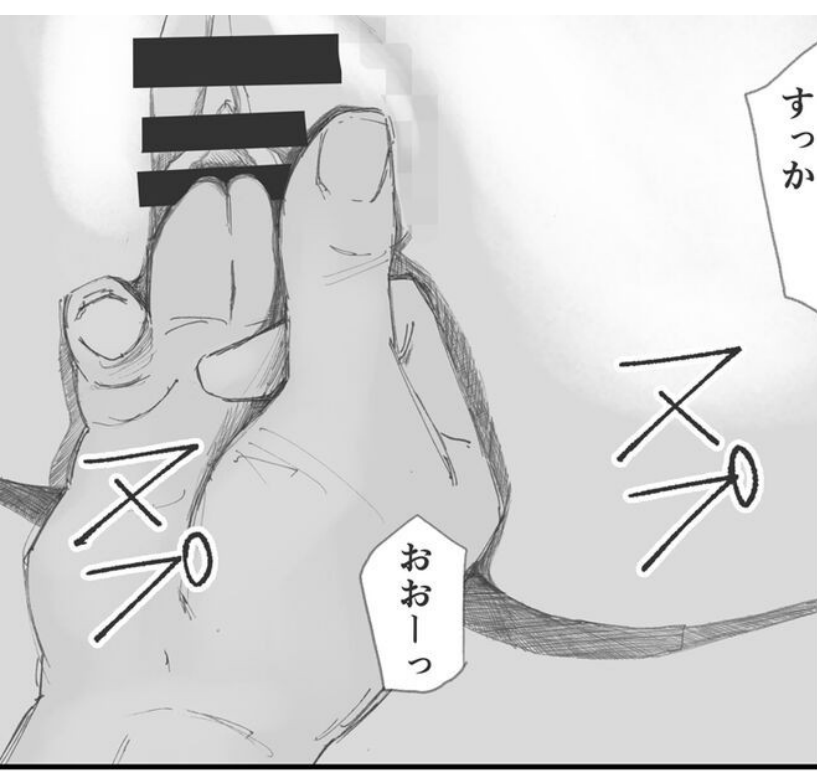
ってことは陽奈
処女だろ



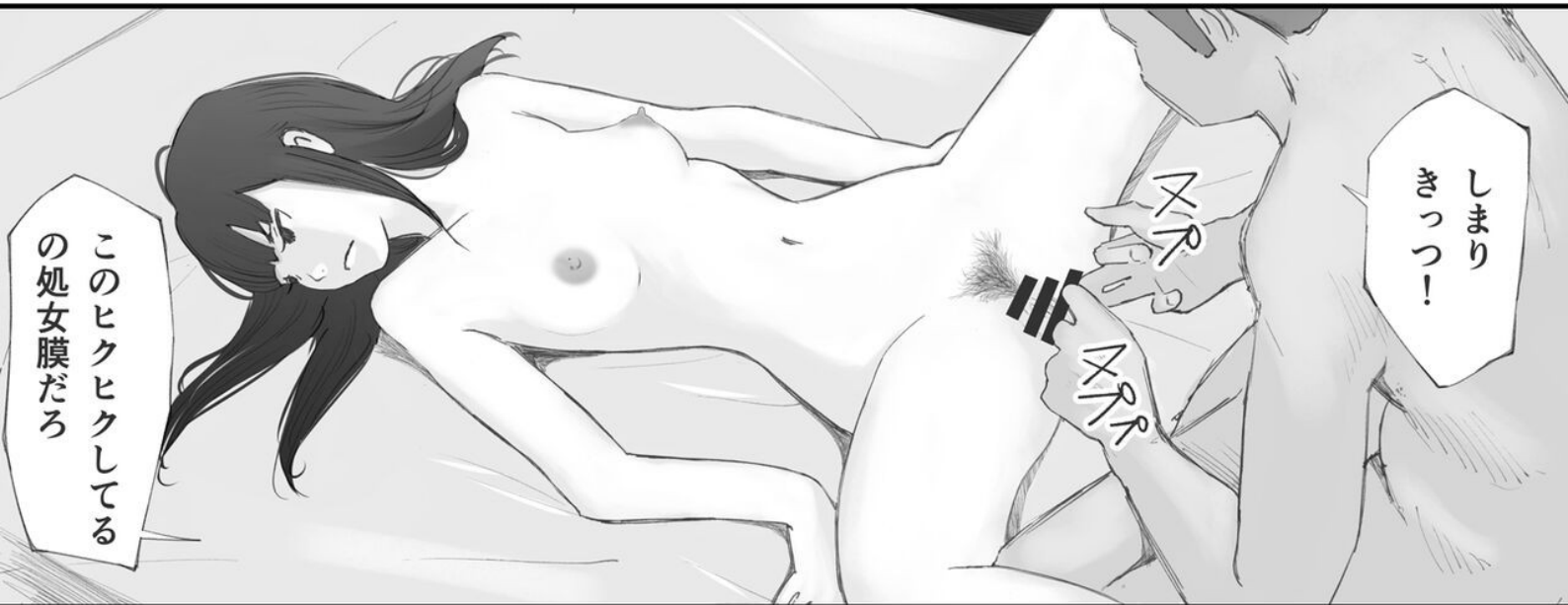
あんたには
言わない



お兄ちゃんとは
してないって
言ってるでしょ!!

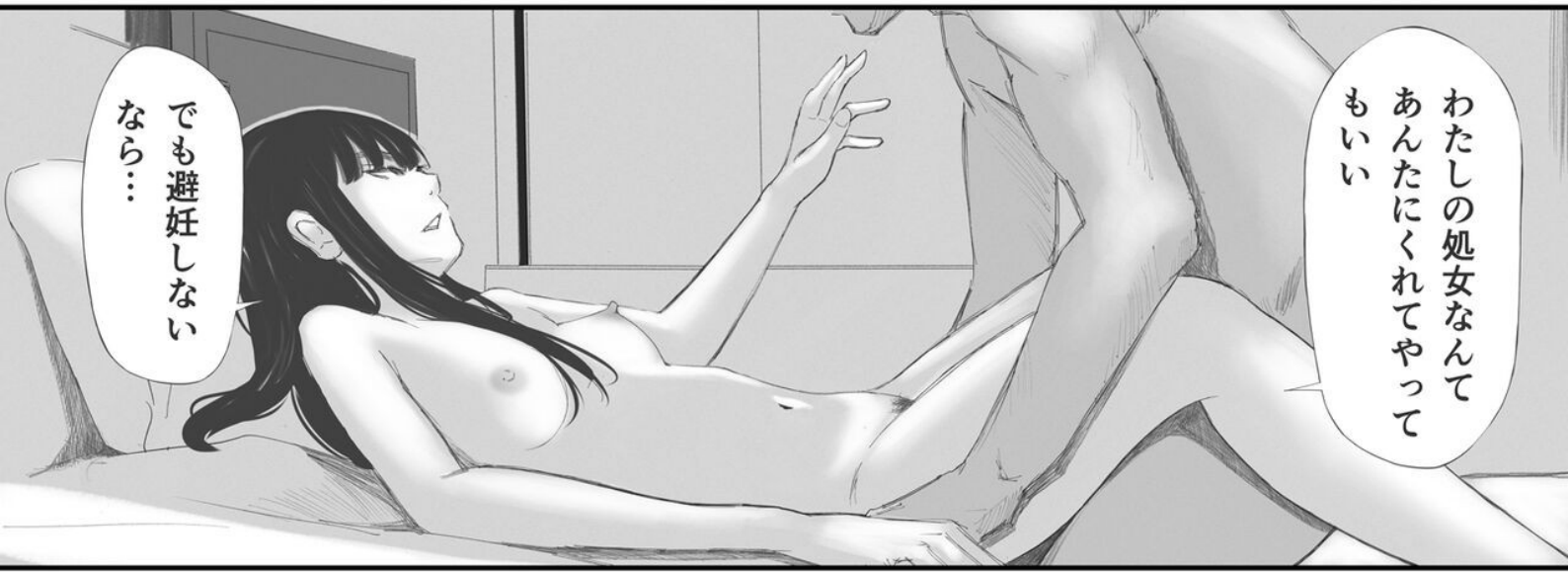


じゃあ確認
すっか





避妊して!!



でも避妊しない
なら…

わたしの処女なんて
あんたにくれてやって
もいい

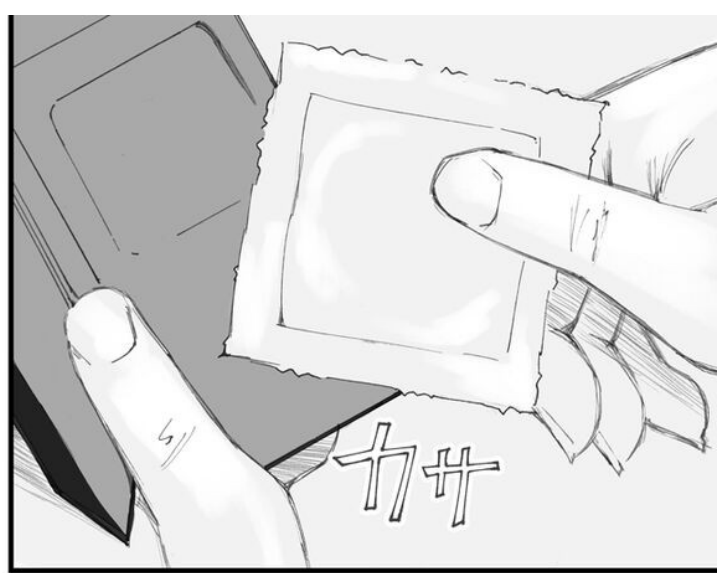


毛

お金は他で
なんとかする



わたしは今すぐ帰る

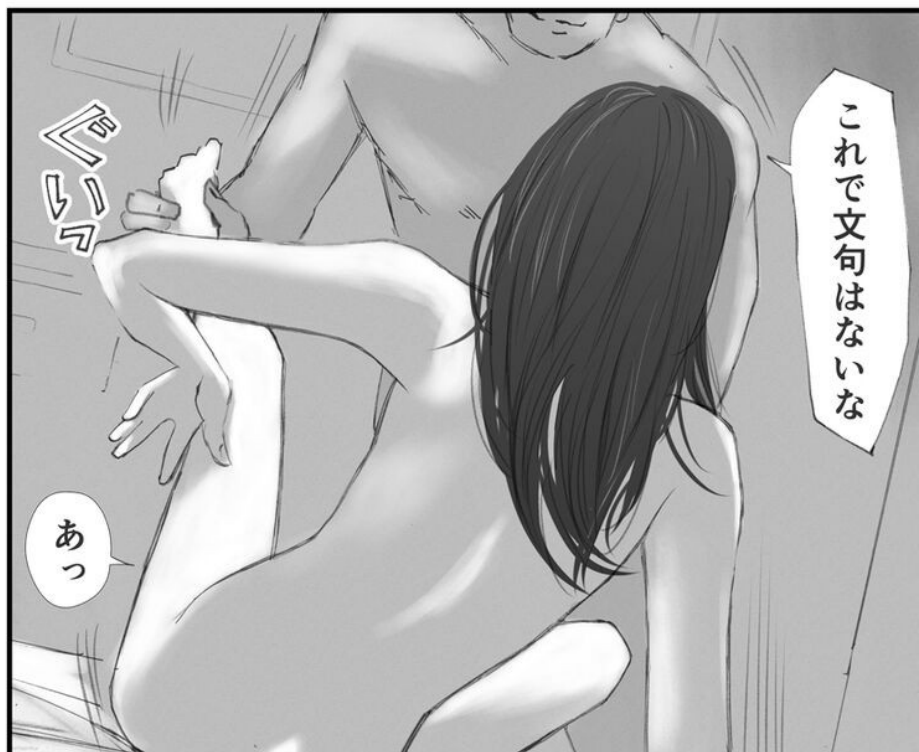


しっかり装着
できてるだろ

自分で確認
してみろ



ホラホラ陽奈^{ひな} もう
先っぽ入ったぞ



これで文句はないな

あっ

ギョ

どれほどカラダに
罰^{ばつ}を受けたとしても…

おおお
入ってる
入ってる

陽奈の
ひな
処女…

ぬっ
ぶっ

ぬっ
ぶっ

ギン

しよせんカラダなんて
モノにすぎない…

ギン



オレがもらった!



ぬっ
ぶっ

ぬっ
ぶっ

ギン

ギン

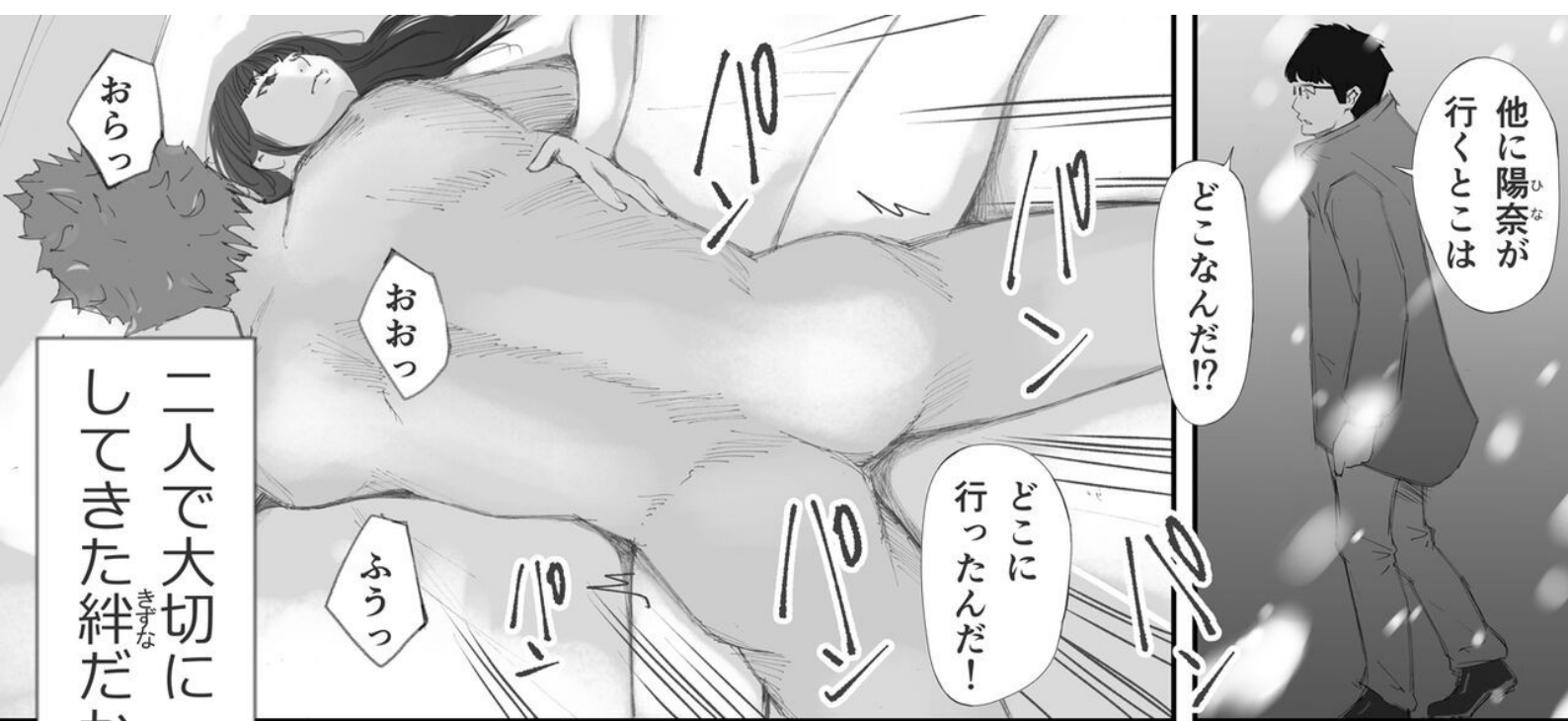
ひよおお
すげえしまりがいい
じゃねえか

偉そうな口きく
わりに男を楽しま
せるマンコだな

モノがいくら壊されても…
わたしとお兄ちゃんの
絆きずなは傷つかない

なぜなら…

初めての男のチンポ
膣ちつの奥でちゃんと
味わえよ



他に陽奈が
行くところは

どこなんだ!?

どこに
行ったんだ!

おおっ

ふうっ

おらっ

二人で大切に
してきた絆きずなだから



キスしてやる
からこっち向け



クワッ

ジュッ



ジュッ

ジュッ



陽奈マンコ

おお

ふうっ

まじで
最高

おうっ

誰も触れること
なんてできない



フゥ

フゥ

フゥ

オレの女になった
気分はどうだ？



ヒタヒタ

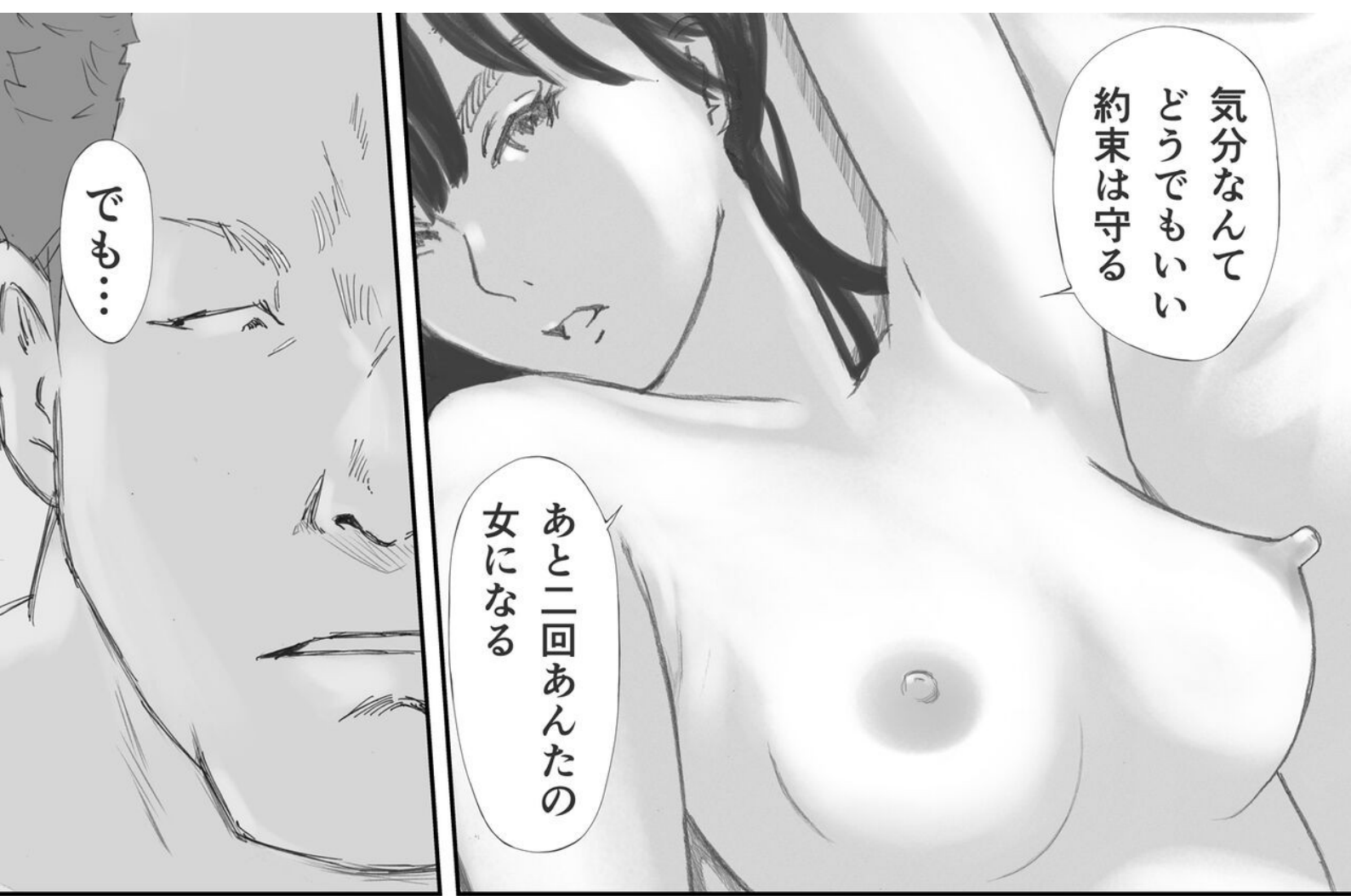
ヒタヒタ

ヒタヒタ

たまんねえ！



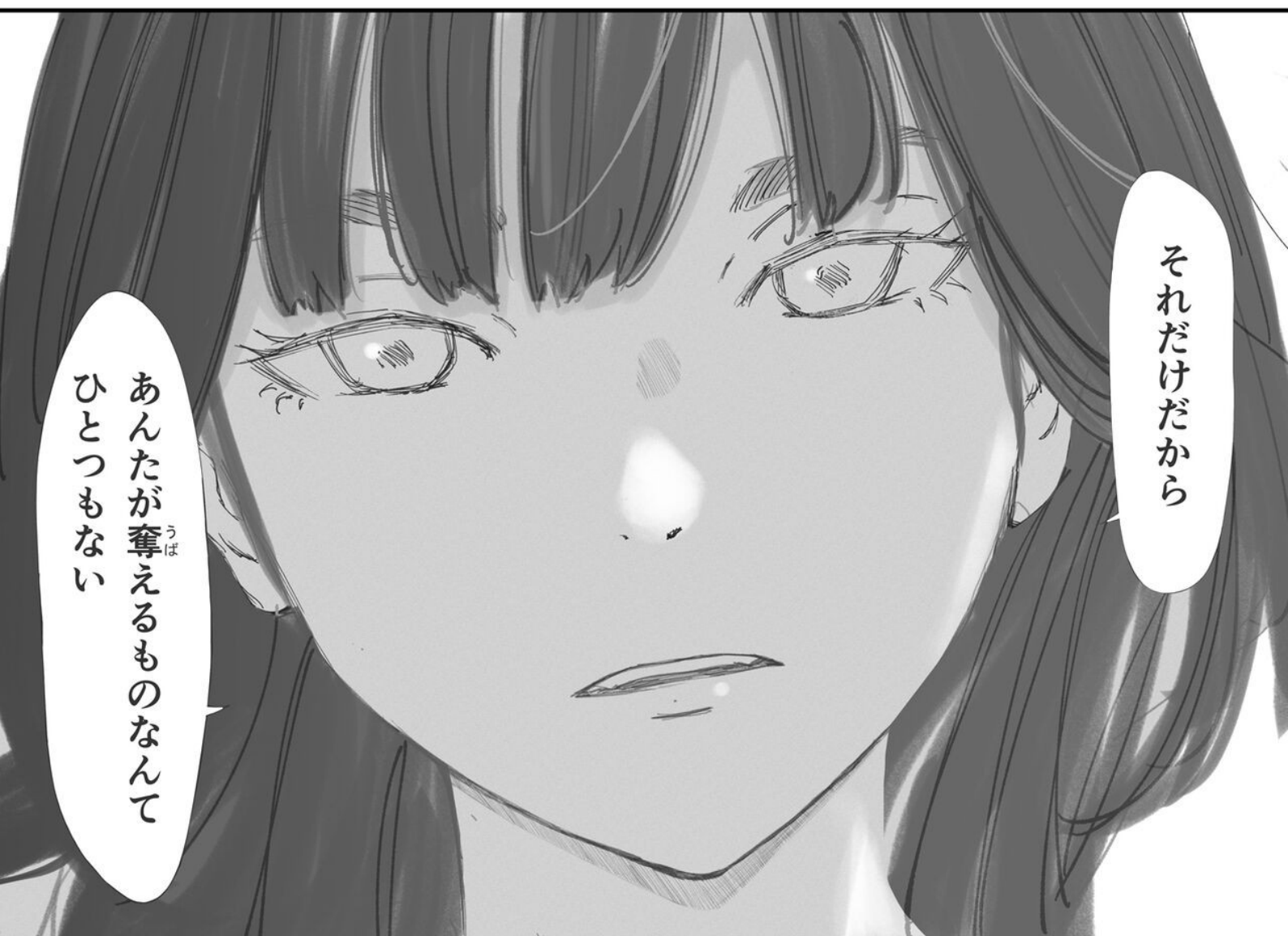
おおおおっ



気分なんて
どうでもいい
約束は守る

あと二回あんたの
女になる

でも…



それだけだから

あんたが奪^{うば}えるものなんて
ひとつもない





おかえり
お兄ちゃん

どこに行ってたの？



寒かったでしょ

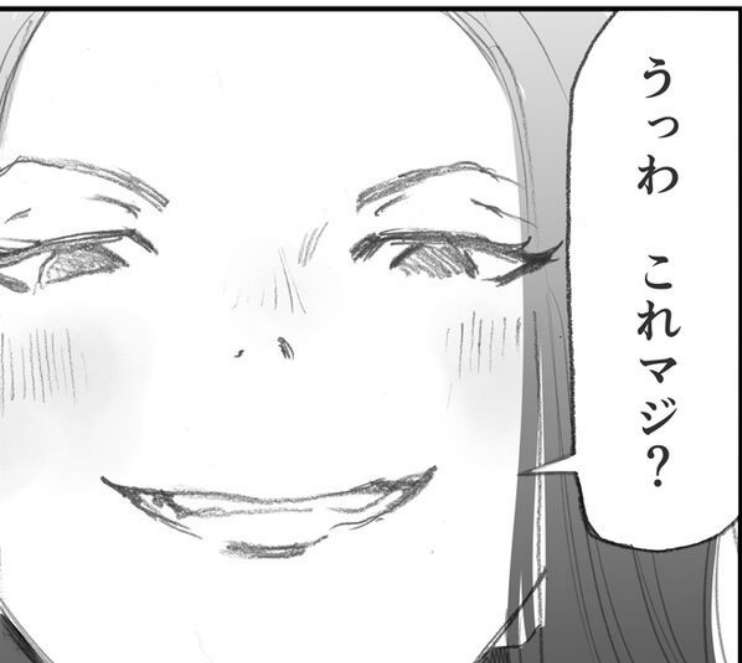


さっきは わたし
変なこと言って
ごめんね



よかった…

よかった



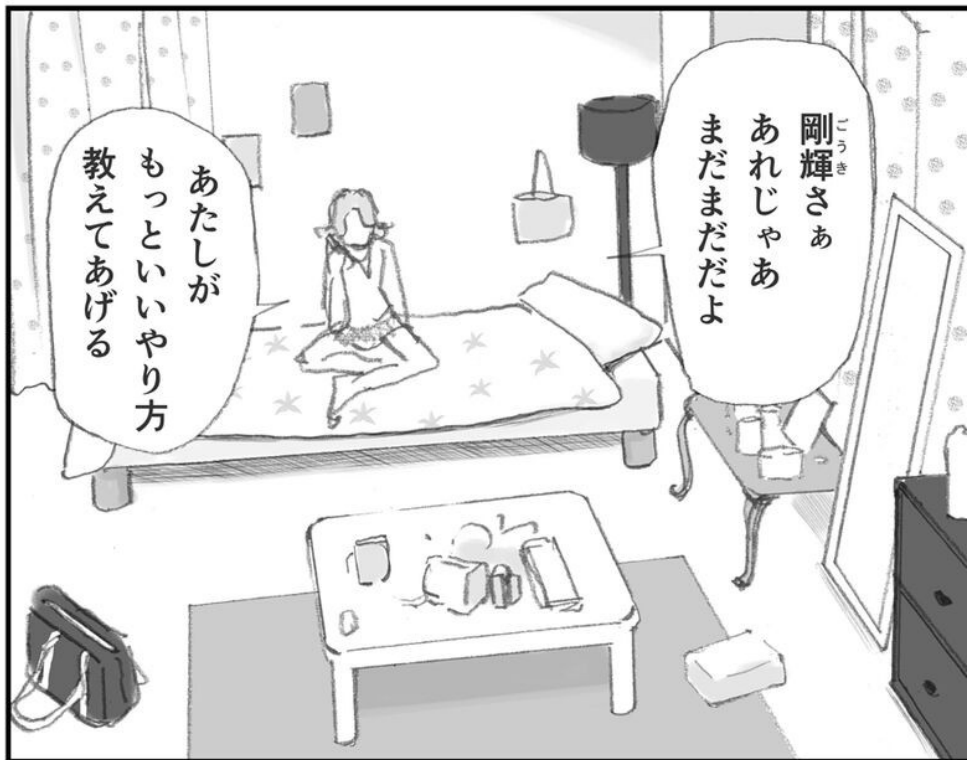


いいカラダ
してんじゃん

でもこの表情は
まだまだ…



雑すぎ！



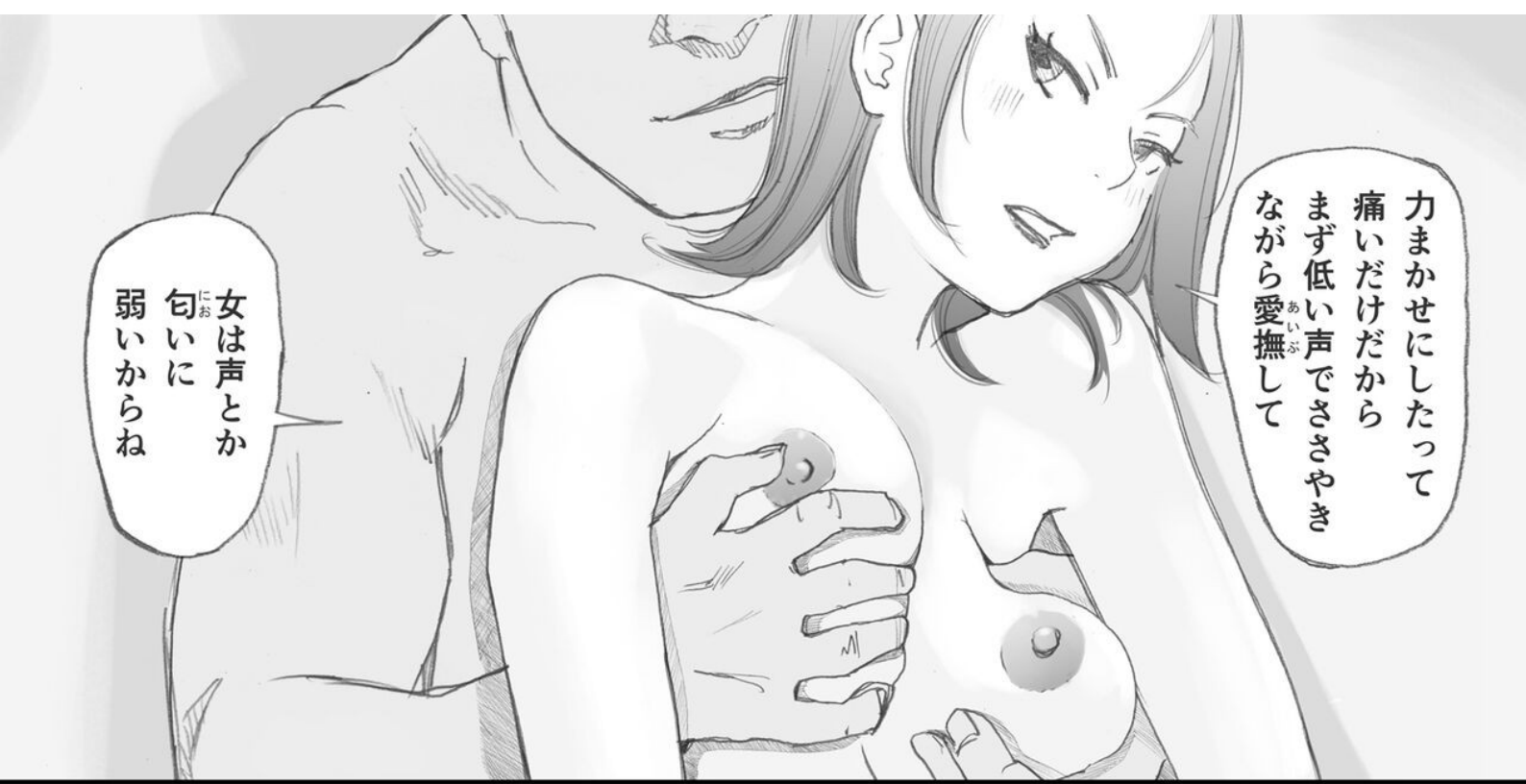
剛輝^{ごうき}さあ
あれじゃあ
まだまだだよ

あたしが
もっといいやり方
教えてあげる



ハハハ^{りっこ}律子おまえ
まだ陽奈^{ひな}にむか
ついてんだろ

うっさい
雰囲気いいホテル
予約しておいて
安っぽいのは
ダメだから



力まかせにしたって
痛いだけだから
まず低い声でささやき
ながら愛撫して

女は声とか
匂いに
弱いからね



あたしのカンドと
陽奈は感じやすい
タイプ

そんなの
わかるのかよ

わかるわよ
だから剛輝が誠実なフリ
して丁寧にあ撫すれば
感じる可能性大だから

こんな感じか?

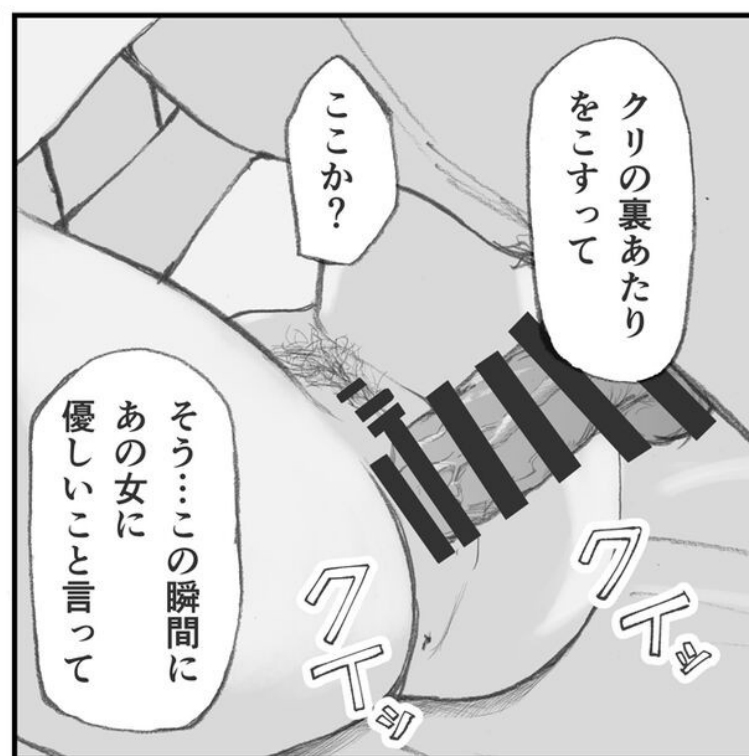
あん…そう

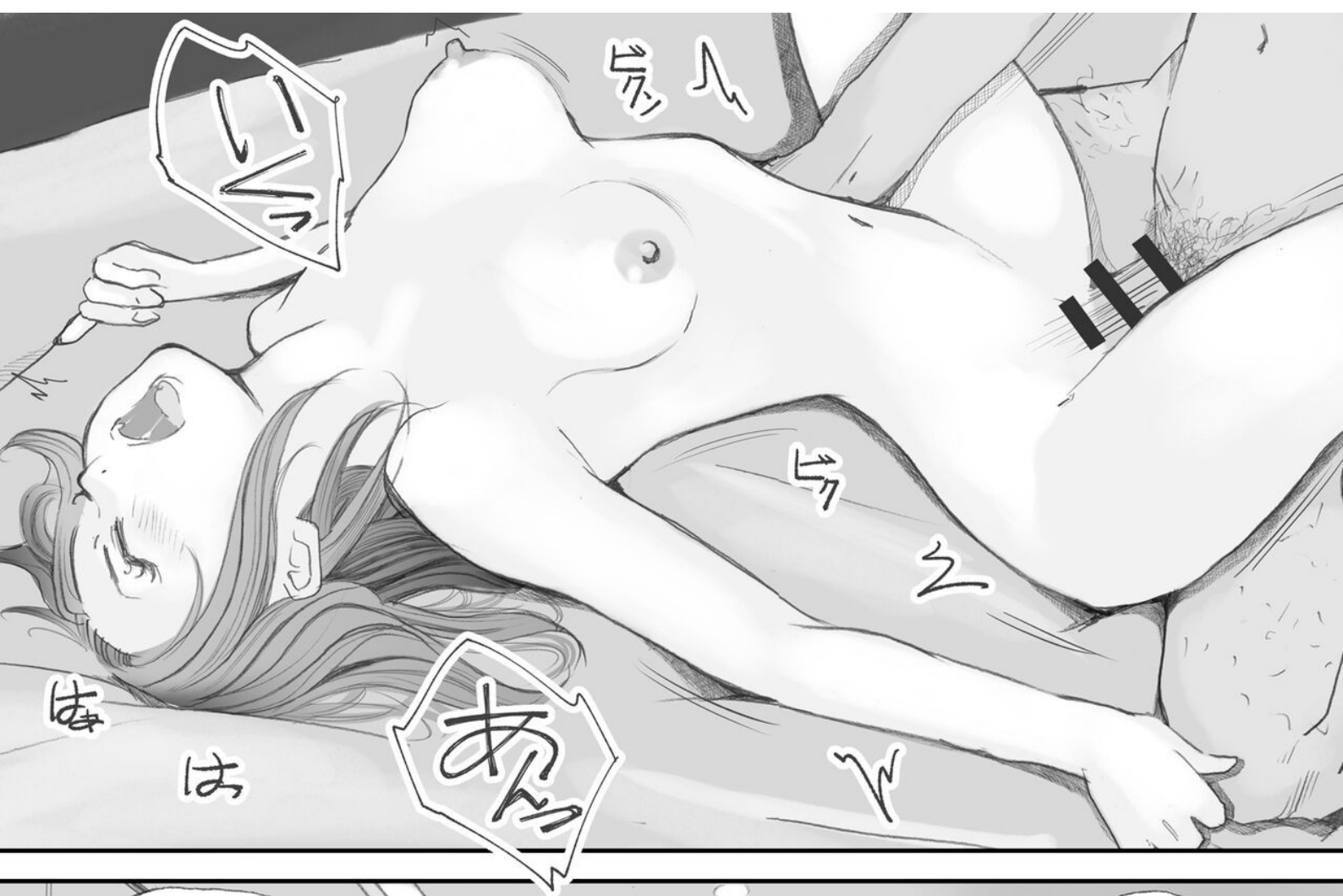


濡れてきたら
ゆっくり入れて
キスしながらね



指を入れる
時はクリも
いじって



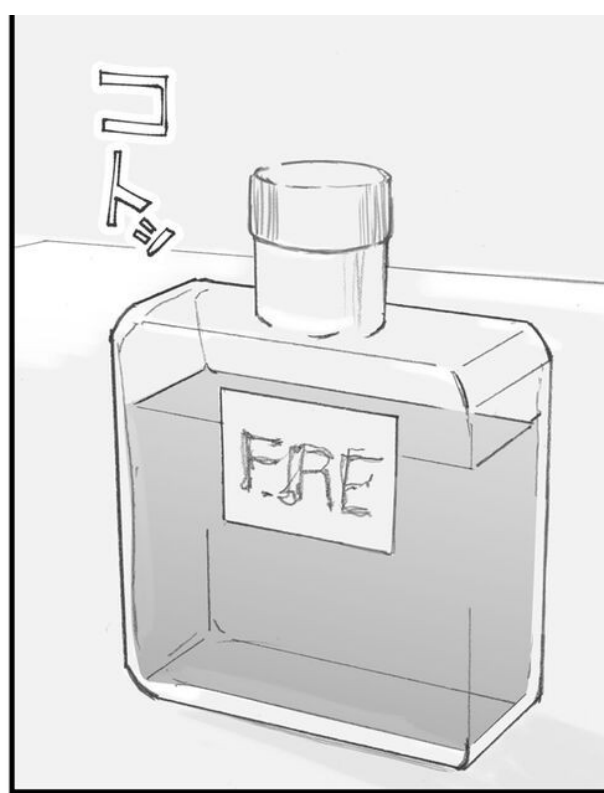


次に陽奈を誘うのは一週間後にして

そしてちゃんとしたデートのふりしなさいよ

その間にあの女のカラダは男を受け入れるように変わるから







よかった
陽奈ちゃん絶対
気に入るよ

ありがとう
使わせて
もらうよ



これもきつと
青春のいい思い出
になるんだろうな

今までいろいろ
あったけど…



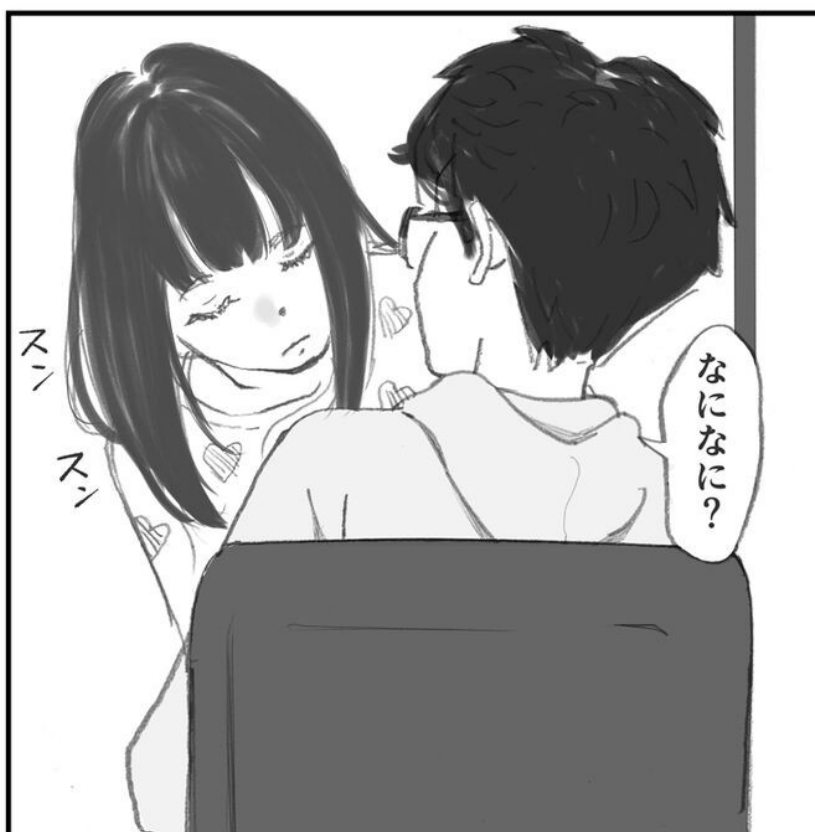
大切な話が
あるの



お兄ちゃん!

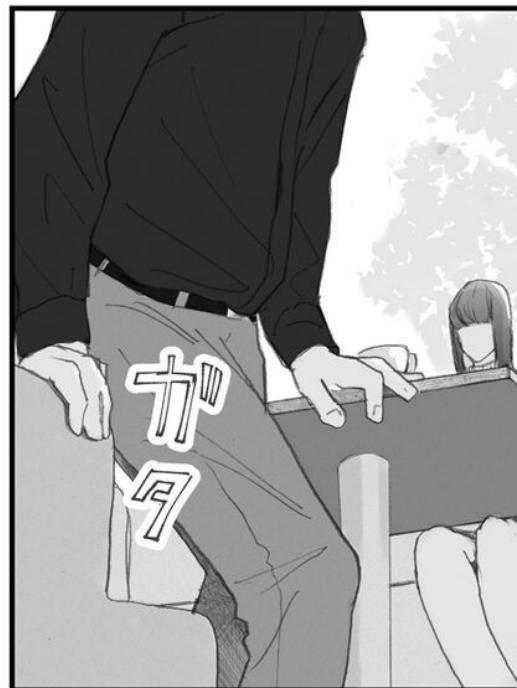
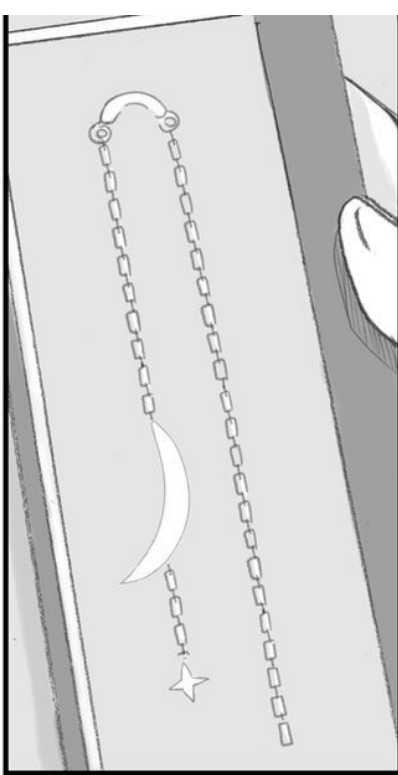
カラ













あれから陽奈の
ことずっと考えて
思ってたんだが…



今日のため
予約して
おいた

いい部屋だろ



それはない



オレたち意外に
相性いいだろ？



わたしはそう
いう妄想に
興味ないから

渋沢がどう
思おうと
勝手だけど



そのことに陽奈が
気づいてない
だけかも



あと二回で...

そんな固くなるなよ

わたしを抱くんでしょ

とにかく今日も約束守る



お兄ちゃんを助けられる



たった二回で



オレにとっても
陽奈の処女を
ものにできたこと

まじで深い
意味あつから



陽奈はオレにとって
すげえ特別な感じ

カラダだけじゃないぞ
陽奈の全部が特別
だからな



声だけじゃない



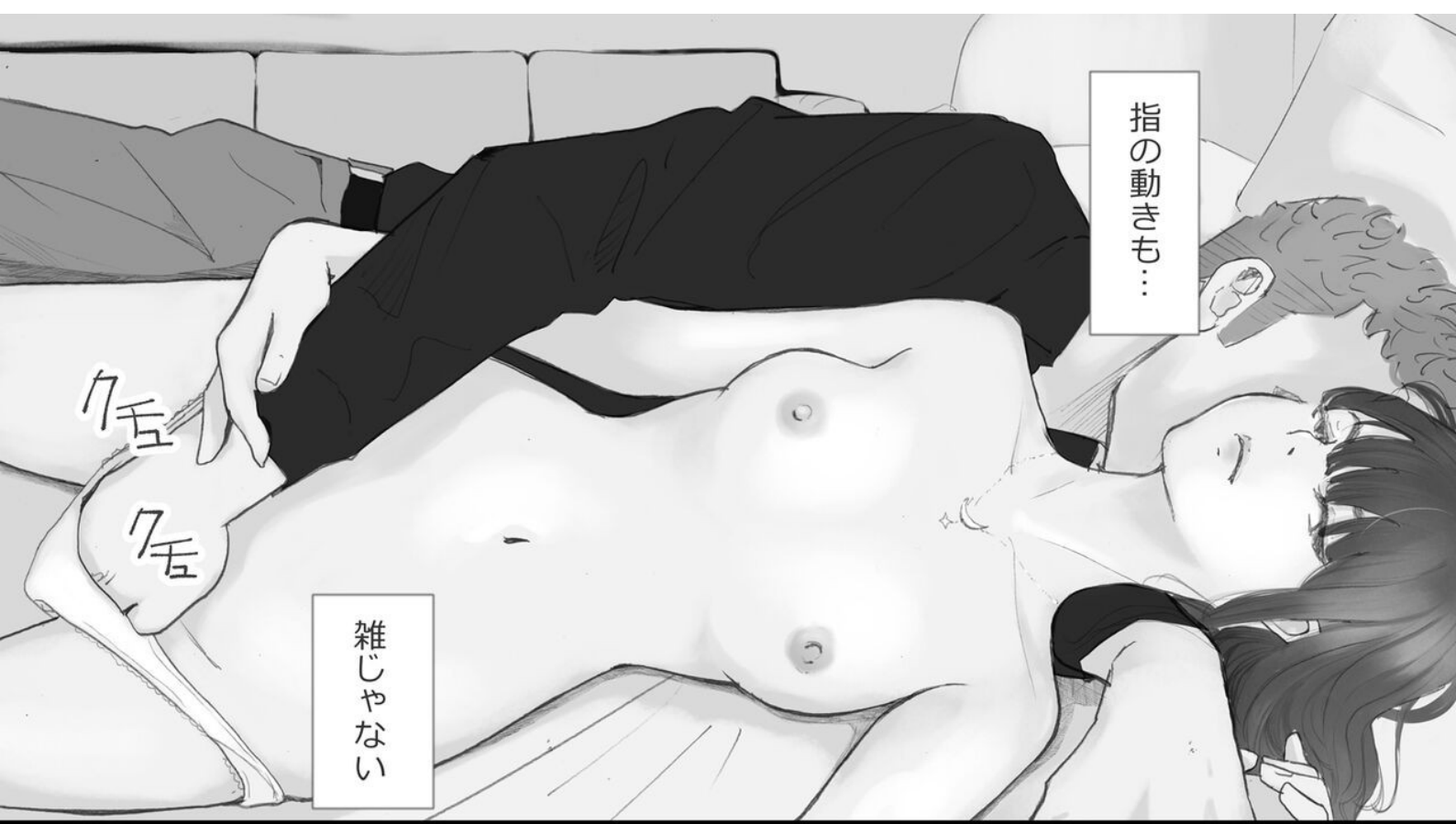
ふふ：
陽奈ライブ
始まった

教えた通り
の低い声で
うけるw



最低なヤツって
わかってるけど

なんでだろう
今日の渋沢の声
イヤな感じしない…



指の動きも…

雑じゃない

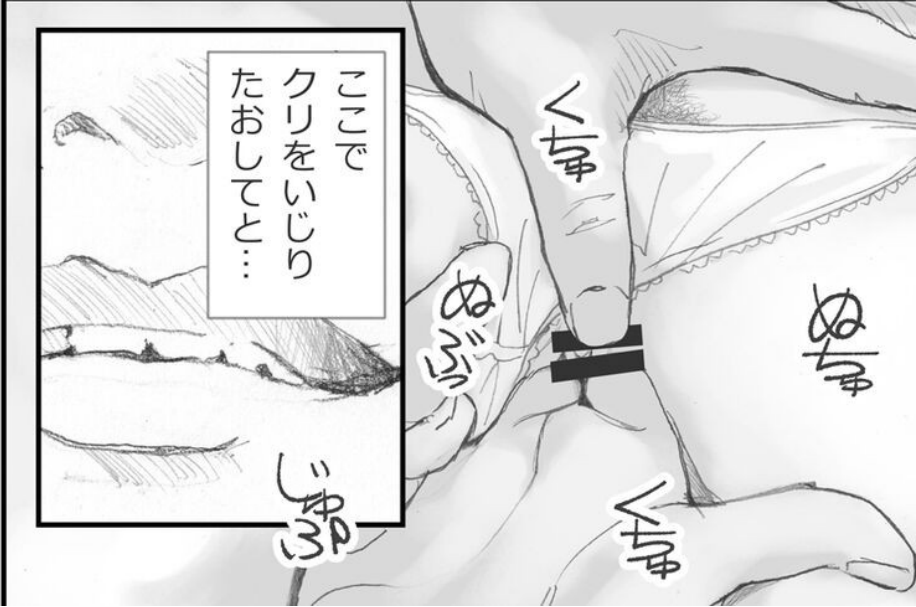


前のとときと
ぜんぜん
違う！

んっ



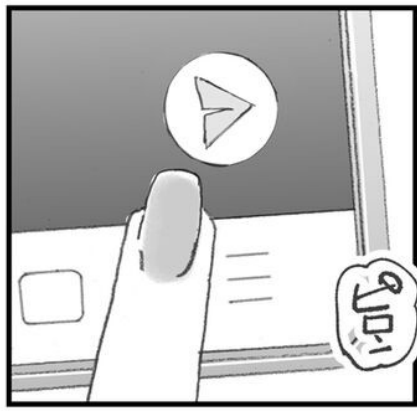
なんなの…
この吸いつく
みたいな感覚



ここで
クリをいじり
たおして…



なかなか
いいスタート
じゃないの



顔はわからない
ようにして…



まずは
一枚目…



変に敏感に
なってる

それになんか
私のカラダ…



こんな時
渋沢しぶさわなんか
いじりまわされ
たくない

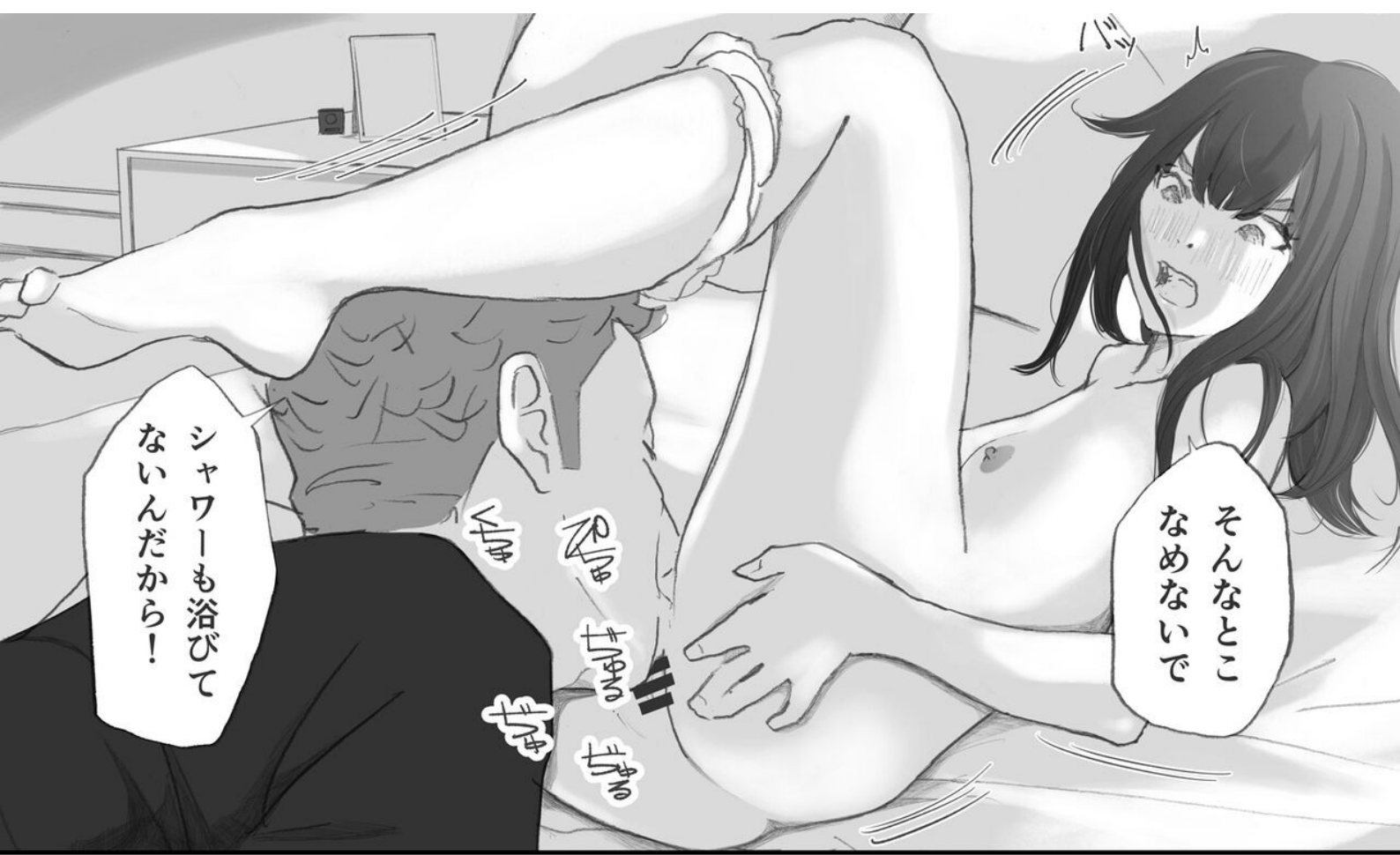


え…ちょっと



だけど…

いっぱい
舐められるのは
もつとだめ



そんなとこ
なめないで

シャワーも浴びて
ないんだから!



お返しだよ

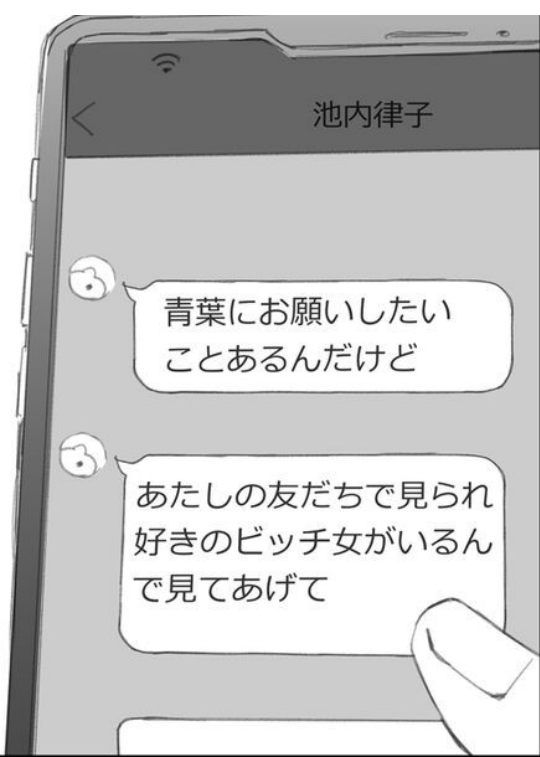
ほんつとイヤな
ことしてくる



じゃあホントの
陽奈の味だな
それに...



こないだはオレが
してもらったから



なんなの これ
なんでこんなしつこく
舐めてくんのよ

ほんと最低
こんな下品な
音たてて…

しつこすぎで
舐められてるここ
だけ熱くなってる…

いい…かげんに
しなさいよ…

だんだん感じて
きただろ？

感覚狂わ
される…

そんなわけ
ない…でしょ

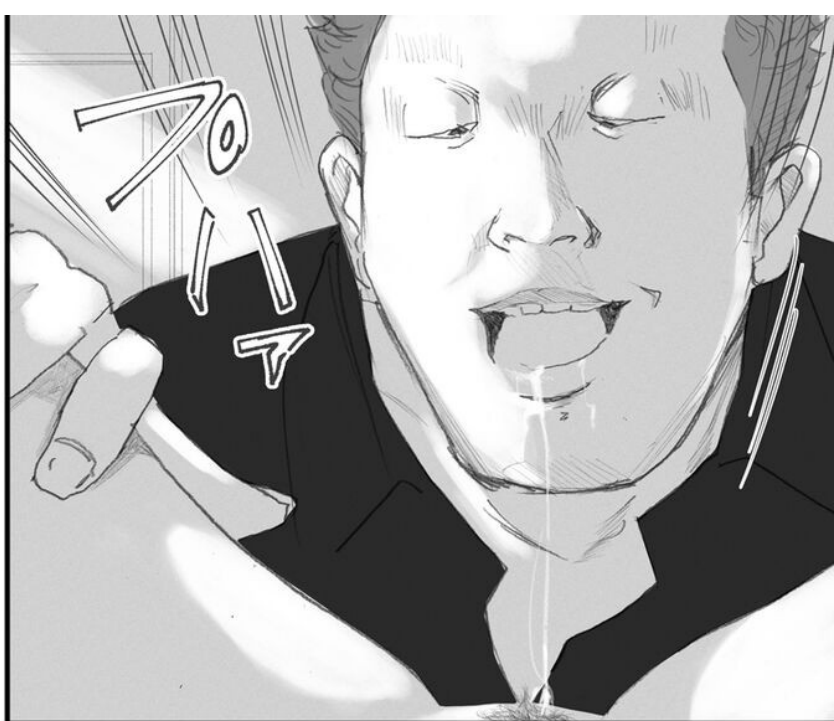
池内さんいけうちに
からかわれてる
のかな…いや

これが池内さんいけうち
なりの仲直りの
仕方なんだろう

エロいけど



今の妙な感覚
なんだったんだろ
とにかく危険な感じ
だった…



そういうのいいから
ちゃんと避妊して



心も通い
合わせて

今日は二人で
たっぷり気持ち
よくなるうぜ



あとはこないだみたいなの
痛みには耐えればいだけ…



心配すんな
こないだだって
ちゃんとしただろ？

ちっ
まだ生は
無理か

ただそれだけ
そのうち終わる

何も考えないで
耐えてればいい

またオレたち
つながるぞ

1510
1510
1310

フ
フ
フ

あ……れ……？

ぜんぜん痛くない？
っていうか……



逆に...

さっきの危ない
感じがずっと
続いている!



律子の言ってた通り
ぜんぜん反応違うな

次はキスしてと...



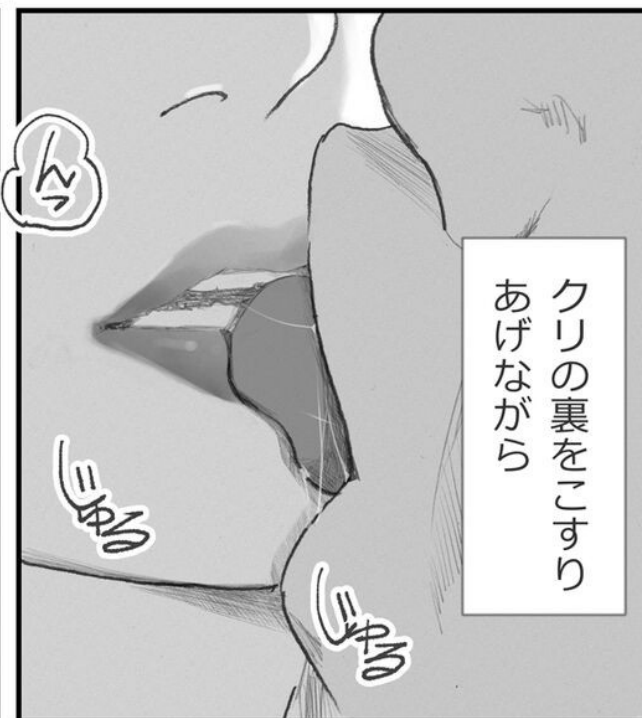
なんなの
これ!



陽奈にとってこんな
感覚は初めてだろうし
耐えられるかな



フリーツ
締めまり最高



オレは今
陽奈のことしか
見れないし

これからも
ずっとそうだから

な…何よ
いきなり

へ…変なこと
言わないでよ

でも渋沢なんかで
感じたりしない！

しつこくクリ裏
いたぶってと…

本当なんだから
しかたないだろ

他の女なんて
どうでもいいんだよ
陽奈だけ

そ…そんな
こと言うな！

ぬ
ち
ち

二枚目をプレゼント
してやるよ
お兄ちゃん

わたしとお兄ちゃんには
絆があるんだから…

守る！

お兄ちゃんとわたし
のこと笑いものにした
奴なんかで感じたりしない



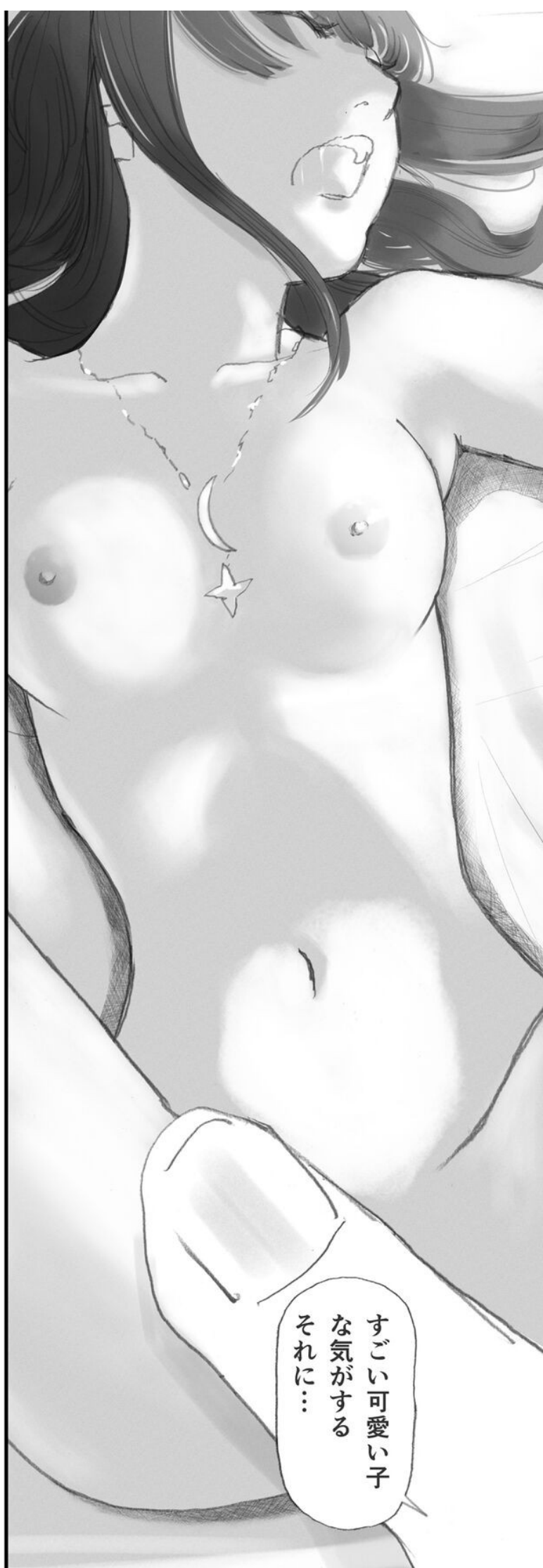
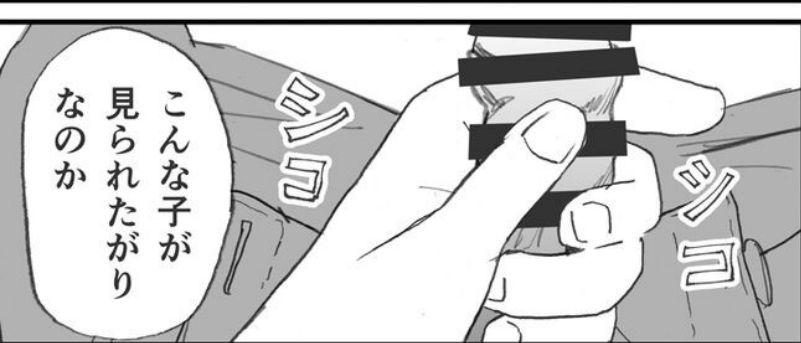
そのころ
子宮まで...

ズ
ブ
ブ

じいじと
やめるよ

やめる

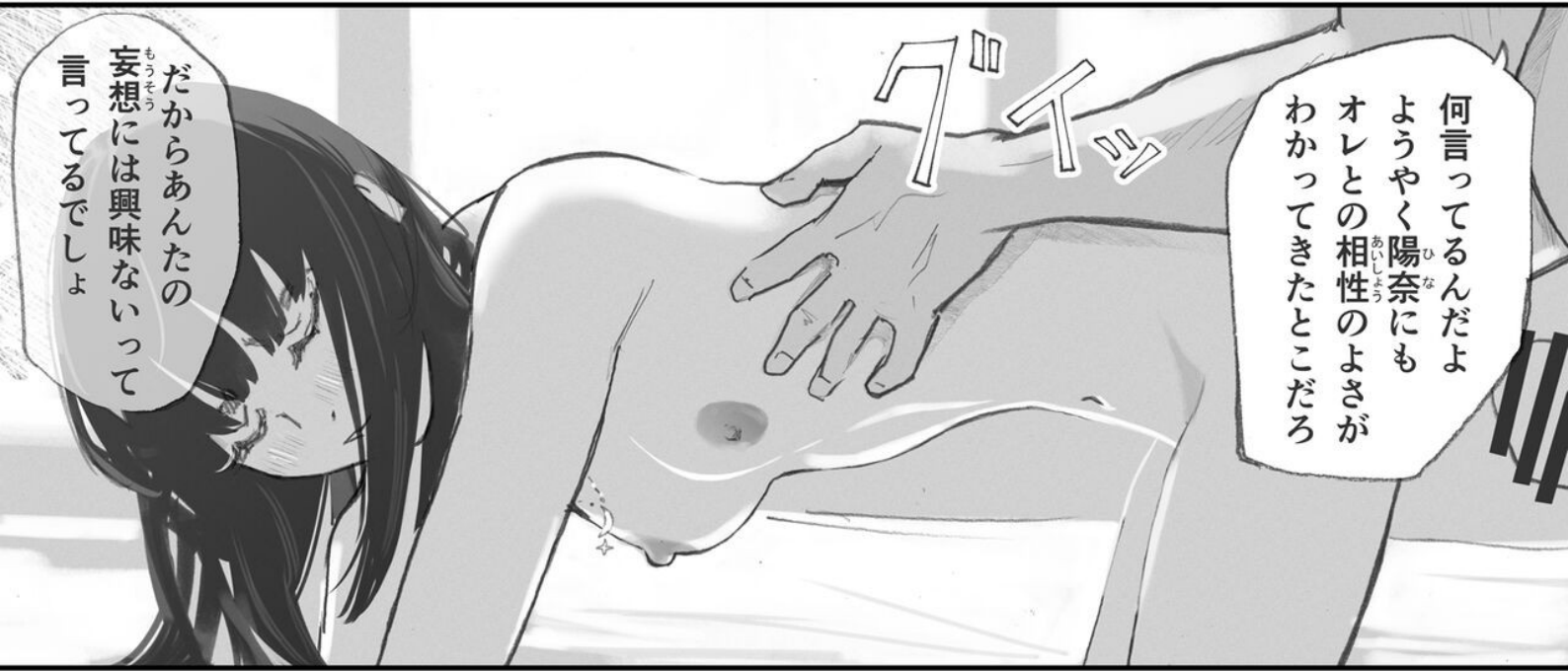
また画像
来た!





ケツを上げて
こっちに向けるよ

まだするの？
もう十分でしょ…



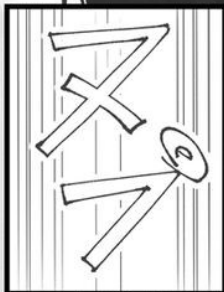
何言ってるんだよ
ようやく陽奈にも
オレとの相性のよさが
わかってきたとこだろ

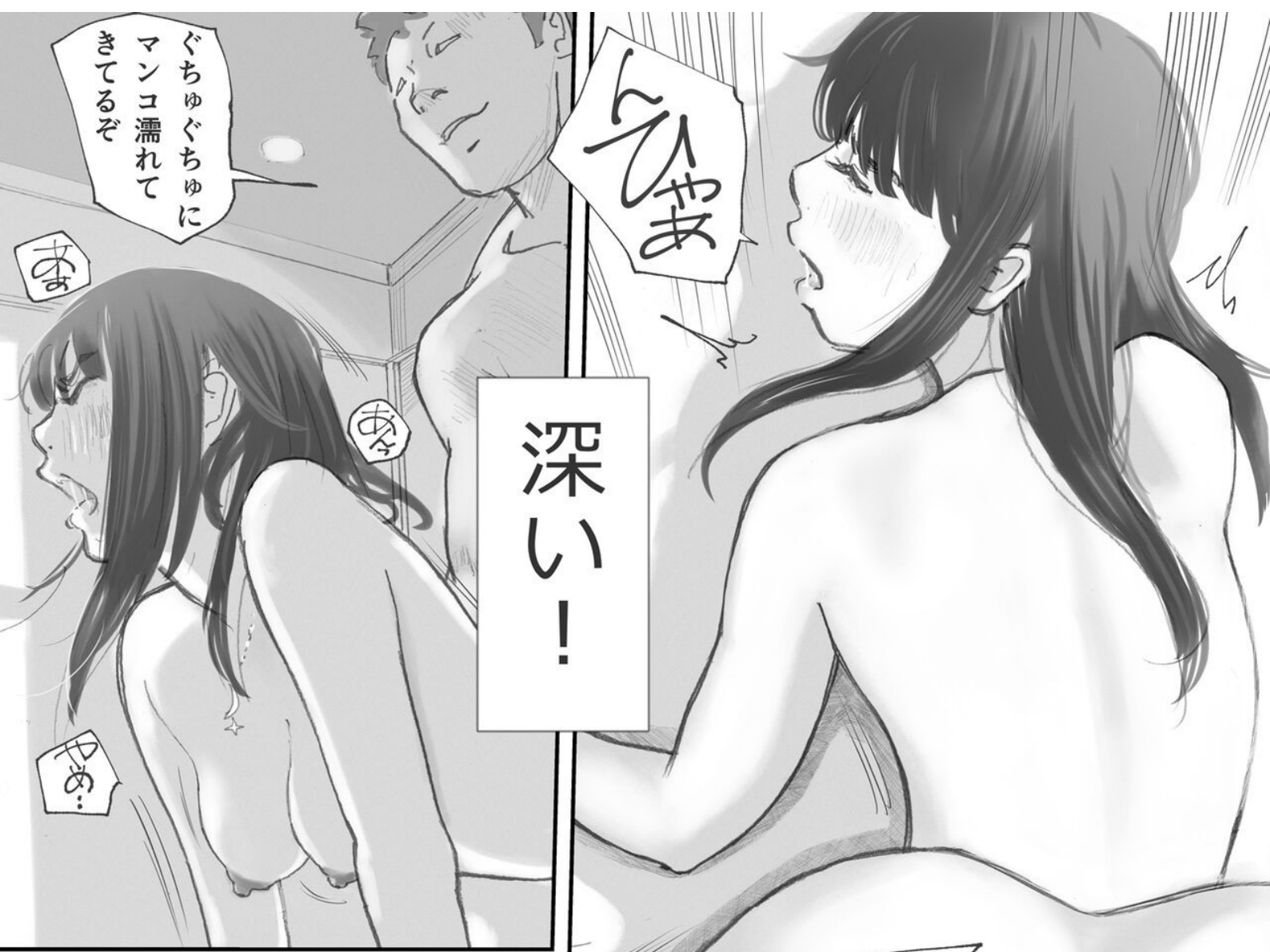
だからあんたの
妄想には興味ないって
言ってるでしょ



抜かれたことで
冷静になれた…
耐えられる！
気を取り直して

へえ？じゃあメス犬
みたいけどこれで
子宮キスしてやるよ





ぐちゅぐちゅに
マンコ濡れて
きてるぞ

んやあ

深い！



冷静に…なれない…





捨てるわけ
ないでしょ！

我慢しないで
感じまくれ
今までの
自分を捨てるよ



渋沢の
言葉完全
には否定
できない



奥まで
入らない
だろ

手邪魔



絆...

守る！

絶対...



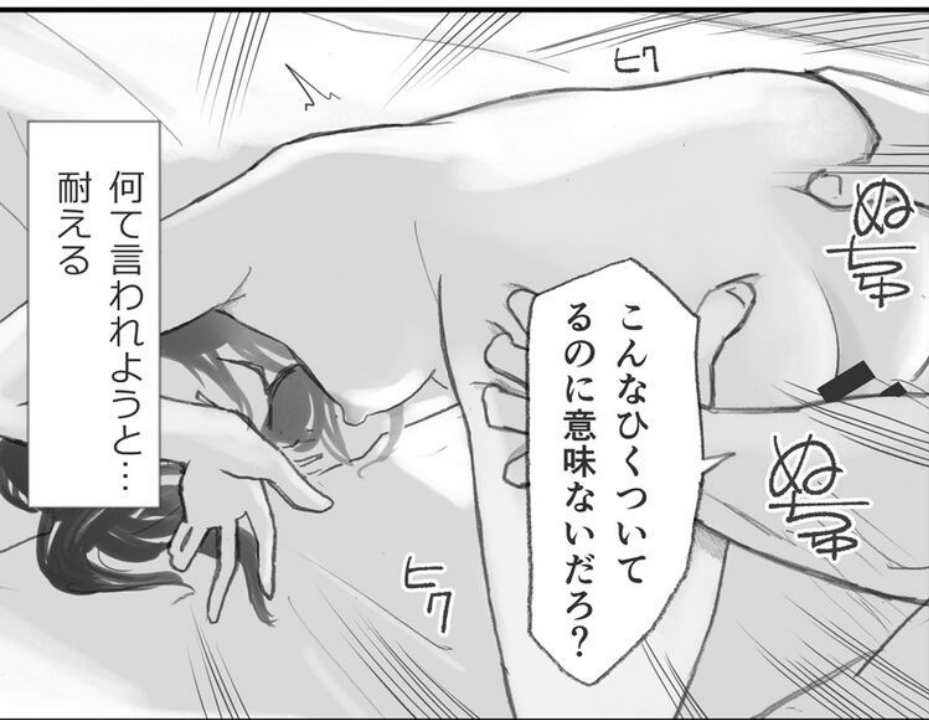
でもダメ！
こんなの
ダメ！



お兄ちゃん
との絆きずな

守る！

ガリッ



こんなひくついて
るのに意味ないだろ？

何て言われようと…
耐える



陽奈ひなまだ耐え
ようとしてる？



顔も見たいなあ

池内いけうちさん
送ってくれないかな？

これなら
なんとかが…
きりきり…



耐えられる！

カキキキ



とけそうな感覚
にされてるけど…

理性を保てる



もわっ



ズ



ハチュ

ハチュ



あれ：
お兄ちゃんの
に：おい：

陽ひな奈！



ふんふんふん



ふんふん



陽奈^{ひな}を
見守っているよ



僕たちには
絆きずながある

ちゅちゅ

だから…

いけ！



アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



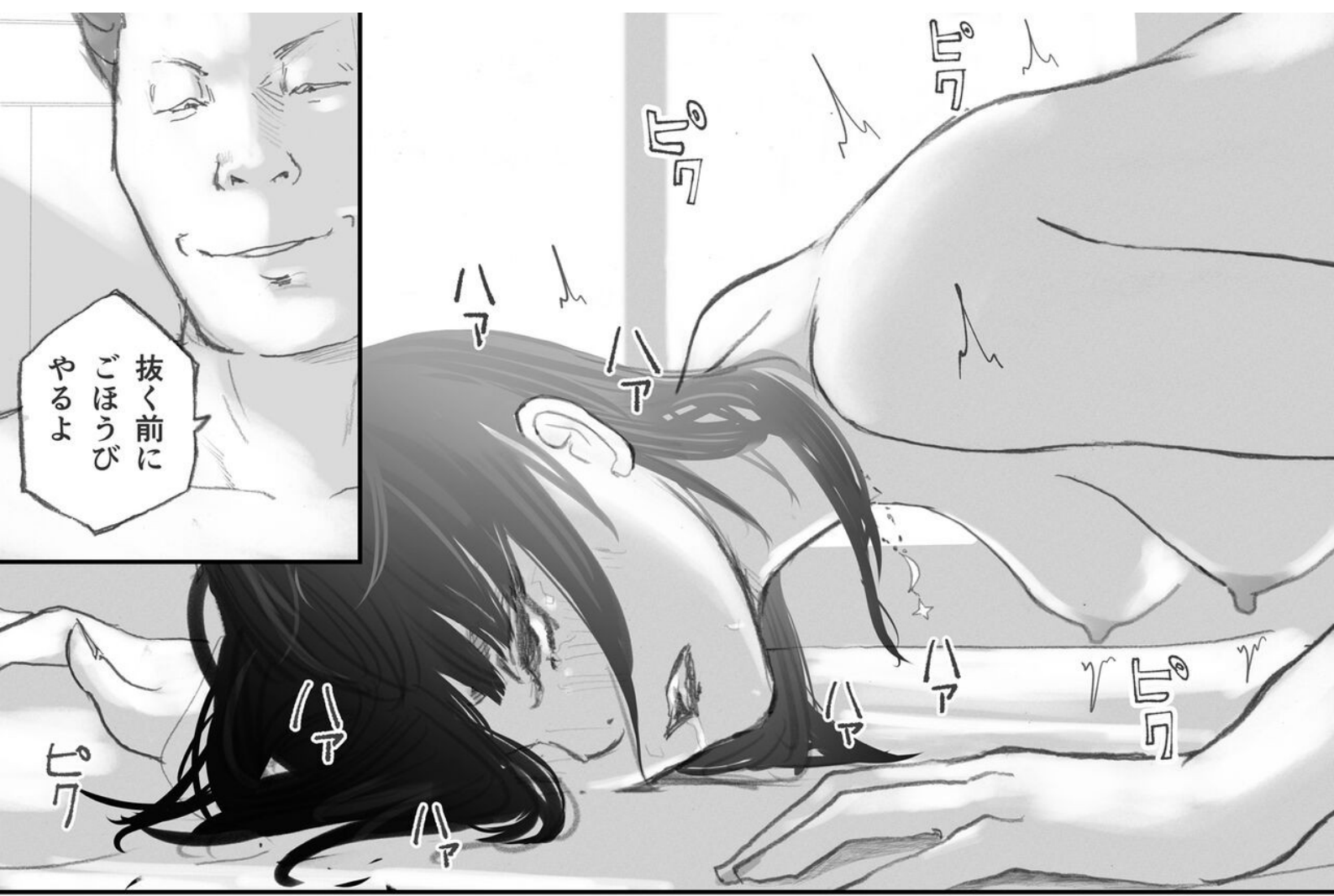
雰囲気
が少しだけ
陽奈に
似てるなあ



陽奈おもしろ
しながら
いってんの？



おらあ
いきまくれ！



抜く前に
ごほうび
やるよ



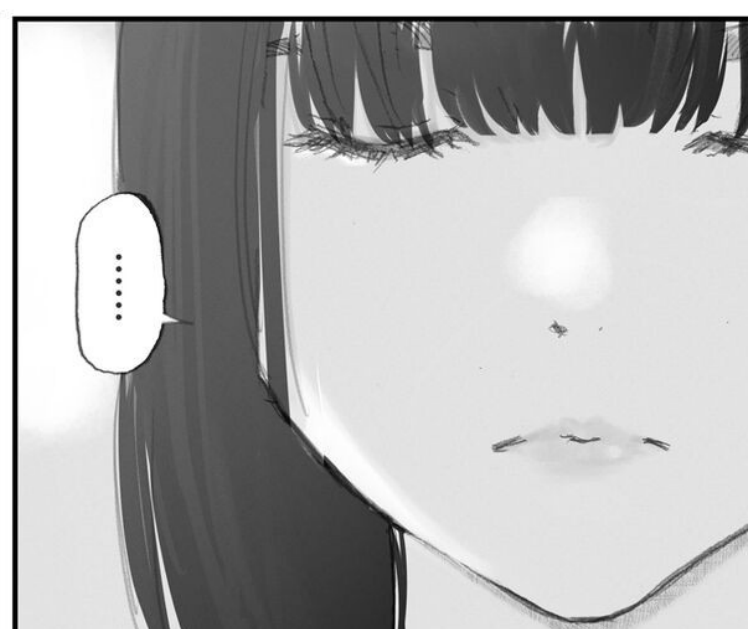
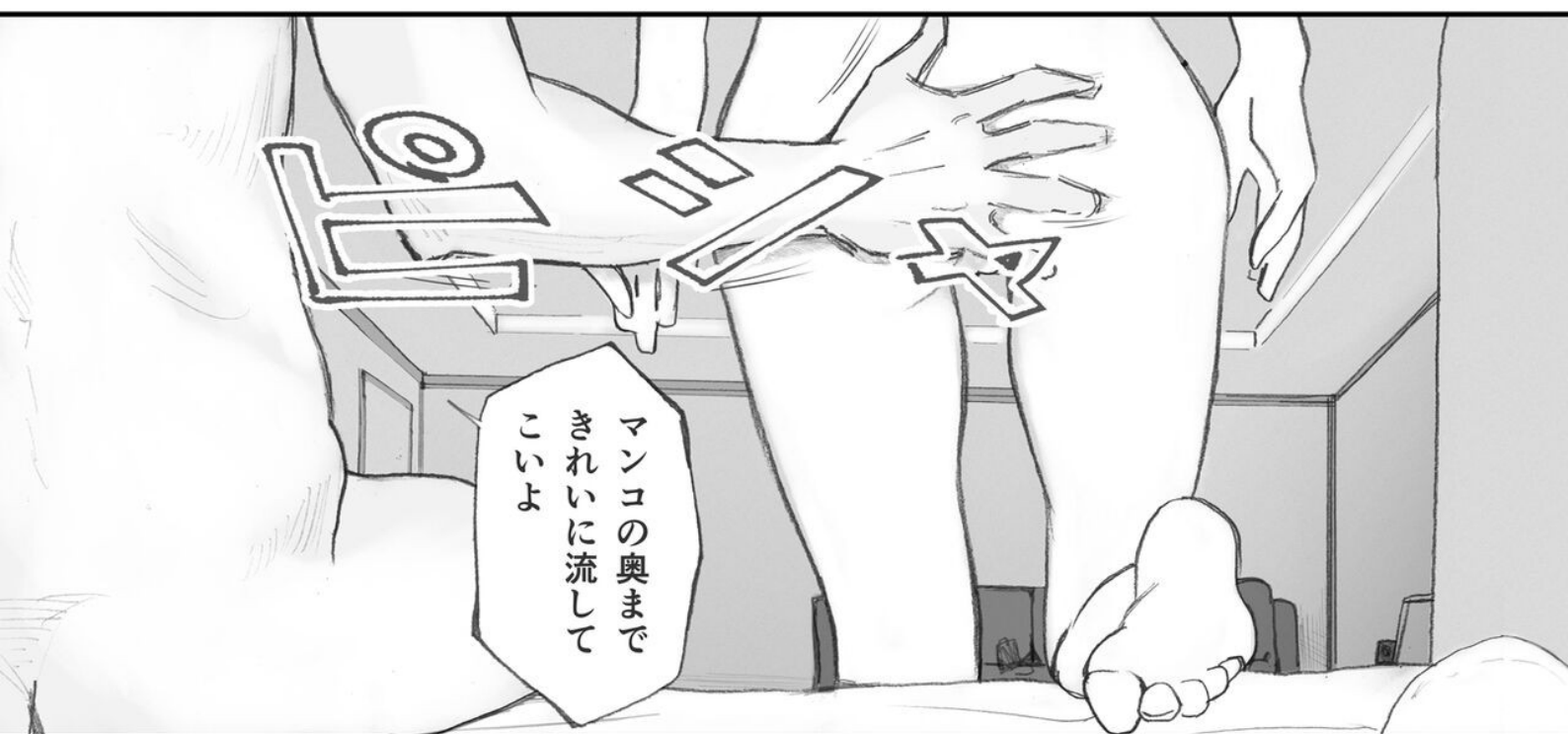
おでがい
もう
やめで…

そこ
らめ…



クリの裏にな
おまえ大好きだろ







カラダが溶ける
みたいな感じ
ずっと続いている…

+

→

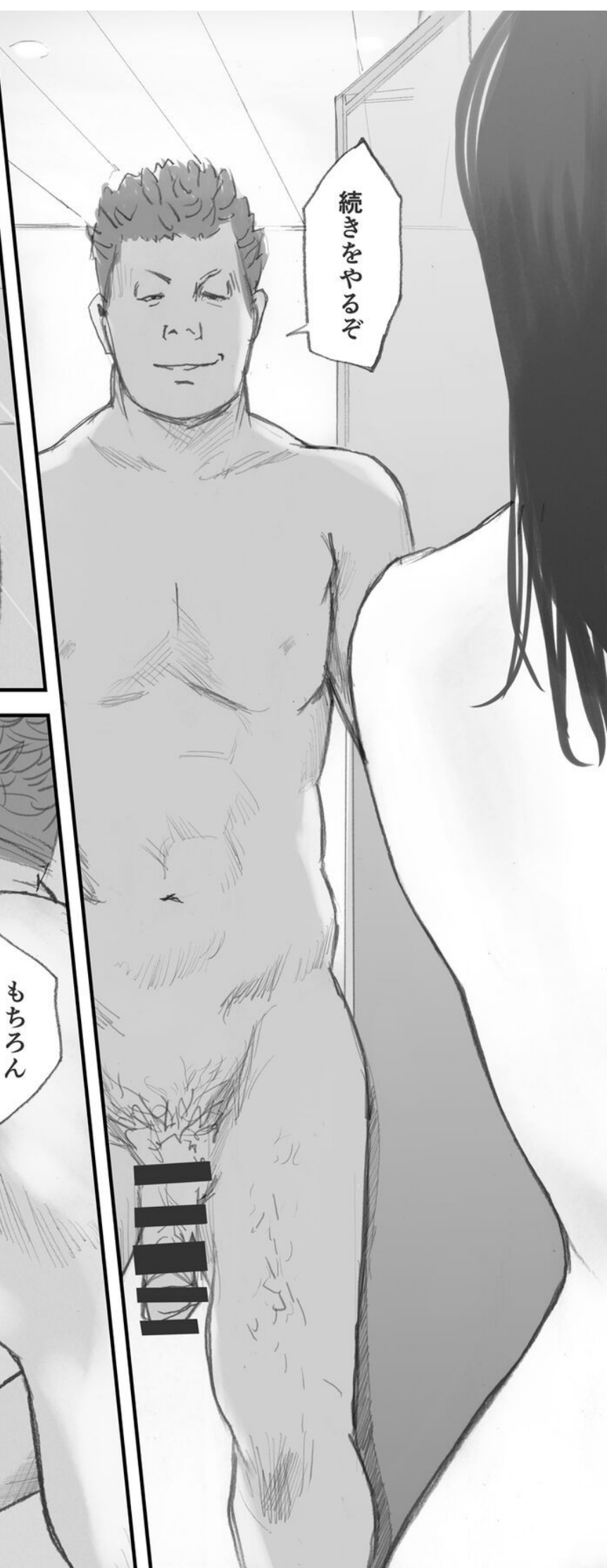
わたしのカラダ
どうしちゃったの…

とろろ

ガ
チヤ

ちよっと触^{さわ}っただけ
でもさつき^{さつき}の感覚が
よみがえりそう

!







ならそれぐらいのこと陽奈の口から言ってもらってもいいだろ？

そ…
そうだよ

オレだって陽奈からそういう言葉聞きたいんだよ



オレは陽奈の初めての男だし初めていかせた男でもあるよな？



渋沢とわたし…
カラダの相性はいい

すごく
いい



こんなに相性がいいのは奇跡だぞ

ハ
ハ
ハ

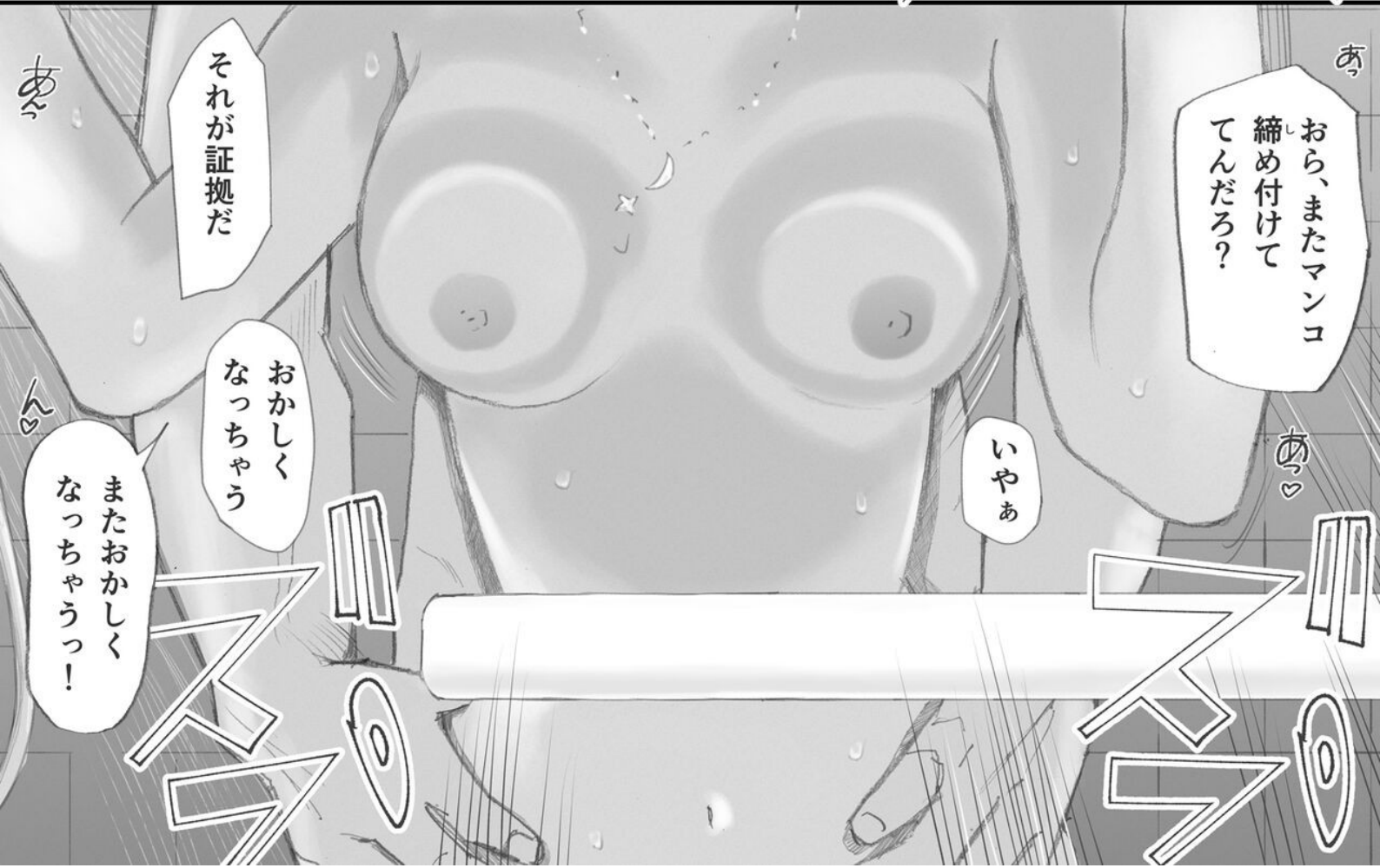
そうなの？



ハ
ハ
ハ

ん
ん

陽奈は経験ないからわかんねえだろうけど



それが証拠だ

おら、またマンコ締め付けててんだろ？

おかしくなっちゃう

いやあ

またおかしくなっちゃうっ！

ん

ん

ん

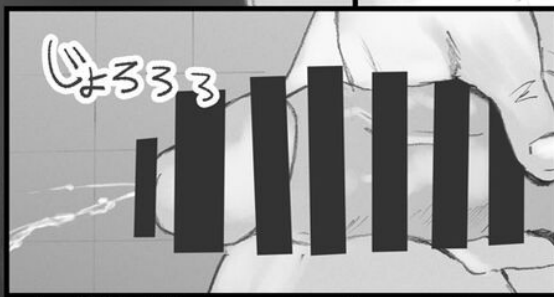
あああ

連続イキ
するって…

おいおい陽奈!
もういったのかよ

お前
雑魚マンコ
じゃねえか!





今日…カナのここ泊まっ…てくるね

もしもし…
お…にいちゃん?

明日には
帰るから

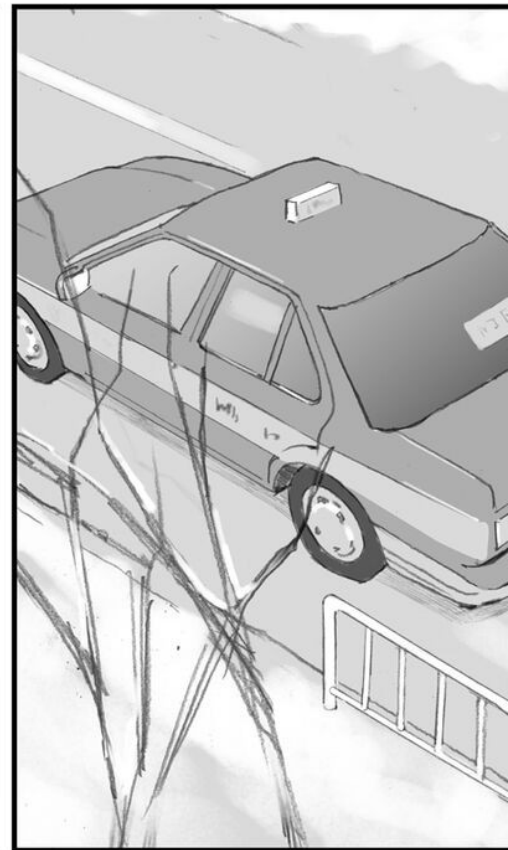
声がへん?
風邪かな…
ん…あ…
心配しないで

今晚は母さんは夜勤
で陽奈もいないし
一人かあ

わかった

卒業式まで
学校もないしね
ゆっくりしてきなよ

ドロツ





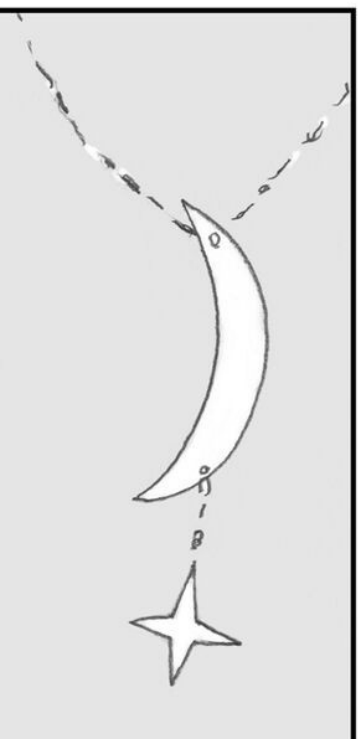
お兄ちゃん...



今はいいかな...



ちょうど朝ごはん
作ったところ
陽奈も食べなよ



寝不足だから
ちよっと寝るね



まさか

昨日の画像のことなんだけど
池内さんのエッチな友だちって
誰か教えて！

いや……

既読
9:23

池内さん
誰か教え

一週間後にその子と
渋谷の家で会う予定
だから青葉も来なよ
渋谷には伝えて
おくから

そんなこと
ありえない！



一週間後…この日
陽奈は出かけていた

渋沢の家に行くのは
気が進まなかったが…

どうしても確かめる
必要があった

コンボーン

例の子
来てるの？

もちろん
剛輝も待って
るよ

青葉あがって

ガキヤ

この部屋だよ

?





そうはいかない
のよねえ



画像の子が誰か教えて
って頼んでるだけなのに

こんなことする
必要ないだろ



用心するほうが
いいでしょ？

へへ
青葉あおばに用心なんて
それこそ必要ない
だろうけどな



青葉あおばの願い
かなえてあげる

さっそく…



例の子は別の
部屋にいるよ



下着よく
似合ってるな

お人形みたいで
可愛いけど…
ちよっと恥ずかしい

それがいい
んだよ

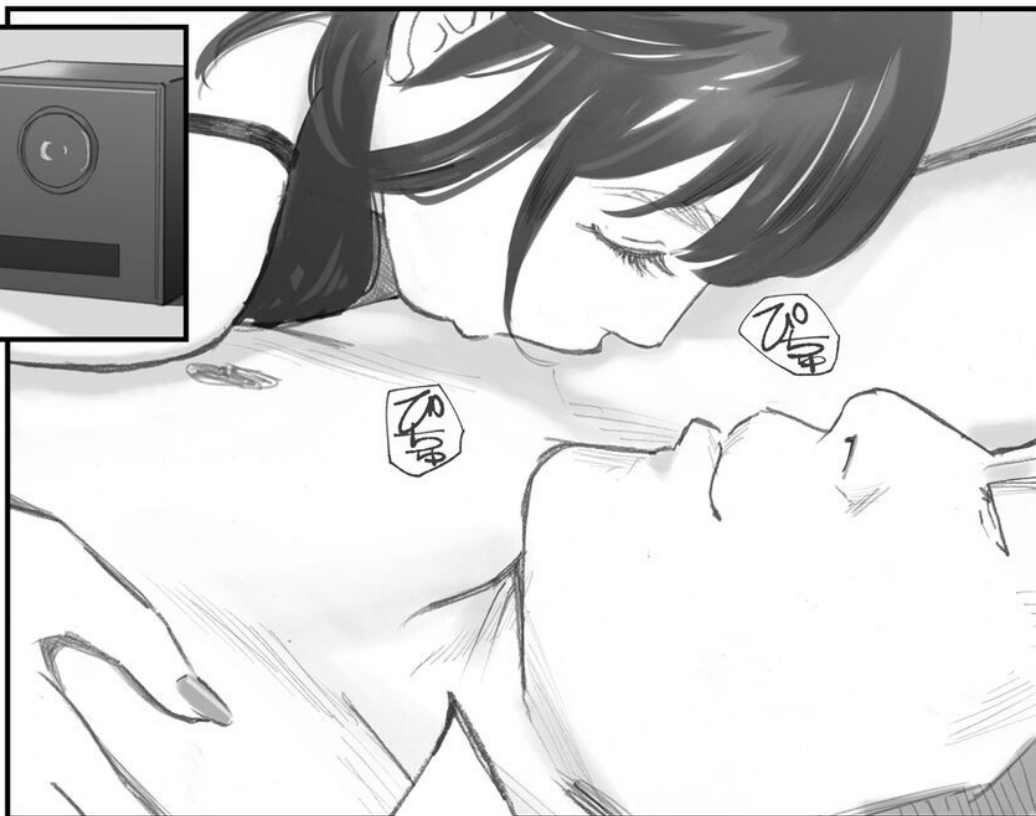


七
こないだ気持ち
よかっただろ？
今日はオレを気持ち
よくしてくれよ

舐めたりす
ればいいの？



ひな
陽奈！





オレを見ながら
舐めてみるよ





陽奈が渋沢に
こんなこととしたがる
わけない



んぐ

んぐ



最近陽奈が特別に
してくれたこと
あるんじゃないのー？

もしかしたら
お兄ちゃんの
ためかもね

オレも陽奈と
やりてー

陽奈に何を
したんだ！



お兄ちゃん思いの
妹でよかったねえ

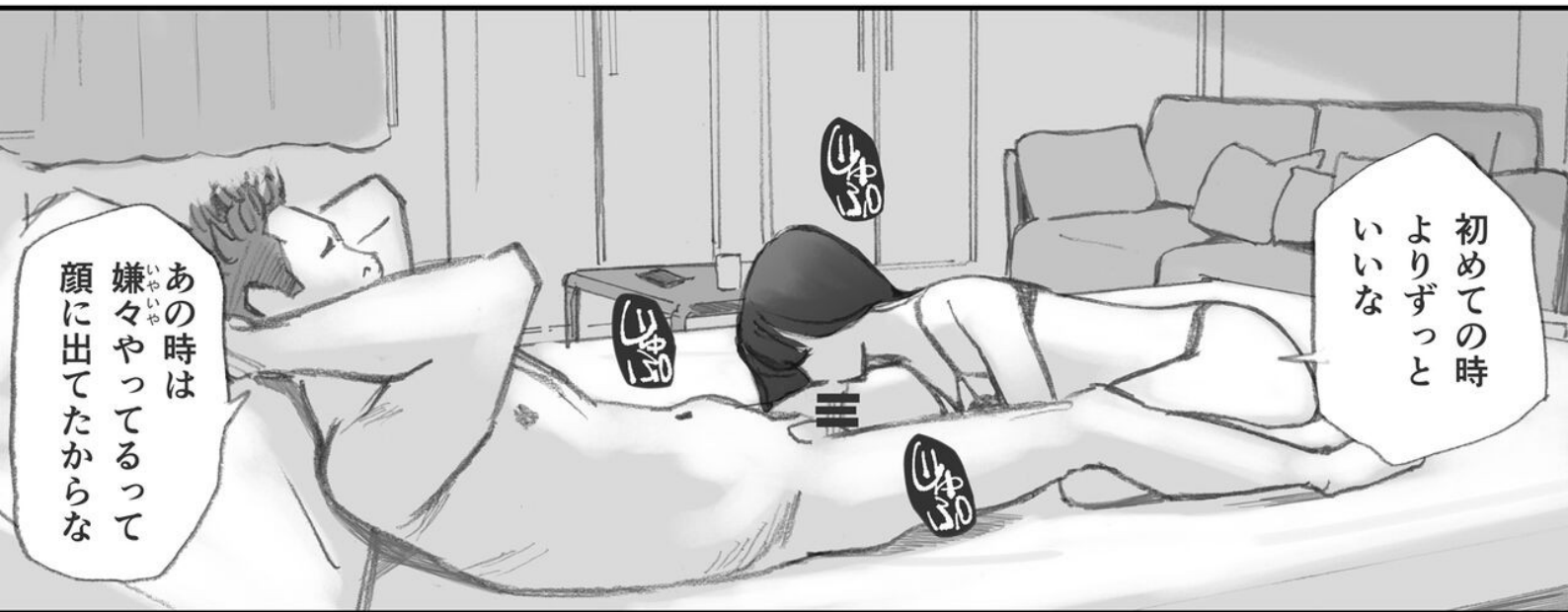


お兄ちゃんの入学金
なんとかなりそうだよ



舌も絡めるんだぞ

卑怯なことをするな!



初めての時よりずっといいな

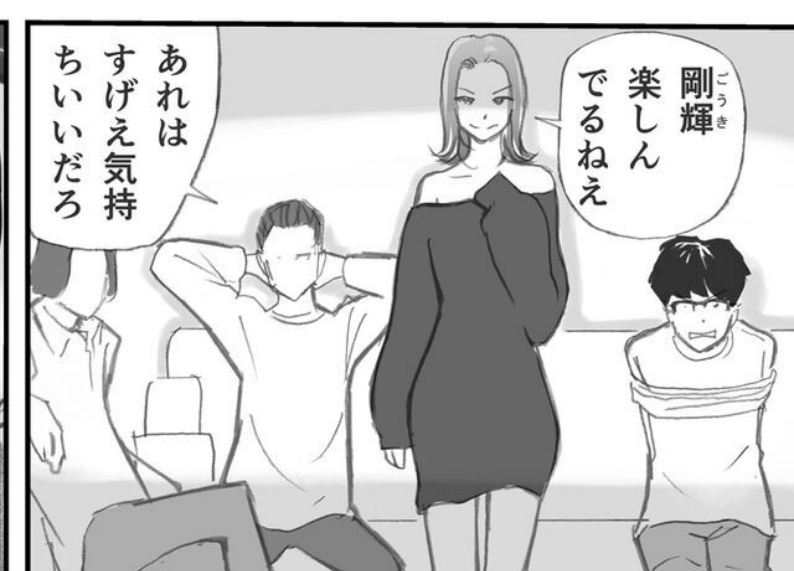
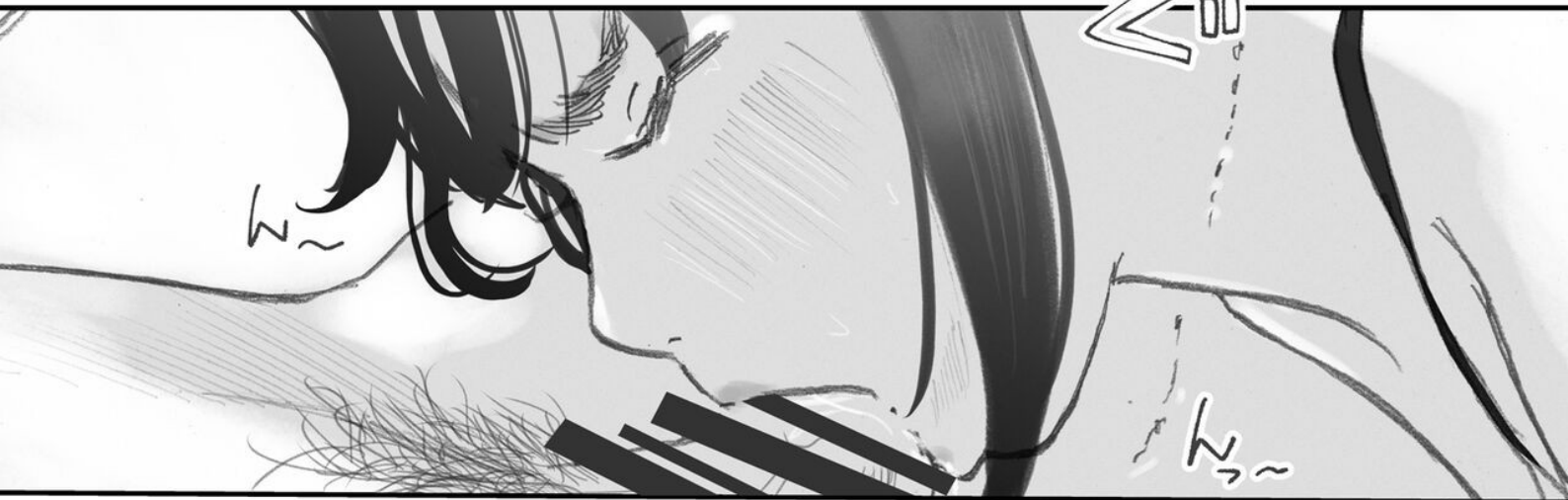
あの時は嫌々やってるって顔に出てたからな

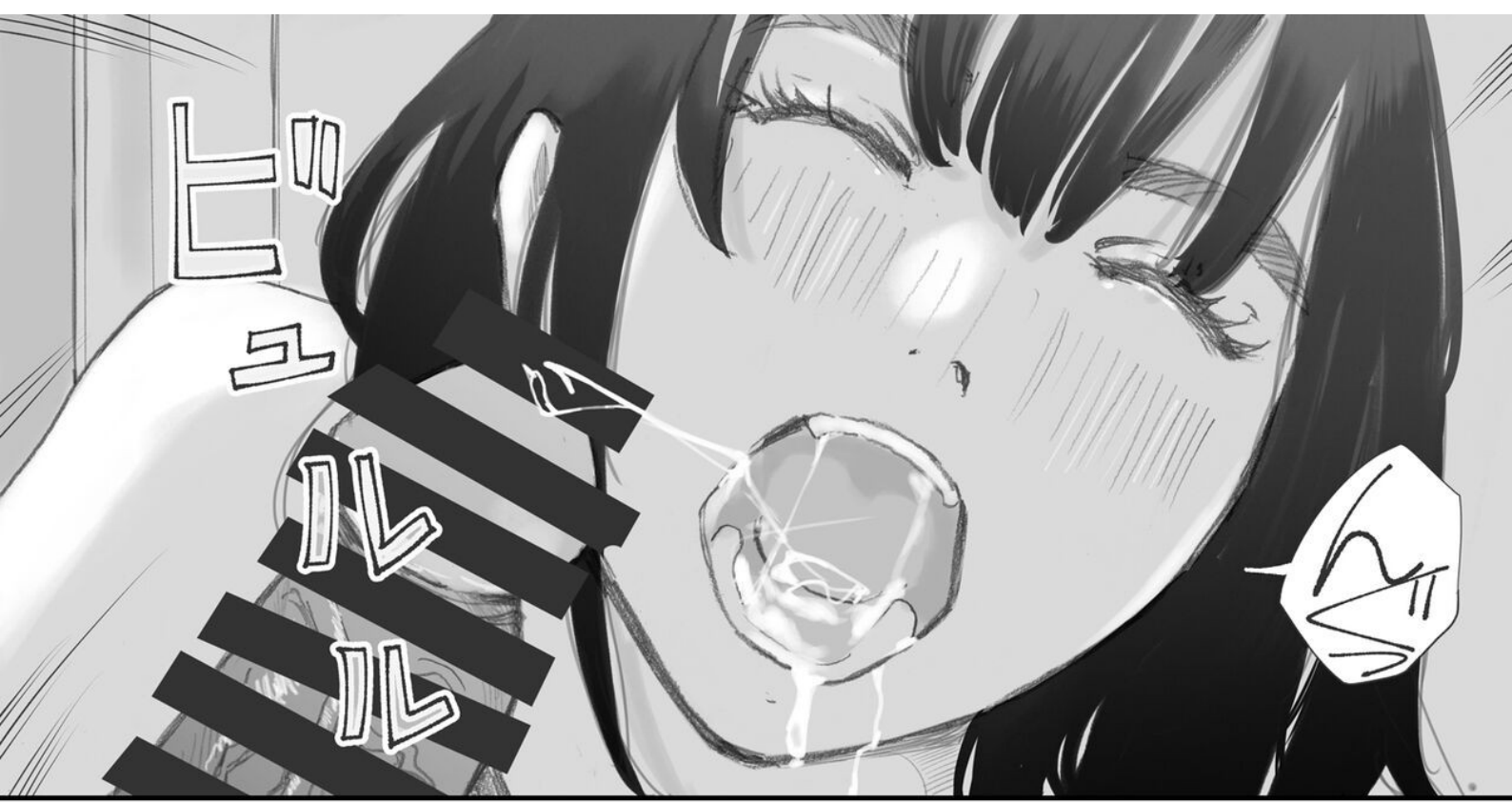


ん...



ご褒美に味合わせてる

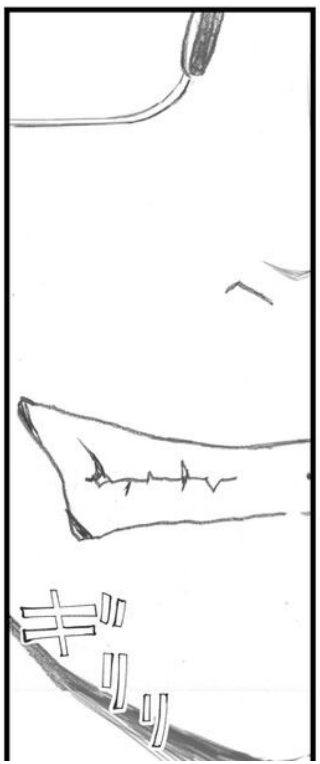




ちゃんと味わえよ
そのうち美味しく
なるから



ほら飲んで
いや
美味しくはない
不思議な感じ
だけど



しかもまだ
勃ってるし

精液まみれの
陽奈の顔を
見れるとはな!

渋沢さん
すげえ量



こうすると
入っているとこ
よく見えるだろ

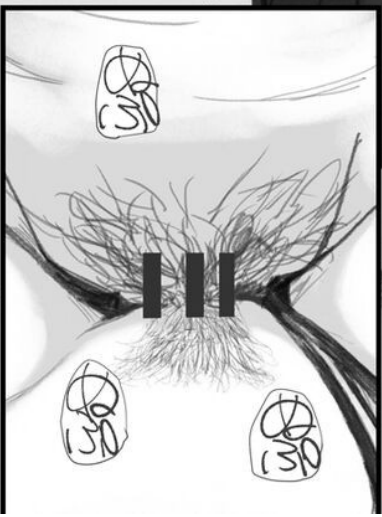
うん…



そんなこと言っ
てもう濡れてんのかよ



なんか
いやらしい



だろ？
いやらしく…



見ながら抱き
あつてると



二人がしっかり
つながってるって
実感できるよな

そうかも…



愛し合うのが
ほんとの男と女
ってもんだろ？



経験ない純粹な子って
こういうベタな言葉を
疑わないのよね



陽奈ひな！
だまされるな！



気持ちよく…



今日で約束の三日目
だけども…
これで終わりに
すべきじゃないよな
オレと陽奈は
ずっと一緒
にいるべき



家族の恋愛ごっこ
とは違うだろ



お兄ちゃんに
いつまでも迷惑かけちゃ
いけないってわかってる

でも…



わたしだって…



自分でも
どうしたらいいか
わからなくて…



お兄ちゃんが
好きっていう
気持ちが強すぎて



このままじゃ
どんどん
嫌われるぞ

それじゃ
史也ふみやだって
困ってるだろ



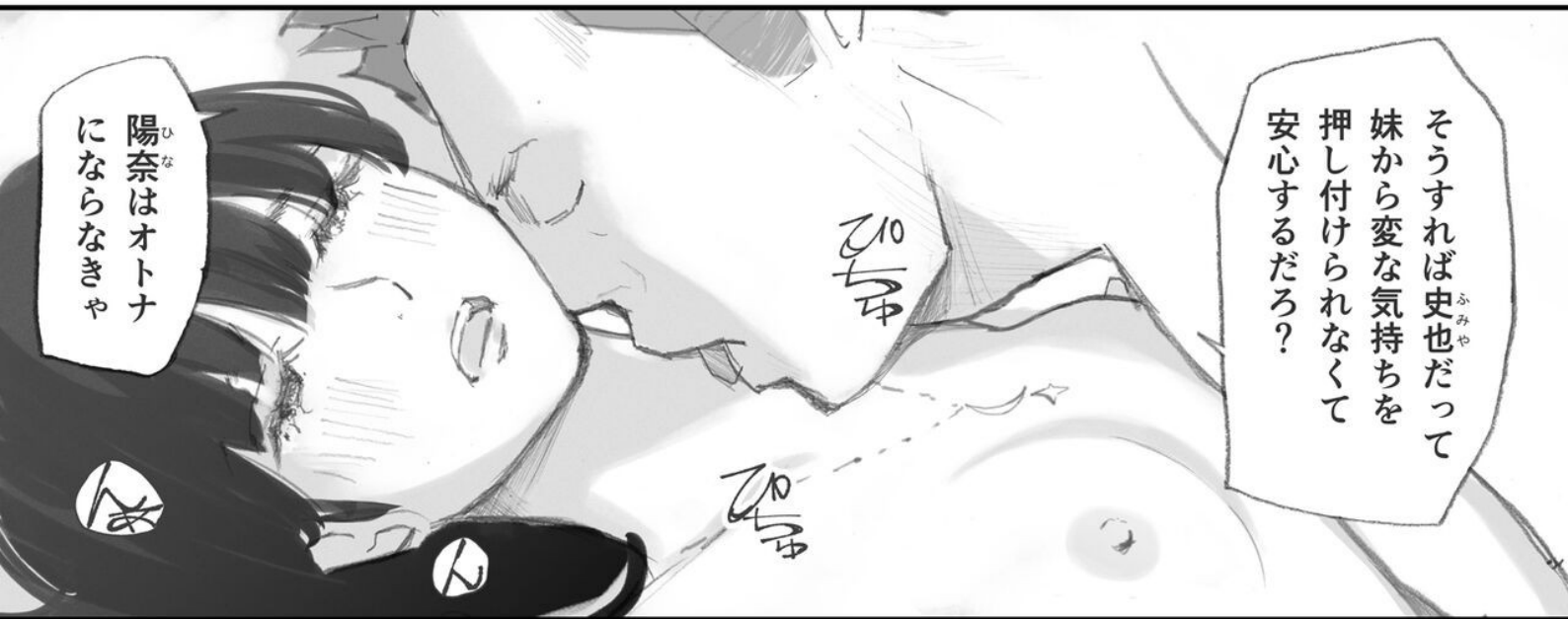
オレが手助け
してやるよ
そのために…

それじゃあ陽奈ひなが
変わらなきやな

それは絶対
イヤ



正式にオレの
彼女になれ



陽奈はオトナ
にならなきゃ

そうすれば史也ふみやだって
妹から変な気持ち
押し付けられなくて
安心するだろ？



妹思いの兄には
それぐらいして
やるべきだろ

それにもう陽奈ひなの
体はオレを受け
入れてるよな



わたし…泣いてるの？

涙？



涙止まらない？

あれれ…



あれ…



あんたが彼氏になったら
気持ちよくしてくれて

お兄ちゃんのこと
忘れることができ



わたしのへんな
気持ち…

お兄ちゃんに
押し付けなくて
よくなるのに



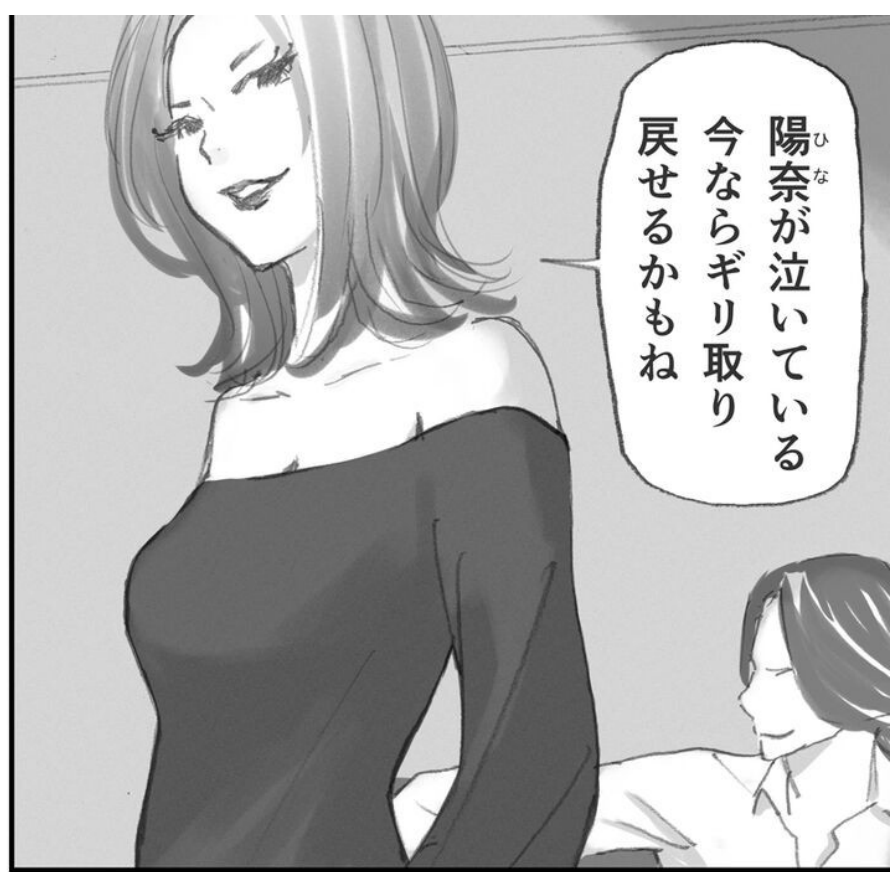
ねえ
あおば
青葉…



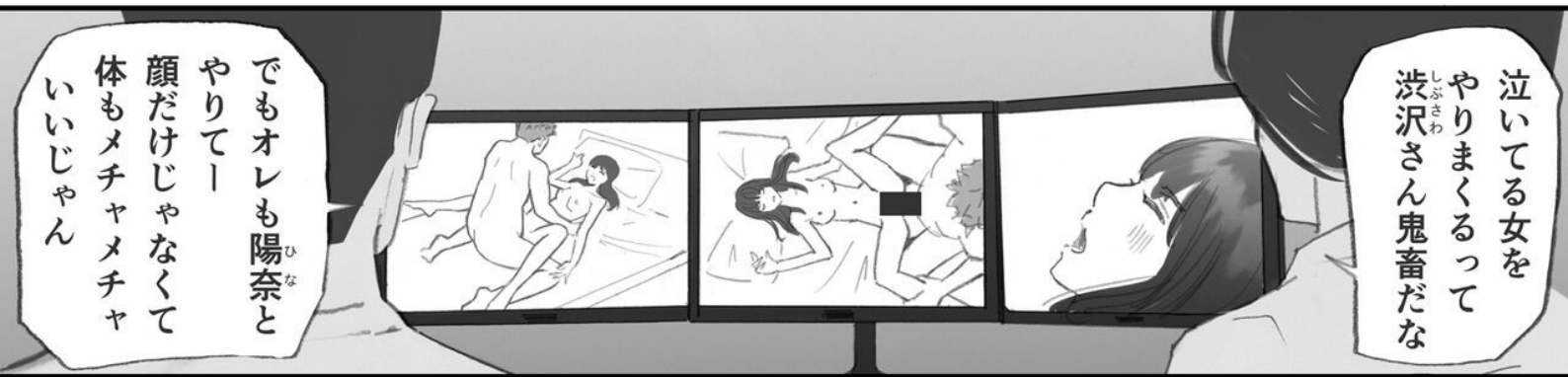
ギョッ



なんで涙が
止まらないのよ



陽奈^{ひな}が泣いている
今ならギリ取り
戻せるかもね



でもオレも陽奈^{ひな}と
やりてー
顔だけじゃなくて
体もメチャメチャ
いいじゃん

泣いてる女を
やりまくるって
渋沢^{しぶさわ}さん鬼畜だな

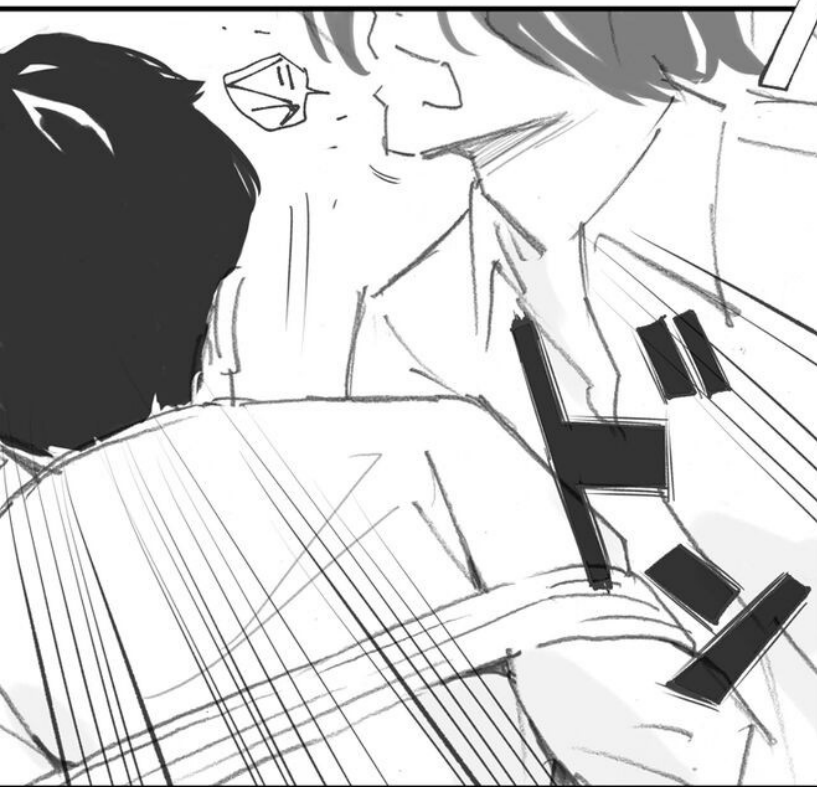
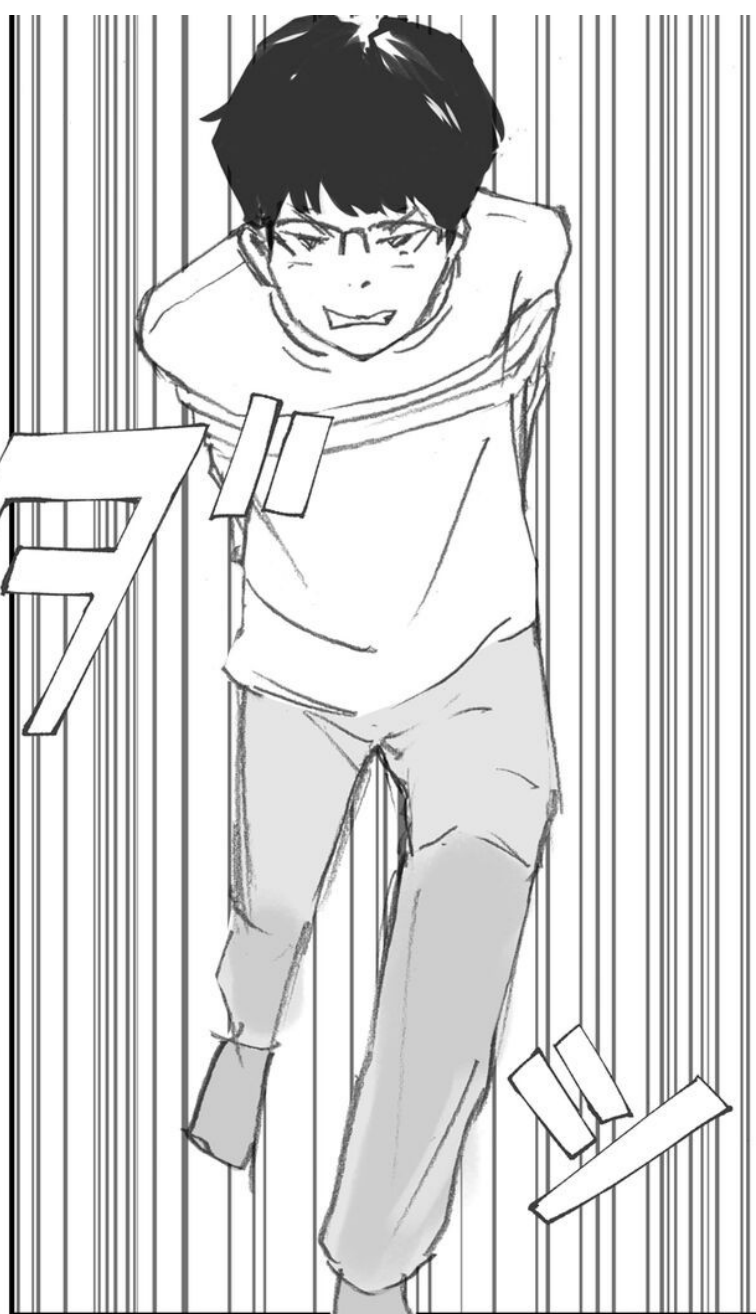


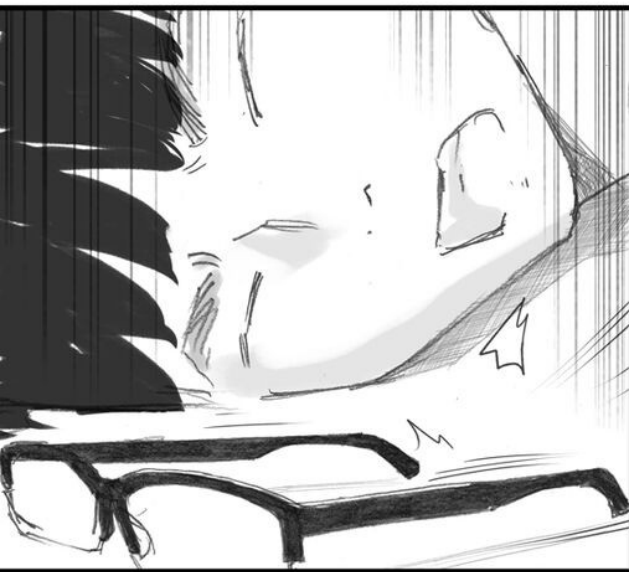
やめろ!



やめろ











奥までつつこんでやるからな受け止めるよ

うん...



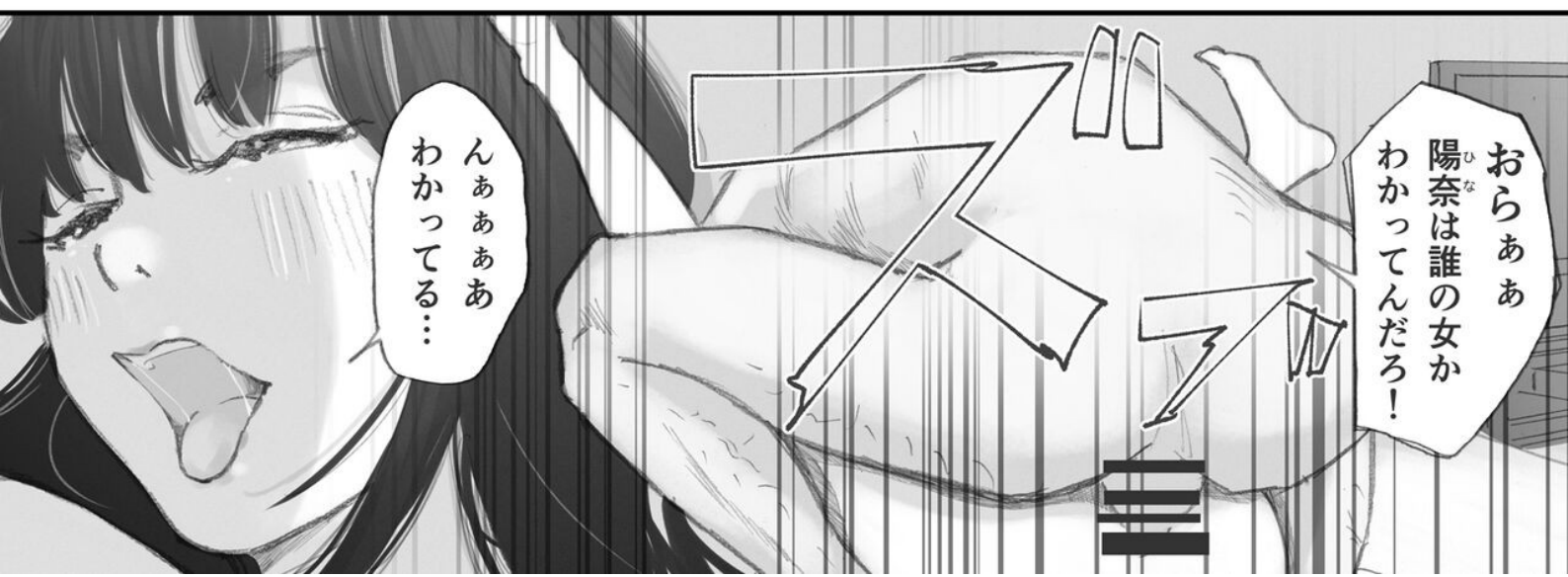
おらあ

んあああ
ぎもちいい...



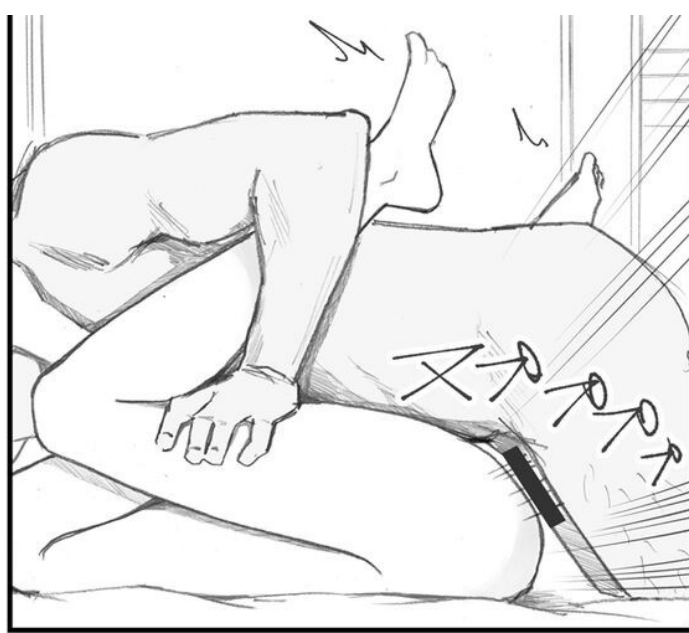
マンコがひくついて喜んでるぞ

いっぱい来て



おらああ
陽奈は誰の女かわかってんだろ!

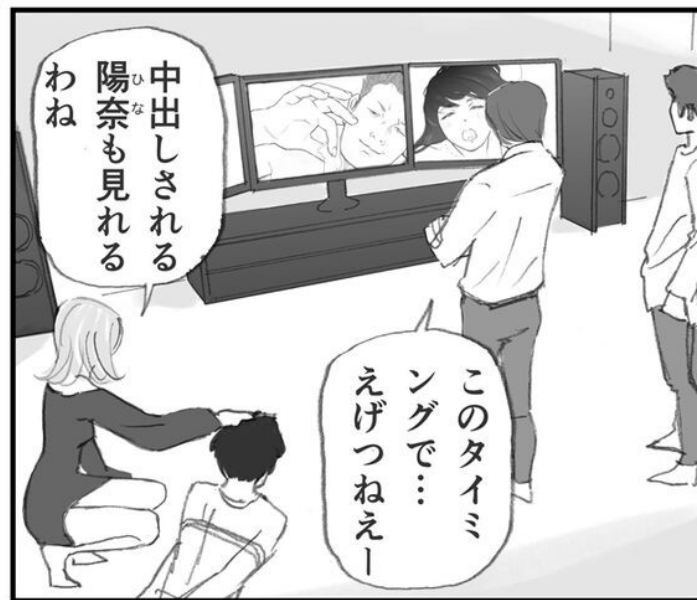
んああああ
わかってる...



さすが渋谷さん
入ってるよ
ちゃんとカメラに
見せてくれる







今日から
陽奈は…

しづさわ
淡沢の彼女だよ

陽奈!

オレの女として
一緒にいくぞ

うん…一緒…



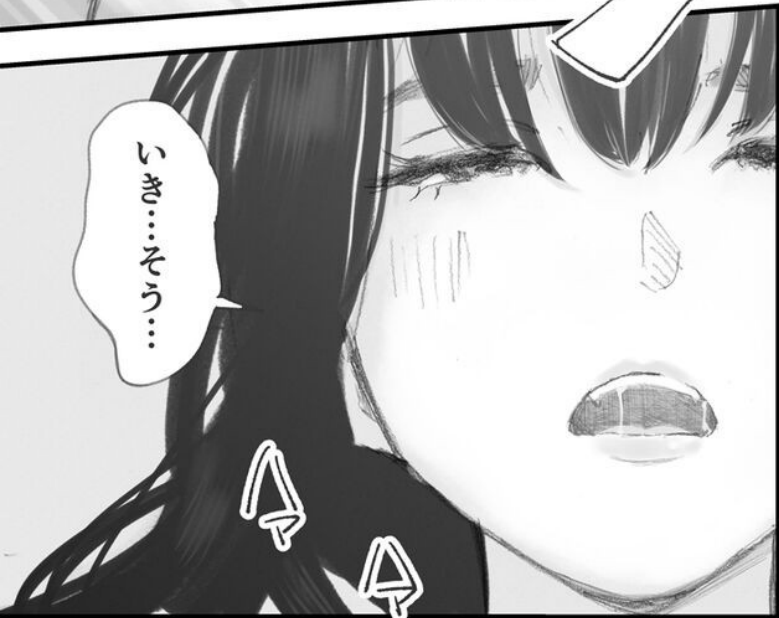


陽奈は誰の女か
もう一度言ってみろ

渋沢のだよ…

おっ
おっ

言い続ける



いき…そう…



陽奈は渋沢の
女です



終わった…



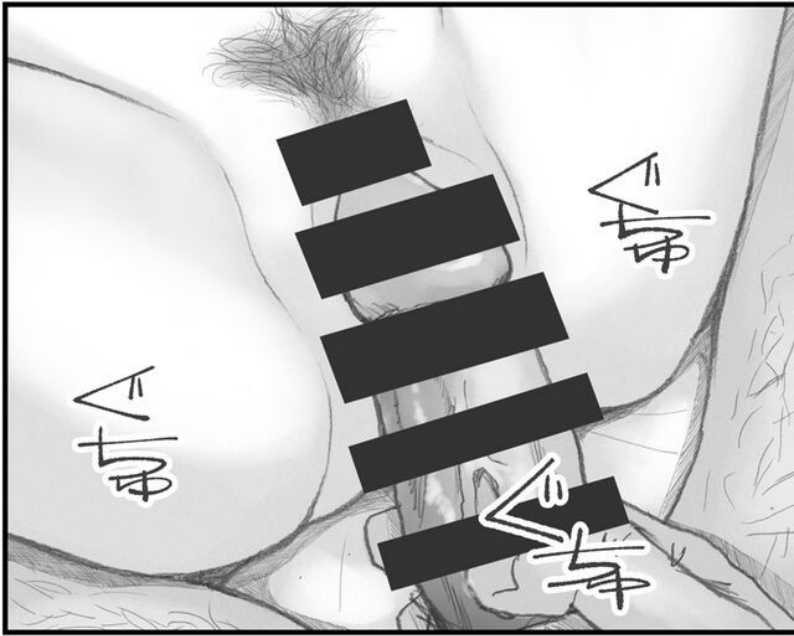
ただ…

そのあとどうやって
帰ったのか僕の記憶に
あまり残っていない



あのね…

なんか気持ち
が吹っ切れた
気がする



そして卒業後すぐに
僕は家を出て遠くの
土地で就職した

まったく感じ
なかったことだけ
を覚えている



頬に当たる雪の
冷たさを…



ときおり浮かぶ
鮮明な思い出と
ともに



大切なものを失った後でも
その痕跡こんせきが消えることはなく…

305

青葉

郁子
~~史也~~
陽奈



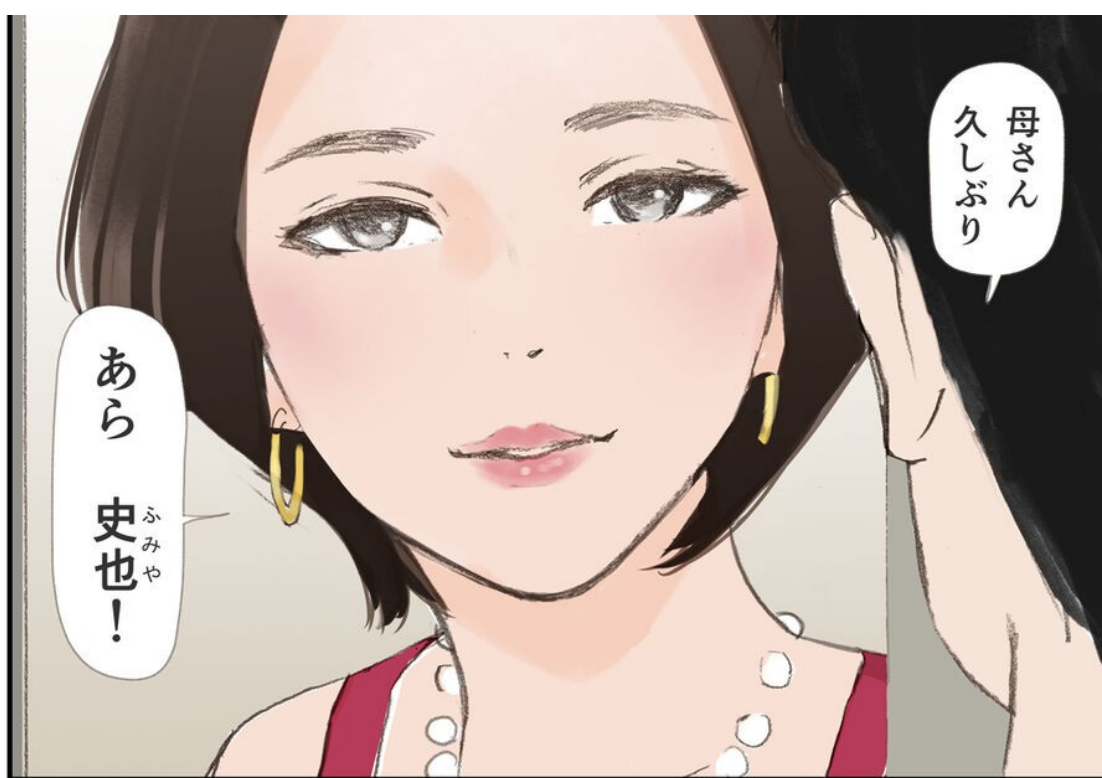
はい
どなた?



僕たちは欠落を
抱かかえて生きていく
しかない



305
郁子
史也
陽奈



お兄ちゃん!

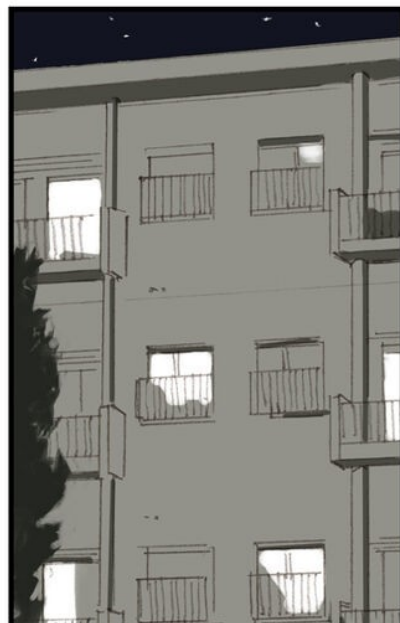
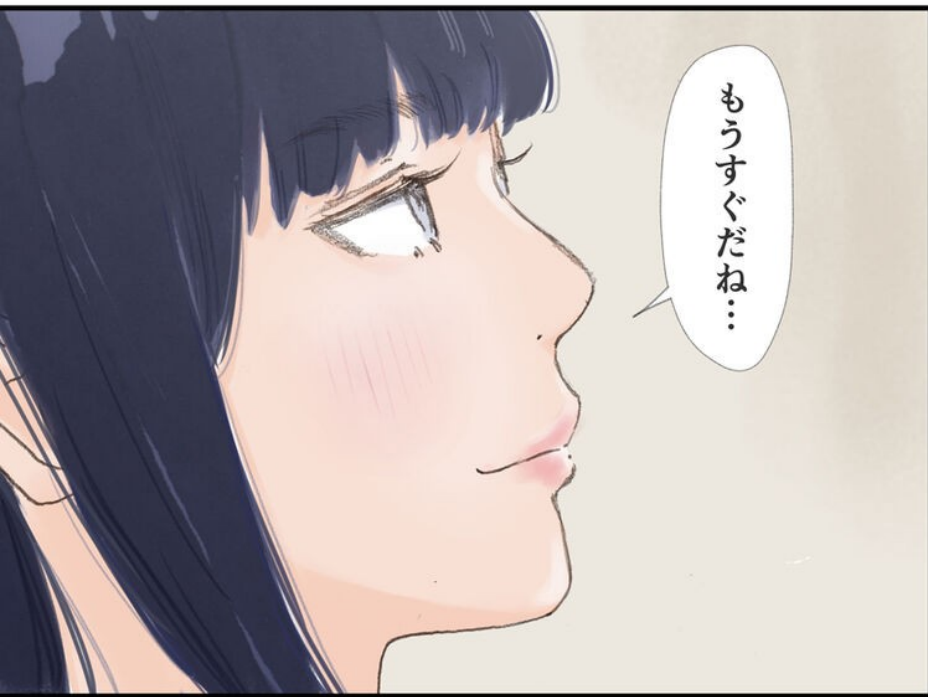
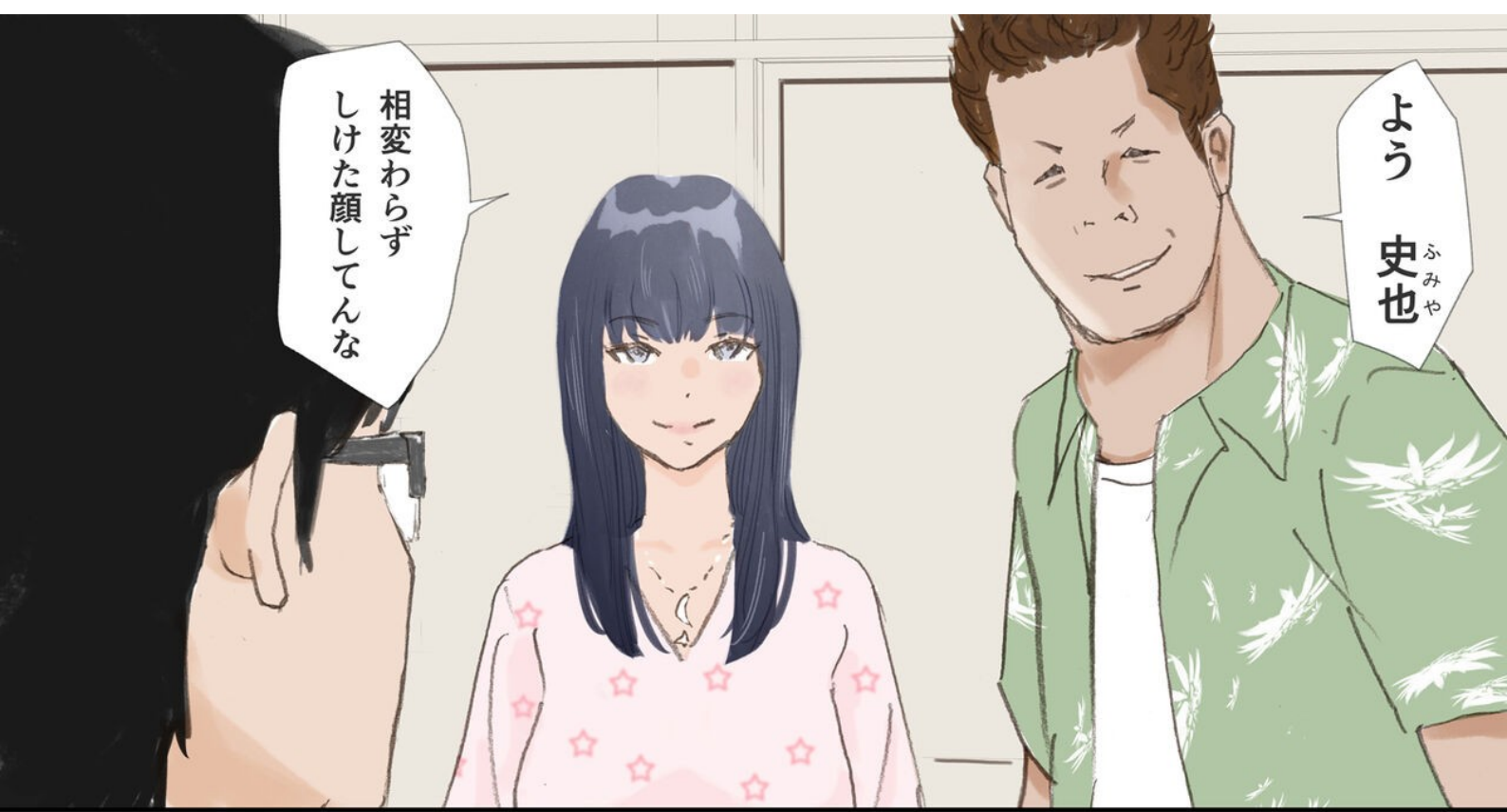
もう!なんで今まで
ずっと連絡くれな
かったの?

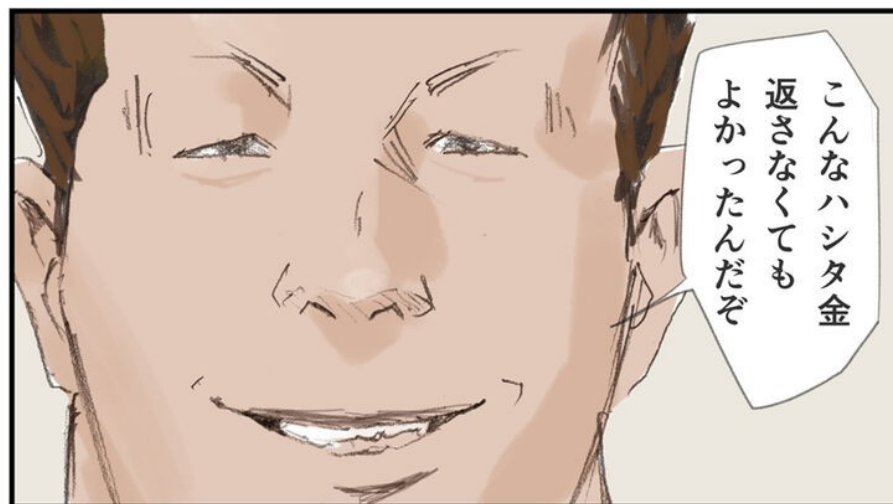
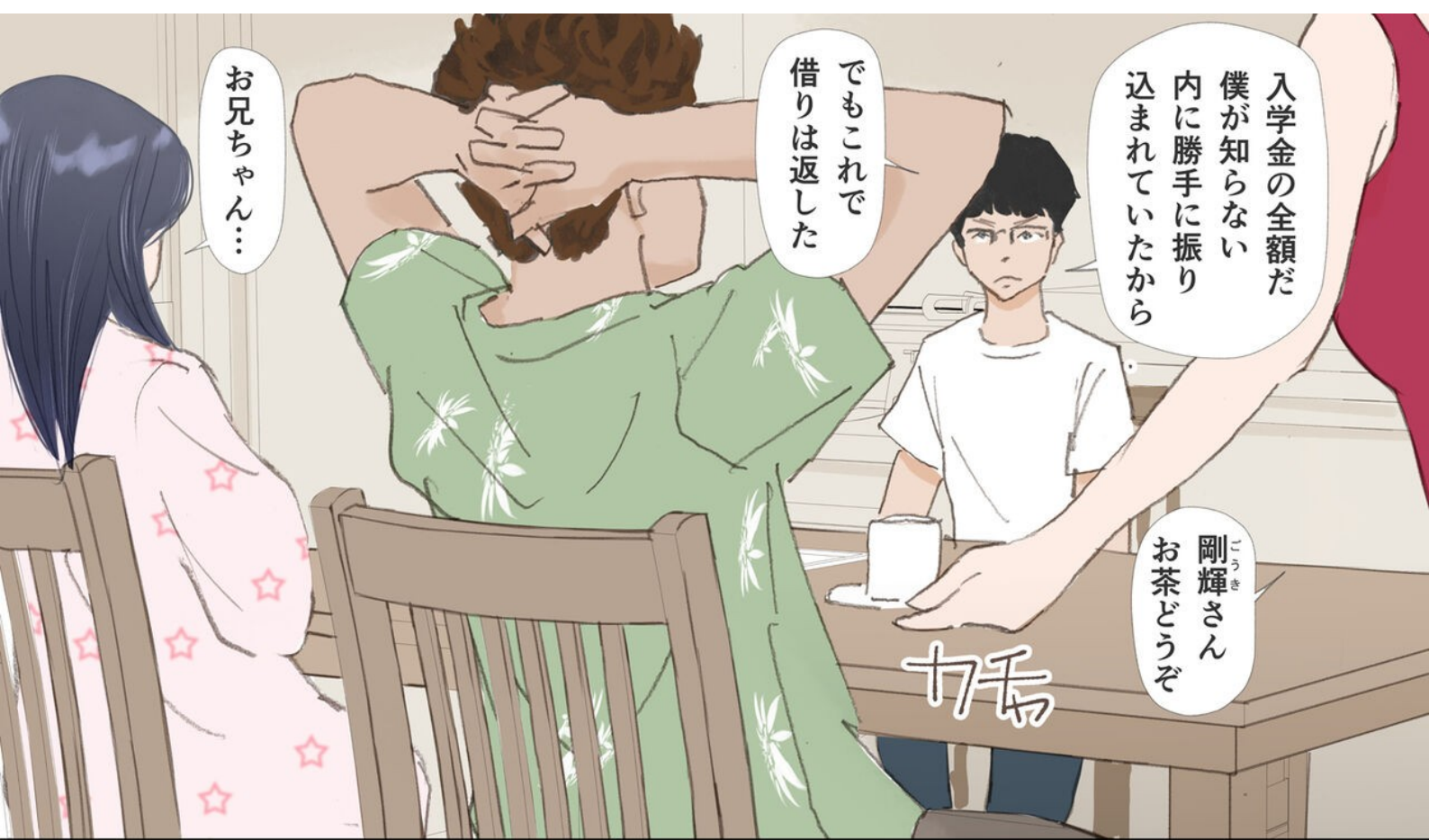
わたしからしても
全然返事なかったし:
心配してたんだからね!

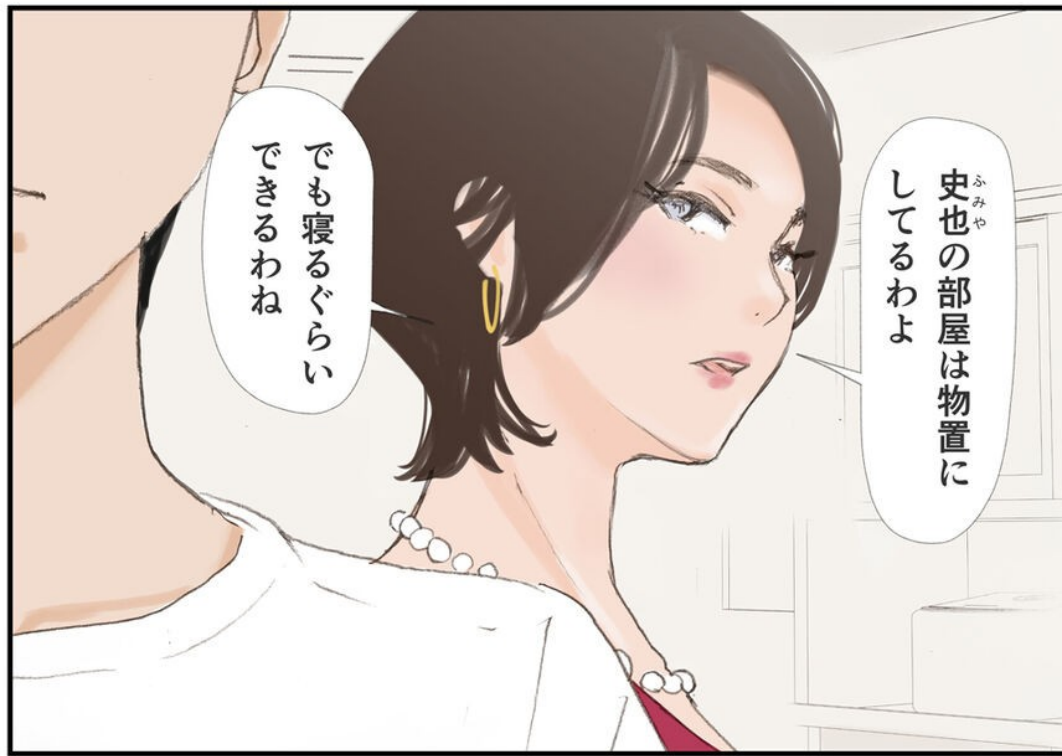
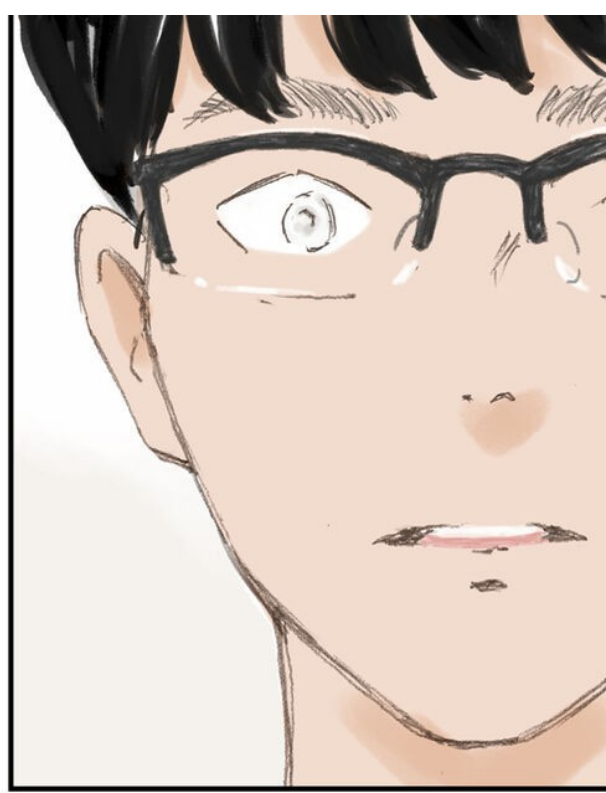
陽奈...

フ

ひびし...びり...



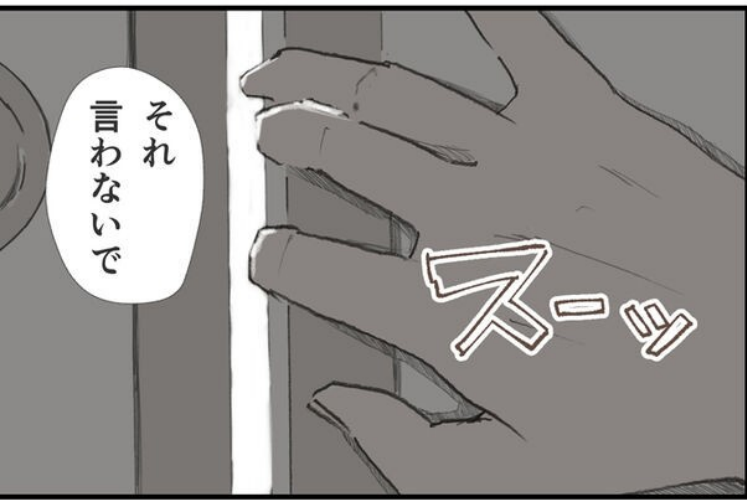






疲れ切ってる
から大丈夫だろ

あいつ建築現場で
毎日肉体労働
してんだから



それ
言わないで



それとも久しぶりに
史也ふみやに会ってまた変な
気持ちになったのか？



わたしの
黒歴史だよ



ならないよ！

前は男として
見てただろ

お兄ちゃんはお兄ちゃんに
すぎないんだから

男としての魅力なんて
あるわけないでしょ

わたしがそんな風に
思ったらまたお兄ちゃんに
迷惑かけちゃう

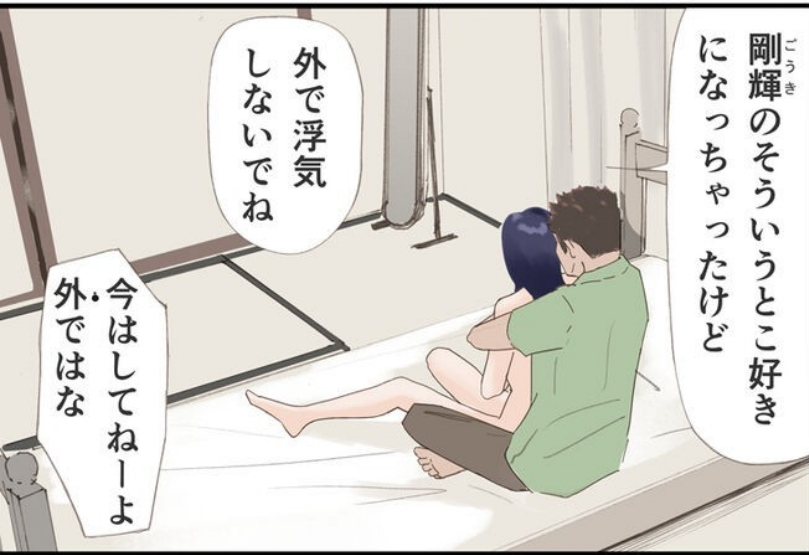


どうせもうマンコ
ひくつかせて
欲しがってるんだろ

確かに今じゃ淫乱な
メスになったよな



陽奈はもう以前
とは違うの



外で浮気
しないでね

剛輝ごうきのそういうところ好き
になっちゃったけど

今はしてねーよ
外ではな



もう!
ほんと下品
なんだから

やっぱりお兄ちゃん
見てるかも

フスマがちよっと
開いてるの

ノゾキなんて
とんでもないな
ぶっとばしてやろうか？

剛輝^{ごうき}の気持ちは
嬉しいけど
そういうことは
よくないよ

ちぎ
ちぎ

それにお兄ちゃん
にはいつも見守って
もらってたから…

見たいなら
見せてあげたい

じゃあ…

ちぎ
ちぎ



うん…



優しい妹と寛大な
オレに感謝して
もらわないとな

見守りオナニー
ネタを提供して
やるんだから
当然だろ



あの時…





陽奈が一番
感じるよ

この深いとこ突くと
お前すぐヒイヒイ声
あげるよな

史也のチンポが
ここまで届くと
思うか?

陽奈が勇気を
出してぶつけて
くれた気持ち



絶対ムリ…きつと
お兄ちゃんの
こんな大きくない



言ってよ!



どんな顔してるのか
見せてやれよ



僕がまっすぐ
受け止めていたら…

陽奈はただの
チンポ好き
淫乱女だろ

ノゾキ史也に
教えてやれ

うん…

陽奈はインランなの
剛輝のおチンポ大好き

そして僕にとっても
陽奈が妹以上の存在
だと伝えていたら…

んんん

んあ

あ

いっしょ

ぬちゅ

ん



お兄ちゃん
今まで見守ってくれて
ありがとう

あゝ

でも…

あ

陽奈ひなはもう
お兄ちゃんがいなくても

ゼーリン

ブルン

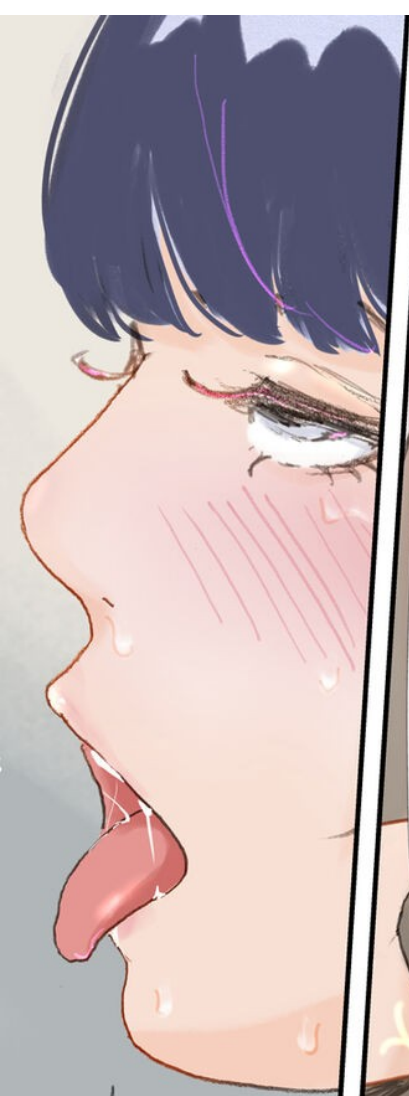
ズン

ぜんぜん
しあわせだよ

安心してね

ハハ
ヒガン

オナぐらい…なら
剛輝こうきは怒らない
から…していいよ





はら
孕んでいても
締め付け最高だぞ

ほほっ

おほっ

いっくっ

オラァ
マンコ
くめけろ

おほい

うっ

うっ

うっ



すぐもらす
雑魚マンコっぷり
は変わんねえけど

うっ

いっくっ

んっ

近くにいろくせに
この感触を味わえない
奴は哀れだなハハ

オラァ

うっ

うっ

うっ

うっ





なんだ なんだ
朝っぱらから
うっせーな

ギン

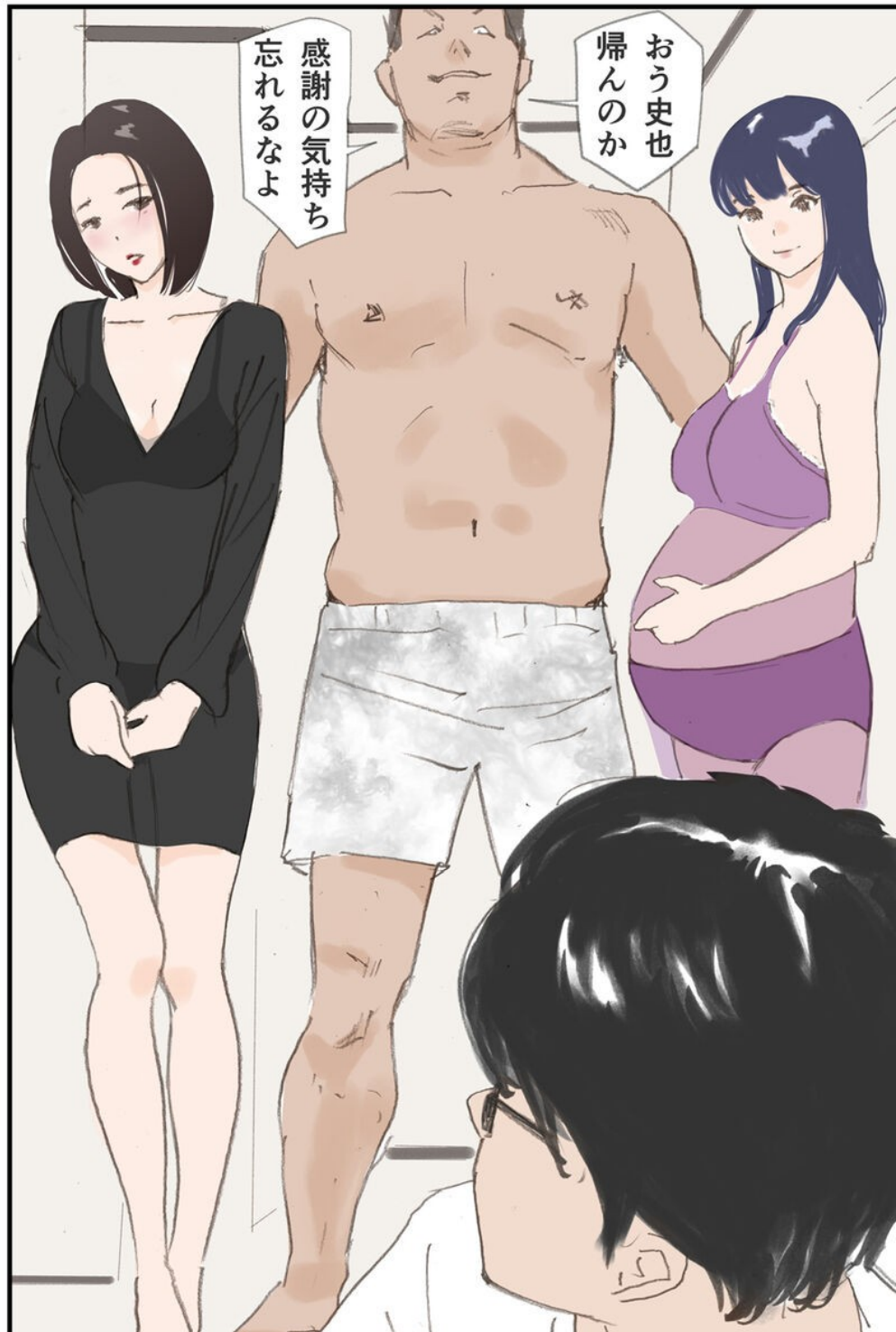
ギン



あら そう



また来てね
ここはお兄ちゃん
の家もあるんだよ



感謝の気持ち
忘れるなよ

おう史也
帰んのか



そうね...



次に来たときも
いいもん見せてやるよ

クモ

クモ

クモ



あとがき

このたびは「破断の絆」をお買い上げ頂きありがとうございます。
読者の皆様に楽しんで頂ければ作者として嬉しい限りです。

いくぶんでもストーリー性のあるものを描きたいと願いつつ本作品
を描いたのですが、あらためて漫画を描く難しさと楽しさを知った
作品でもありました。

今後も非エロのストーリー部分をちりばめながら寝取られや寝取らせ
の作品を描いてく予定です。

次回作は策士のおじさんに墮とされそうになる若い人妻…という
内容で案を練っています。お楽しみに！

評価やコメントを頂けると大変嬉しいです。

猫目 恋

X(旧twitter)

<https://x.com/x3w3h>

pixiv

<https://www.pixiv.net/users/82059662>